

国際ロータリー第 2650 地区

社会奉仕委員会

2010 ～ 2011 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2010 ～ 2011 年度
社会奉仕委員会

ご 挨 拶

社会奉仕委員会
担当諮問委員
パストガバナー 岡村 吾郎

我々ロータリアンは社会に対して望むよりも、自分が社会に何をサービス出来るかを考えるべきである。

サービスと云うものは、人の役に立つ考えや行為であり、仕え奉る事ではない事を理解していなければならない。

社会奉仕活動は、世の中の為になる事で、同時に仲間、友人の愛情も得るし、自分は良い事をしていると云う良心で満足させられる。

そして他者との信頼・尊厳も得られるのです。

さて今年の社会奉仕委員会の趣旨、活動は的を得たものであり、この活動により地域は活性化される事を期待します。

併しどの社会でもその中に居る人間が如何にそれを吸収、咀嚼出来るかどうか問題です。

社会奉仕活動の目的は、知識ではなく行動であり、現実と余りかけ離れすぎていて、精神面ばかりを強調しても成功はしない。

程良い目標、実現可能な数値を上げたいもので、無理な目標は意味がないと考えます。

今後も地区社会奉仕委員会の更なるご発展とご活躍を祈念いたします。

ご 挨 拶

社会奉仕委員会
委員長 池田 利一

社会奉仕は、ロータリアン一人一人が超我の奉仕を実行する機会であります。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することはロータリアン個人にとっても献身に値するものであります。社会奉仕の事例は大きく分けて4つになります。人間尊重、地域発展、環境保全、協同奉仕であります。

地区社会奉仕委員会では、年2回96クラブの社会奉仕委員長に参集いただき、特徴ある優秀な社会奉仕の事例発表会をしております。栗田ガバナーの「ロータリーを良く学び、変化を知り忘れたことを思い出そう」は、まさにその担い手たるロータリアン自らのあるべき心がまえを謳われたものです。ロータリー精神に基づき、各クラブの特性を生かし、より効果的に事業が展開される事の一助となるよう、情報を共有化することを目的にこの報告書を作成させて頂きました。

工夫を凝らし、知恵を出し合った事業を参考にいただき2011-2012年度のより効果的な事業が実施されることを祈念いたしております。

又、2010-2011年度から「まちづくり基金」についても地区社会奉仕委員会が担当させて頂いております。素晴らしい「まちづくり」事業の多数の応募も宜しく願い申し上げます。2010-2011年度の地区社会奉仕委員会に対するご協力に委員一同、心より感謝申し上げます。

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	1
福知山ロータリークラブ	7
福知山西南ロータリークラブ	
亀岡ロータリークラブ	9
亀岡中央ロータリークラブ	10
京丹後ロータリークラブ	
京都ロータリークラブ	11
京都伏見ロータリークラブ	14
京都平安ロータリークラブ	20
京都東ロータリークラブ	21
京都東山ロータリークラブ	23
京都北東ロータリークラブ	
京都城陽ロータリークラブ	25
京都桂川ロータリークラブ	27
京都北ロータリークラブ	28
京都南ロータリークラブ	33
京都モーニングロータリークラブ	34
京都紫野ロータリークラブ	35
京都中ロータリークラブ	36
京都西ロータリークラブ	38
京都西山ロータリークラブ	40
京都乙訓ロータリークラブ	42
京都洛中ロータリークラブ	44
京都洛北ロータリークラブ	
京都洛南ロータリークラブ	46
京都洛西ロータリークラブ	47
京都洛東ロータリークラブ	
京都嵯峨野ロータリークラブ	49
京都さくらロータリークラブ	50
京都西北ロータリークラブ	52
京都西南ロータリークラブ	59
京都紫竹ロータリークラブ	60
京都朱雀ロータリークラブ	62
京都田辺ロータリークラブ	64
京都山城ロータリークラブ	67
京都八幡ロータリークラブ	69
舞鶴ロータリークラブ	71

舞鶴東ロータリークラブ	74
宮津ロータリークラブ	77
園部ロータリークラブ	78
宇治ロータリークラブ	79
宇治鳳凰ロータリークラブ	82

福井県

福井ロータリークラブ	84
福井あじさいロータリークラブ	86
福井フェニックスロータリークラブ	87
福井東ロータリークラブ	91
福井北ロータリークラブ	
福井南ロータリークラブ	94
福井西ロータリークラブ	98
福井水仙ロータリークラブ	99

勝山ロータリークラブ	101
丸岡ロータリークラブ	102
三国ロータリークラブ	107
大野ロータリークラブ	109
鯖江ロータリークラブ	110
鯖江北ロータリークラブ	112
武生ロータリークラブ	113
武生府中ロータリークラブ	
敦賀ロータリークラブ	114
敦賀西ロータリークラブ	115
若狭ロータリークラブ	117

滋賀県

びわ湖八幡ロータリークラブ	119
五個荘能登川ロータリークラブ	122
東近江ロータリークラブ	125
彦根ロータリークラブ	126
彦根南ロータリークラブ	127
湖南ロータリークラブ	
草津ロータリークラブ	129
水口ロータリークラブ	131
守山ロータリークラブ	132

長浜ロータリークラブ	134
長浜東ロータリークラブ	137
長浜北ロータリークラブ	138
近江八幡ロータリークラブ	140
大津ロータリークラブ	143
大津中央ロータリークラブ	146
大津東ロータリークラブ	147
大津唐橋ロータリークラブ	149
大津西ロータリークラブ	150
栗東ロータリークラブ	152
高島ロータリークラブ	154
野洲ロータリークラブ	156
八日市南ロータリークラブ	157

奈良県

あすかロータリークラブ	158
五條ロータリークラブ	163
平城京ロータリークラブ	165
生駒ロータリークラブ	167
橿原ロータリークラブ	
奈良ロータリークラブ	171
奈良東ロータリークラブ	
奈良西ロータリークラブ	
奈良大宮ロータリークラブ	175
王寺ロータリークラブ	184
桜井ロータリークラブ	189
大和郡山ロータリークラブ	191
大和高田ロータリークラブ	195

2010～2011年度

綾部

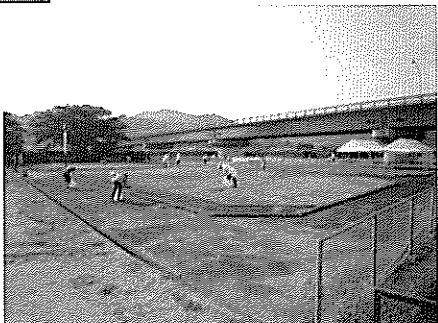
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中 正行

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	水無月花火：合同清掃		
実施日	平成22年7月25日（日）		
実施場所	京都府 綾部市 丹波大橋下、市民グラウンド交通公園付近一帯		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ（合同実施）		
参加人数	会員 17 名	会員参加率	53.12 %
	市民 名		
	その他 9 名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 事業目的：地域貢献、社会貢献、地域美化の振興 事業内容：綾部RACとの合同で水無月花火実施場所付近で清掃を実施した。			
事業結果  			
新聞、TV等での報道 			
事業予算	16,200	円	
事業執行額	9,582	円	

2010～2011年度

綾部

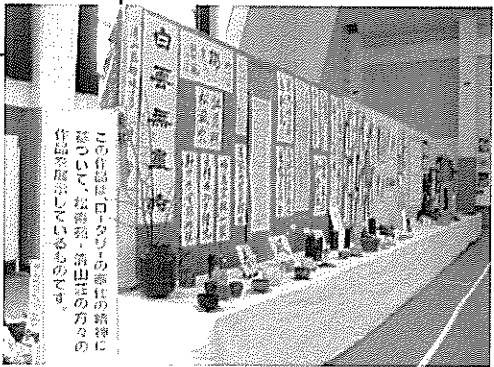
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中 正行

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第58回 綾部市総合文化祭 出展		
実施日	平成22年11月2日～4日		
実施場所	京都府 綾部市 市民ホール		
協力団体			
参加人数	会員	13 名	会員参加率 40.63 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 事業目的：地域貢献、社会貢献、市民へのPR 事業内容：文化祭で老人ホーム綾部市老人福祉センター「清山荘」及び 特別養護老人ホーム「松寿苑」入所者の作品を展示した。			
事業結果  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	16,000	円	
事業執行額	16,000	円	

2010～2011年度

綾部

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

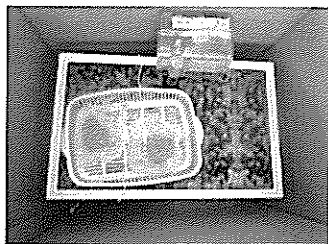
報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中正行

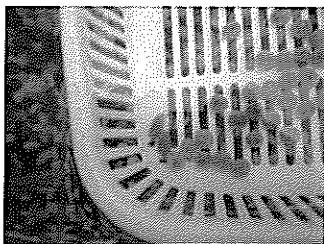
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	～由良川にサケよ帰れ～ 綾部サケ放流事業の参加		
実施日	①平成22年12月16日（サケ飼育説明会）、 ②平成23年1月7日（サケの卵引取り日）、 ③平成23年 3月12日（サケの稚魚放流日）		
実施場所	①②京都府中丹広域振興局、③綾部市由良川左岸白瀬橋下		
協力団体	主催：綾部サケ放流事業実行委員会、 後援・協力：京都府農林水産部、京都府立海洋センター		
参加人数	会員	13 名	会員参加率 42 %
	市民	約100 名	
	その他	9 名（綾部RAC）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：地域貢献、社会貢献、地域美化の振興 事業内容： ○サケ飼育説明会 平成22年12月16日 18:30～ ①②プログラム、内容…1. 飼育説明、2. 今後の予定、3. その他 ○サケの卵引取り日 平成23年1月7日 16:00～19:00 ①②プログラム、内容…京都府中丹広域局へサケの卵を引き取り。ロータリーで約500個預かる。 ○サケの稚魚放流日 平成23年3月12日 10:00～ ①②プログラム、内容 写真は別紙の通り 開会式、主催者挨拶 サケのお話、みんなで放流、寄せ書き あったかくておいしいお鍋汁賞味 閉会式		
事業結果	準備期間が短かったため、一部の会員の参加となったが、サケの卵のふ化状態や様子をロータリアン同士で共通の話題が増え、親睦も深まったのではないかと思います。		
新聞、TV等での報道	(別紙の通り)		
次年度への見直し	次年度は参加人数をさらに増やしたい。		
事業予算	0	円	
事業執行額	1,500	円	

～由良川へサケよ帰れ～ サケ飼育日誌：総集編



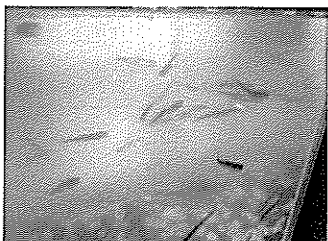
1月11日



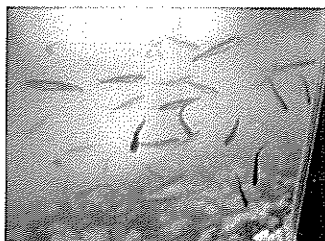
1月17日



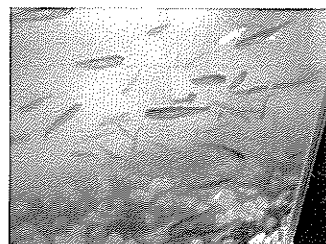
2月1日



2月28日

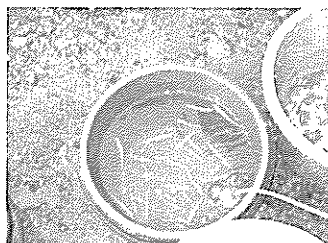


3月7日

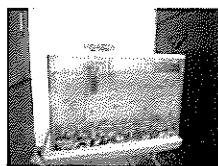


3月12日【放流日】
いよいよお別れです。(泣)

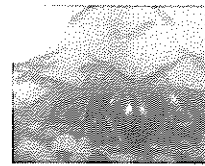
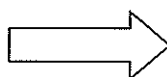
放 流 日
3/12(土)白瀬橋下にて



番 外 編



人の気配がない時はゆったり
泳いでいますが...



人が近づいたら角っこへ...
以外と恥かしがりやな
サケさんでした。

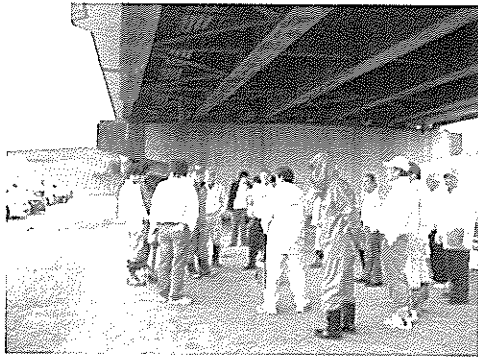
2010～2011年度

綾部 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 田中正行
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ローターアクトとの合同清掃例会		
実施日	平成23年5月22日(日)		
実施場所	清掃: 綾部市市立病院～井倉町交差点付近 例会・親睦会: 浅倉修会員事務所内にて		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員	16 名	会員参加率 51.61 %
	市民	- 名	
	その他	6 名(綾部RAC)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
事業目的: 地域貢献、社会貢献、地域美化の振興 事業内容: 綾部RACと合同で、綾部市道: 高津旭線、 白瀬橋付近～井倉町交差点付近の側溝の清掃を実施した。			
事業結果			
悪天候の為、雨傘、カッパ等を着用しての清掃作業となりました。 例会・親睦会も当初予定していた場所が実施困難となり、急きょ、会員の事務所をお借りしての開催となりました。ロータリーの友情に感謝します。			
新聞、TV等での報道			
(別紙の通り)			
次年度への見直し			
準備・持参品等の見直しが必要、急きょ中止する際の連絡方法の検討など。			
事業予算	80,300	円	
事業執行額	67,860	円	



2011. 5.23 付 あやべ市民新聞

雨中、黙々とゴミ拾い

綾部ロータリー、アクトの両クラブ



綾部ロータリークラブ（仲江文男会長）と綾部ロータリーアクトクラブ（倉内平会長）のメンバーたちが22日、中井広城農道のごみ拾いに取り組んだ。写真はこの奉仕作業の様子。この奉仕作業は、ロータリークラブが社会貢献活動の一環として計画。両団体から計25人が参加した。

作業は当初、青時町の白瀬橋南詰から大崎町の以久田橋付近まで、午前中の雨天で開始時間を少し遅らせたほか、作業の終了地点も井倉町の市道交差点までに短縮した。時折強い雨が降る中、傘をさしたり雨がそばを打たせたりしながら、道路脇や溝に捨てられている空き缶やたばこの吸い殻、ビニール袋などのごみを拾った。収集したごみは野田町の市クリーンセンターに持ち込んで処分することになっている。

2010～2011年度

福知山 ロータリークラブ

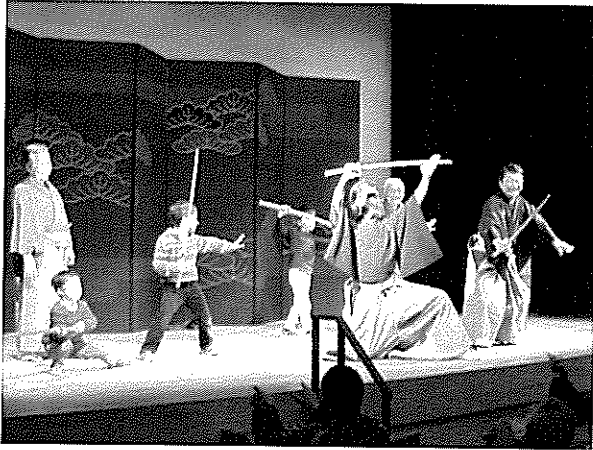
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 桐村正康

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

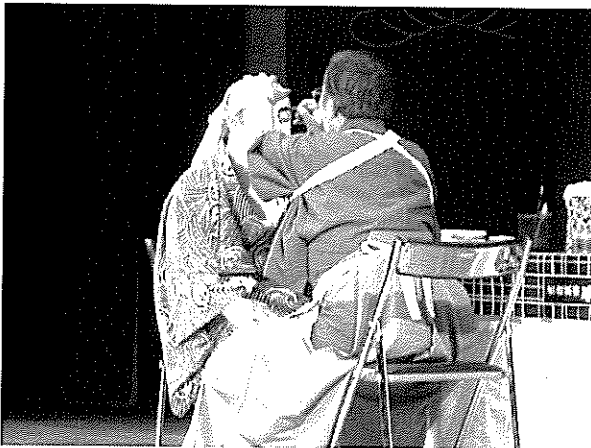
事業名	第2回市民文化講座「伝統芸能鑑賞教室・ワークショップ付歌舞伎舞踊”連獅子”		
実施日	平成23年3月5日（土）19時～20時45分		
実施場所	福知山市民会館4階ホール		
協力団体	市教育委員会 両丹日日新聞社 日本伝統芸能振興会 福知山FM放送 京都府北部国際交流協会		
参加人数	会員	60 名	会員参加率 100 %
	市民	341 名	
	その他	11 名(外国人)	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	伝統芸能の普及振興継承と福知山の文化向上街づくり外国との親善を目的とした歌舞伎ワークショップを実施 事業内容①歌舞伎ワークショップ第1部は歌舞伎の歴史、決まりごと、参加者との阿吽の呼吸等説明の後、市民の小学生3名大人1名が舞台上所作殺陣(立廻り)を体験、第2部は市民のモデル(福知山RC会長)が隅どり化粧、衣装着付け、カツラかぶるまでと獅子の扮装の完成まで体験、そのままの姿で場内を廻った。第3部は指導者による歌舞伎舞踊”連獅子”の実演。 ②会員全員自分の事業所自宅知り合い学校等へ宣伝ポスターチラシ等を配布掲示し参加者勧誘に当たった。当日も会場の設営受付整理清掃救護に当たった。		
事業結果	閉会後帰り際で多くの参加者から大変勉強になった、敷居が高いとおもっていたが身近になった、またやって欲しい等の感想要望があった。また街で出会った多数の方々からも同様の意見が寄せられ所期の目的はほぼ達成できたのではないかと思料する。事業執行額は東京から呼ぶ指導員を大阪に変更また音響照明印刷関係各社に無理をお願いした結果である。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	次年度は第3回市民文化講座として音楽をテーマとして計画されており伝統芸能をテーマとしたものは次次年度以降に期待したい。		
事業予算	1,550,000	円	
事業執行額	1,283,610	円	



第1部 歌舞伎に親しむ所作殺陣(立廻り)



第3部 実技 歌舞伎舞踊“連獅子”



第2部 獅子の扮装



第2部 獅子の扮装（着付け終了後場内を廻る）



2010～2011年度

亀岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

奉仕プロジェクト担当理事

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 内藤 一徳

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	梅岩サミット並びに梅岩によるまち興し事業		
実施日	梅岩サミット(2011年2月20日) 梅岩によるまち興し事業(2011年3月)		
実施場所	ガレリアかめおか及び亀岡市(追分町・安町・余部町の梅岩道沿線)		
協力団体	(財)石田梅岩先生顕彰会・亀岡経済同友会・心学の道のれん街		
参加人数	会員 15 名	会員参加率 45 %	
	市民 100 名		
	その他 0 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
亀岡が生誕地の石門心学の開祖、石田梅岩が近代資本主義の祖といわれながら、市民にあまり知られていない。 そこで本年度事業に「梅岩の教えをまちづくりに活かす」方策を探求する為の梅岩サミットを開催。 加えて、昨年度に関係自治会等と連携し整備した「心学の道」沿線の商店街が亀岡城下町・鉾町から外れ沈滞化してきており、その商店街と連携し「心学の道のれん街」を結成し、梅岩の教えに学ぶ商店の在りようを実践して、まちの活性化を目指すと共に市民への梅岩の教えの浸透と観光振興にも寄与する。			
新聞、TV等での報道			
			
次年度への見直し			
事業予算	3,000,000	円	(亀岡RCより200,000円拠出)
事業執行額	3,000,000	円	(亀岡RCより200,000円拠出)

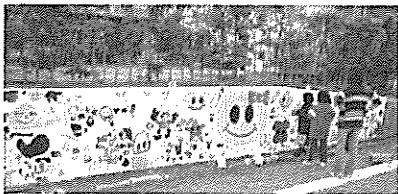
2010～2011年度

亀岡中央

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 廣瀬晴輝
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	社会福祉法人 青葉学園との交流事業		
実施日	2010年11月14日(日)		
実施場所	亀岡市葎田野町太田 学園敷地内		
協力団体	岩佐塗装店		
参加人数	会員 11 名	会員参加率 52 %	
	職員・児童 80 名		
	その他 米山奨学生 1 名	イベント指導者 1 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会福祉法人 青葉学園敷地内にあるコンクリート壁に、学園児童にペンキで壁画を描いてもらう。 学園周辺にある竹藪の竹を間引きし環境の整備を行う。		
事業結果	10/31に予定していたが台風接近のため順延した。 11/14 写真の通り見事な出来栄で児童が壁画を描けた。また、竹藪を子供達と力を合わせ倒竹の処理を行い、美しい環境整備が出来た。切り出した竹も今後竹細工の材料に考えている。    		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	127,000	円	

2010～2011年度

京都

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山下尚治

担当委員会名 : 社会福祉委員会

事業名	スペシャルオリンピックス トーチウォークへの参加		
実施日	2010年10月2日		
実施場所	鴨川丸太町橋～京都市役所		
協力団体	特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス京都		
参加人数	会員	14 名	会員参加率 7.6 %
	市民	300 名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	スペシャルオリンピックスは知的障害のある人たちに年間を通して日常的なトレーニングプログラムとその発表の場である競技会を提供します。アスリートたちは精神的に成長することができ、ボランティアはアスリートから多くの気づきを得られ、喜びを分かち合い、共に楽しみ、共に生きる喜びを知ることができます。そのPRの一環としてトーチウォークに参加・協力しました。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

京都

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山下尚治

担当委員会名 : 環境委員会

事業名	世界の京都・まちの美化市民総行動		
実施日	2010年11月7日		
実施場所	京都市役所～河原町四条～烏丸四条～烏丸御池～市役所		
協力団体	世界の京都・まちの美化市民総行動実行委員会・京都市		
参加人数	会員	15 名	会員参加率 8, 1 %
	市民	50 名	
	その他	5 名	(京都ローターアクトクラブ)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市及び京都市まちの美化推進事業団で構成する「世界の京都・まちの美化市民総行動」実行委員会が主催する市民ぐるみの美化活動です。市民・事業者・行政との協働により、門掃きの奨励やごみのポイ捨て防止はもとより、不法投棄、違法駐車、放置自転車、違反広告物等のまちの美観を損なうものの一掃に向けた取り組みを行っています。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

京都

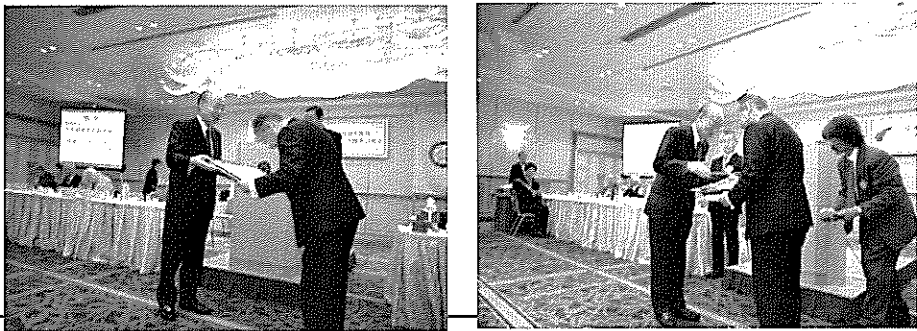
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山下尚治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	財団法人日本国際連合協会への寄付		
実施日	2010年11月17日		
実施場所	京都ホテルオークラ 第3077回例会		
協力団体			
参加人数	会員	190 名	会員参加率 100 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 財団法人日本国際連合協会への事業に賛同し、寄付金を贈呈した。当日協会副会長の明石 康氏から感謝状が授与された。			
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,000,000 円		
事業執行額	1,000,000 円		

2010～2011年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 一瀬 倫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	呉竹フェスタ「夏」		
実施日	2010(平成22)年7月24日		
実施場所	京都市立呉竹総合支援学校		
協力団体	同校PTA、桃山・桃山東・桃山南地域夫人会、桃山社会福祉協議会、その他		
参加人数	会員	34 名	会員参加率 38.20% %
	当クラブ提唱京都伏見ローターアクトクラブ 5 名		
	当クラブ提唱聖母学院中学・高等学校インターアクトクラブ		
	市民	約500 名	
	その他	名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：地域の障害児教育の現状を理解し、ほかの奉仕団体と協力してその事業を後援する。 ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブが一体となって活動する機会を持つ。 内容：京都市立呉竹総合養護学校PTA主催同行事の後援 当クラブ、当クラブ提唱京都伏見ローターアクトクラブ会員とが焼きそばと飲み物を無料提供 聖母学院中学・高等学校インターアクトクラブは吹奏楽演奏実施		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	311,800	円	
事業執行額	274,661	円	

2010～2011年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 一瀬 倫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第60回社会を明るくする運動伏見大会				
実施日	2010(平成22)年9月22日				
実施場所	京都市伏見区役所				
協力団体	主催：第60回社会を明るくする運動伏見区推進委員会 伏見地区保護司会・社明委員会				
参加人数	会員	1	名	会員参加率	約1 %
	市民		名		
	その他		名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☒ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	社会を明るくする運動 協賛金 5万円				
事業結果	第60回社会を明るくする運動伏見大会はグループ討議中心としたもので、 布施会長がその討議に出席しました。 討議内容は更正保護事例をもとに犯罪予防を考えるというものでした。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2010～2011年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 一瀬 倫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	平成22年度赤い羽根共同募金			
実施日	2010年9月			
実施場所				
協力団体	社会福祉法人京都府共同募金会に当クラブが協力			
参加人数	会員	名	会員参加率	%
	市民	名		
	その他	名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	共同募金 協賛金 5万円			
事業結果	.			
新聞、TV等での報道				
事業予算	円			
事業執行額	円			

2010～2011年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 一瀬 倫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都伏見ロータリー杯 ゲートボール大会		
実施日	2010年10月18日		
実施場所	伏見港公園		
協力団体	伏見区老人クラブ連合		
参加人数	会員	2 名	会員参加率 約2 %
	市民	約100 名	
	その他	名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	寄付として5万円を贈呈。 始球式に参加。		
事業結果	布施会長が始球式を行いました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2010～2011年度

京都伏見 ロータークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 一瀬 倫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	宇治川清掃奉仕活動		
実施日	2011年3月6日(日)		
実施場所	宇治川・濠川周辺		
協力団体	京都伏見ローターアクトクラブ		
参加人数	会員	11 名	会員参加率 約12.35 %
	市民	0 名	
	その他	5 名	(京都伏見ローターアクトクラブ)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブが提唱する、京都伏見ローターアクトクラブの奉仕活動、「伏見に蛍を」運動の一環として、宇治川・濠川の周辺および川底の清掃を行なった。その活動に当クラブの社会奉仕委員会の会員を中心に参加。		
事業結果	当日、回収したゴミは38袋になり、これからもゴミ投棄撲滅啓発のため、継続の必要性があると判断された。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	事業目的のためにも継続が必要である。		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	



2010～2011年度

京都伏見 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 一瀬 倫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	平成23年度緑化募金運動(春季)への協力				
実施日	2011(平成23)年4月				
実施場所	なし				
協力団体	なし				
参加人数	会員	89	名	会員参加率	100 %
	市民	0	名		
	その他	0	名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	平成7年制定の「緑の募金による夜森林整備等の推進に関する法律」にもとづく運動への協力。 京都府 京都・乙訓緑化推進委員会へ協力金を寄付する。				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し					
事業予算	協賛金	1万	円		
事業執行額	協賛金	1万	円		

2010～2011年度

京都平安 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員
	氏	名	:	山本 正道
担当委員会名			:	奉仕プロジェクト委員会

事業名	地域清掃奉仕活動		
実施日	2011年3月13日（日） AM 10:00～		
実施場所	堀川通り 疏水		
協力団体	京都平安ロータリークラブの会員とそこご家族、会社従業員、友人		
参加人数	会員	8 名	会員参加率 29 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	堀川通り 疏水 清掃活動による奉仕事業		
事業結果	毎年、年2回清掃奉仕事業として堀川通り疏水を清掃しているが、近年、その甲斐もあつてかポイ捨てされるゴミは減少傾向にあると思われる。引き続き活動していきたいと思う。  		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

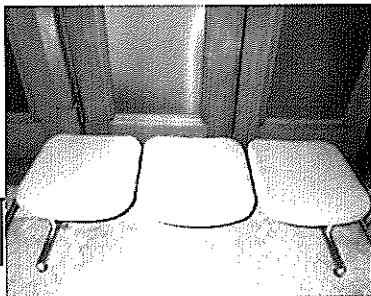
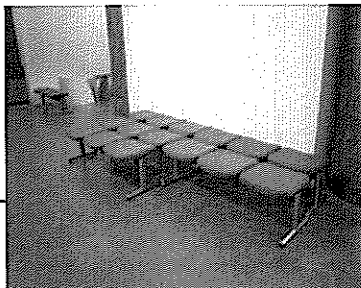
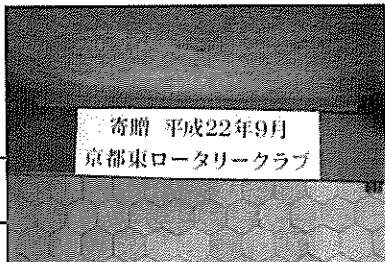
京都東ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小池 薫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市美術館へのロビーチェア寄贈		
実施日	9月16日		
実施場所	京都市美術館		
協力団体			
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	三年間の継続事業の三年目となる事業で、京都市美術館のロビーに来館者が寛ぎ、休めるロビーチェアを寄贈しました。京都市美術館は当クラブの地域内にある文化的施設の一つであり、美術、芸術の発信地であります。長年にわたる当クラブとの交流の中で美術館からの要望もあり寄贈事業を進めております。		
事業結果	9月16日 京都市美術館のロビーに三人掛けチェアを五脚寄贈しました。11月26日 館長の村井康彦氏、総務課長の廣瀬ちづる氏を例会にお迎えし、クラブに対し感謝状を頂いた。		
新聞、TV等での報道	  		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	267,750	円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小池 薫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕フォーラム「吉田山にさくらを植えよう！」		
実施日	2月27日		
実施場所	京都市左京区吉田山 山頂付近 20ヶ所		
協力団体	吉田氏子講社、吉田自治連合会、吉田神社、吉田山を美しくする会、ボーイスカウト第42団		
参加人数	会員	28 名	会員参加率 28 %
	市民	69 名	
	その他	10 名	(マスコミ、吉田神社職員、他)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	第三高等学校逍遙の歌「紅萌ゆる丘の花 早緑匂う岸の色 都の花に嘯けば 月こそかかれ吉田山」にもあるように、吉田山はかつてさくらの山と言われていました。しかし、「燃料や肥料は里山の恵み」と人々が感謝した時代は過ぎ去り、吉田山はずいぶん違う光景になってしまいました。そこで、さくらの紅と松の緑がよみがえり、地域で生活する人、次の時代を担う若者たちが、再び心をはずませ、胸に安らぎを覚える吉田山に復活させたいと願い、さくら植樹を企画しました。里山について勉強するため、植樹終了後、京都大学農学部の高町加津枝准教授による講演「吉田山の里山を考える」も計画しました。		
事業結果	2009年3月に第1回のさくら植樹を行い、今回は第2回となります。第1回は山頂の何もない所に穴を掘って13本のさくらを植樹しただけでしたが、今回は雑木の生い茂る斜面にさくら20本を植えることにしました。2010年秋から、間伐する木の選定→数日にかけて間伐→数十日かけて切り倒した木の整理→数日にかけてさくら植樹用の仮穴掘り を行いました。これら膨大な作業は、当クラブ会員のみならず、上記協力団体の皆さん、ならびに高町先生の献身的な参加により実現しました。おかげさまで、クラブと地域の強い連帯感が生まれ、青少年の育成に貢献することができました。今後は地域との連携をさらに深め、継続的な事業にしたいと考えています。		
新聞、TV等での報道	1) 2011年2月27日17:55 KBS京都テレビ 「京都新聞ニュース」にて放送、 2) 2011年2月28日 京都新聞朝刊 市民版、 3) 2011年3月1-4日 京都三条ラジオカフェ/FM79.7MHz http://fm797report2.seesaa.net/article/188359205.html		
次年度への見直し	吉田山の里山を復活させようとする当事業は次年度以降も継続的に行うことに決定した。		
事業予算	200,000	円	 
事業執行額	134,093	円	

2010～2011年度

京都東山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 手塚 石雲

担当委員会名 : 社会奉仕、新世代委員会

事業名	「子ども達に素敵な一日を」				
実施日	平成22年(2010年) 11月21日(日)				
実施場所	京都市東部文化会館				
協力団体	NPO法人 山科醍醐こどものひろば				
参加人数	会員	44	名	会員参加率	54 %
	招待者	87	名	協力団体	38 名
	一般観劇者	約300	名	関係者	2 名
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	施設の子供や障害を持つ子ども達に新しい一日を提供し、子ども達が自分と同じ世代の子どもが舞台上で輝いている姿を見ることで、自分たちの可能性に気付いたり、食事や介護、遊びの中で、日頃出合わない大人たちと交流する中で人の温かみや社会とのつながりを感じていただく。				
事業結果	   * チラシ、記事は別添				
新聞、TV等での報道	朝日新聞 11月22日付 京都新聞 11月23日付				
事業予算	700,000 円				
事業執行額	約550,000 円				

2010～2011年度

京都市陽

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森崎 篤

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	仮「楽しい科学」		
実施日	2011年5月28日		
実施場所	文化パーク城陽 ふれあいホール		
協力団体			
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新世代委員会、職業奉仕委員会合同で小学校低学年及び幼稚園児を対象に科学実験の体験を通じて「たのしい科学」をテーマに「みて、さわって、おどろいて」興味感心をもってもらい親子の対話の話題づくりになる事業を予定。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2010～2011年度

京都市陽ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森崎 篤

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ふしぎ×ふしぎ！ おもしろ科学		
実施日	平成23年5月28日		
実施場所	文化パーク城陽		
協力団体	株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）・京都教育大学		
参加人数	会員	20 名	会員参加率 64.5 %
	市民	250 名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新世代委員会、職業奉仕委員会合同で小学校低学年及び幼稚園児を対象に科学実験の体験を通じて「ふしぎ×ふしぎ！ おもしろ科学」をテーマに「みて、さわって、おどろいて」興味関心をもってもらい創造性豊かな人材育成を行うことを目的とすると共に親子の対話の話題づくりになる事業を開催		
事業結果	親子250名参加のもと最先端のコミュニケーション・ロボット技術を実際に操作をして体験したり、科学の最先端の研究からわかったアゲハチョウの不思議な世界をアゲハチョウに触れながら探ってもらった。講師も驚く程活発な意見や質問が子供たちからあり親子の対話の話題づくりになる事業であったと思う。		
新聞、TV等での報道	城南新報		
次年度への見直し	次年度も引き続き、今回の事業の反省点を生かしたより良い事業となるよう取り組む。		
事業予算	800,000	円	
事業執行額	1,000,000	円	

2010～2011年度

京都桂川

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上山 泰弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害のある子どもたちのレクリエーション2010			
実施日	平成22年10月17日			
実施場所	①なばなの里・・・三重県桑名市長島町駒江漆畑270番地 ②信楽陶芸村・・・滋賀県甲賀市信楽町牧1468番地			
協力団体	社会福祉法人京都市西京区社会福祉協議会			
参加人数	会員	5名	会員参加率	15%
	市民	56名		
	その他	名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	1) 参加者の保護者に対して (ア) 交流を通じて、情報交換をし、お互いに抱える課題を分かち合う (イ) (ア)を通じて解決へのきっかけを作る 2) 障害のある子どもたちに対して (ア) 参加を通じて思いで作りをする。			
事業結果	一日を過ごす事により、互いがより親密になり、種々のヒントの交換がなされているように思われ、子供達は共に話し合い良い思い出作りを楽しんでいた様に思われました。			
新聞、TV等での報道				
事業予算	210,000	円		
事業執行額		円		

2010～2011年度

京都北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 濱 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	薬物乱用防止のビラ配り		
実施日	2010年9月26日(日)		
実施場所	京都市下京区河原町四条周辺		
協力団体	京都府・滋賀県の大学アーチェリー部の現役部員		
参加人数	会員	25 名	会員参加率 40 %
	市民	43 名	(京滋の10大学の学生)
	その他	7 名	(京都北RAC)
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	最近、全国の学生の間で覚せい剤や大麻が身体に及ぼす影響など、薬物乱用が問題になっていることを受け、多くの若者たちが薬物の恐ろしさをきちんと理解して頂けるように街頭活動を実施致しました。		
事業結果	大学生のアンケートでは、 ①簡単に手に入る。②使っても一回ぐらいなら体に悪くない。③他人に迷惑がかからない。 ④友人が使っていることに対して個人の自由である。⑤親しい友人から誘われたら断れない。 ⑥30%以上の方が薬物を手に入れることが出来る。など信じがたい若者たちの安易な考え方にただ驚くばかりです。今後も何度も活動が続けるべきと思います。		
新聞、TV等での報道	2010年10月5日の京都新聞に掲載されました。(添付参照)		
事業予算	450,000	円	
事業執行額	400,000	円	

薬物乱用NO 訴え

京都北RCと大学生ら

(下京)

京都北ロータリークラブ(相模泰造会長)と京都や滋賀の大学のアーチェリー部の部員たちがこのほど、京都市下京区の四条河原町周辺でチラシなどを配って薬物乱用の防止を訴えた＝写真。

近年、全国の学生の間で薬物乱用が問題となっていることを受け、同志社大アーチェリー部出身の同クラブ社会奉仕委員長の濱直樹さん(66)が京滋の大学の現役の部員たちに呼

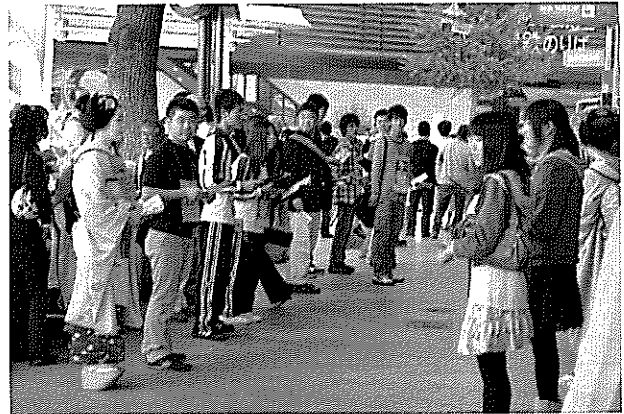


び掛けて実施した。

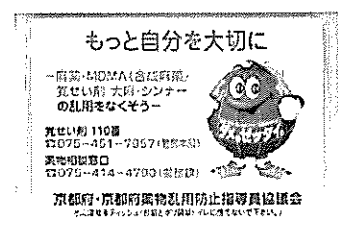
街頭活動には部員43人とロータリークラブの会員27人のほか、上七軒の舞妓さんも加わって、覚せい剤や大麻が身体に及ぼす影響などを解説したチラシやティッシュを若者や買い物客たちに手渡した。

濱さんは「多くの人たちが薬物の恐ろしさをきちんと理解し、モラルを大切にしてほしい」と話していた。

(松尾浩道)



(10月5日京都新聞)



2010～2011年度

京都北 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 濱 直樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都に学ぶ留学生への癒しのコンサート		
実施日	2011年2月6日(日)		
実施場所	同志社大学寒梅館		
協力団体			
参加人数	全会員	40 名	会員参加率 62 %
	市民	350 名	
	その他	80 名(留学生)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕活動の一環として京都に学ぶ各国からの留学生の皆様にととの心の安らぐ時間をご提供したいと考えました。		
事業結果	予想以上の方々にお越し頂き、参加者の皆様から感動と感謝の言葉を聞くことが出来ました。		
新聞、TV等での報道	京都新聞で3面案内をして頂き、KBS京都ラジオに出演者、会長、委員長が出演させて頂き案内をしました。		
次年度への見直し			
事業予算	68万5千	円	
事業執行額	78万	円	

2010～2011年度

京都北 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 濱 直樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	各会員のご家庭及び事業所周辺の清掃活動		
実施日	2011年6月2日～16日の間		
実施場所	各会員の自宅及び会社の周辺		
協力団体			
参加人数	全会員	66 名	会員参加率 100 %
	市民	0 名	
	その他	100 名(社員)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	加茂川の清掃や御所の清掃を考えましたが、先ず身近な所をきれいに美しくする為に各会員のご家庭の皆様に行動して頂けるように考えました。		
事業結果	ゴミ袋、手袋、ハサミ火ばし等をお配りし、有効に活用して頂きました。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	13万	円	
事業執行額	13万	円	

2010～2011年度

京都北ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 濱 直樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	更生保護施設への寄付		
実施日	2011年6月9日(木)		
実施場所	例会場、京都ブライトンホテル「英の間」		
協力団体			
参加人数	全会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名(留学生)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	更生保護法人 盟親へ、地上デジタル放送化に伴う被保護者用のテレビ更新事業への支援を行うため、 理事長を例会へお招きし、10万円の寄付金を贈呈致しました。		
事業結果	施設の被保護者居室等のテレビの地上デジタル対応型テレビへの更新を完了できました。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	10万	円	
事業執行額	10万	円	

2010～2011年度

京 都 南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中村安博

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

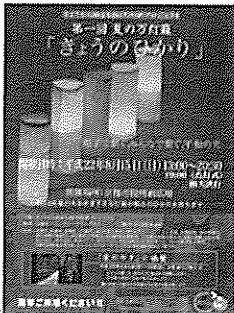
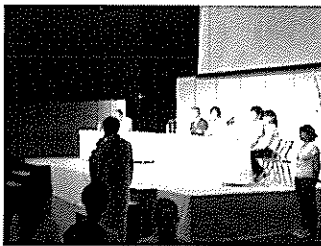
事業名	奉仕プロジェクト（社会奉仕）フォーラム		
実施日	2011年3月17日（木） 13:45 ～ 15:40		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都2F「愛宕の間」		
協力団体	京都府立豊学校		
参加人数	会員 56 名	会員参加率 27 %	
	企業会員 9 名		
	その他 8 名（ ）		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	聴覚障がい者に対しての就職支援活動		
事業結果	社会弱者と言われている障がい者、その中でも「聴覚障がい者」に焦点をあて 就職支援活動を実行しようと6人のパネラーによるパネルディスカッションを開催した。 6人がそれぞれの立場でわかりやすく実情をお話しいただき、大変有意義なフォーラムであった。		
新聞、TV等での報道	あなたの理解が大切な笑顔になる —— 聴くこと。話すこと。笑うこと。 —— 3月17日（木）社会奉仕フォーラムで説明する。 ♪ 防衛してや！ ♪		
次年度への見直し	 人の喜びは自分の喜び 人の涙は自分の涙		
事業予算	500,000	円	 
事業執行額		円	あなたの参加が社会を明るくする。 付っています。

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 太田 和夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	きょうから始まる温CO知新プロジェクト 第一回 夏の万燈籠「きょうのひかり」		
実施日	2010年8月15日（日）		
実施場所	京都市役所前広場		
協力団体	主催：きょうから始まる温CO知新プロジェクト ＊京都モーニングは協賛として事業参加		
参加人数	会員 23 名	会員参加率	46.94 %
	市民第1ステージ 約750 名	(みやこめっせ)	
	市民第2ステージ 約750 名	(京都市役所前)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
「事業目的」 1、対話を通じて様々な角度から平和を考えることで、戦争の事実を語り継ぎ、未来へ「平和を育む芽」を創出する。 2、「きょうのひかり」が平和都市京都を象徴するイベントとなり、京都の新しい「風物詩」になること。 「事業内容」 1、第1ステージ 場所 みやこめっせ (13:00～15:30) 講演 テーマ 「終戦から65年、あらためて思う“語り継がれるべきこと”」 千玄室氏 裏千家大宗匠 世代を繋ぐ対話と伝承対談 ゲスト出演 堀場 厚 会員 2、第2ステージ：京都市役所前広場 (16:30～20:30) ※19:00点灯式 夏の万燈籠「きょうのひかり」 京都市役所前に木製燈籠、ペットボトル燈籠合わせて2200基を灯火、8月6日よりの「京の七夕」から8月16日の「五山の送り火」への架け橋の役割。 京都モーニングRCは、宣伝用のポスター、チラシを作成、配布。又、ペットボトル燈籠の作成に協力、当日参加協力も行った。 [このプロジェクトには畑本 久仁枝会員が実行委員長として参加している。]			
事業結果			
 第1ステージ：世代を繋ぐ対話  第2ステージ：きょうのひかり万燈籠 			
新聞、TV等での報道			
メディア掲載：産経新聞2010年4月6日朝刊、読売新聞2010年6月11日朝刊 朝日新聞2010年7月29日夕刊 毎日新聞2010年8月4日朝刊 京都新聞2010年8月14日朝刊 朝日・京都・毎日・読売新聞2010年8月16日朝刊 TV報道：毎日放送2010年8月13日 ニュース番組「VOICE」特集 NHK2010年8月24日「おはよう日本」（関西エリア）特集 「きょういちにち」（京都エリア）特集			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	500,000	円	

2010～2011年度

京都紫野 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 田中 慎一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都心身障害者成人式の集い		
実施日	1月10日(月・祝)		
実施場所	京都テルサ		
協力団体	京都障害者成人式実行委員会		
参加人数	会員	25 名	会員参加率 40.3 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	障害者新成人のつどいに参加・協力をし、新成人を祝い励ますとともに、 親御様を祝福すること		
事業結果	紫野ロータリークラブより、25名が参加し、お祝いの言葉を述べると共に、 新成人にお祝いの品「花・置時計」をプレゼントした		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	円		
事業執行額	137,137	円	

2010～2011年度

京都中

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業計画書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクトリーダー

氏 名 : 細井 太造

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	高瀬川にホタルを飛ばそうパートⅢ				
実施日	平成23年3月中旬				
実施場所	木屋町御池南側				
協力団体	銅駝高瀬川保勝会				
参加人数	会員	21	名	会員参加率	50 %
	市民	30	名	御所南小学生（3年生）	
	その他	20	名（ ）	父兄	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	高瀬川の環境を守る為に月1度の清掃活動の参加及び3月の中旬に御所南小学校の3年生の希望者と共にホタルの幼虫を放流する。				
事業結果					
新聞、TV等での報道	京都新聞社へ取材要請				
事業予算	40万	円			
事業執行額		円			

2010～2011年度

京都中

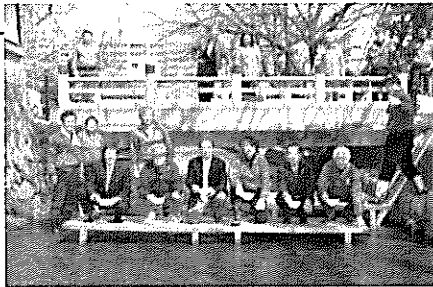
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕リーダー

氏 名 : 竹田卓也

担当委員会名: 社会奉仕(環境保全)

事業名	高瀬川にホタルを飛ばそう パートⅢ		
実施日	2011年3月19日(土)		
実施場所	高瀬川押小路橋 周辺		
協力団体	高瀬川銅駝保勝会 京都市立御所南小学校		
参加人数	会員	19 名	会員参加率 46.3 %
	市民	9 名	御所南小学校児童 40 名
	その他	1 名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市中心部を流れる高瀬川でホタルを自生することを通じ 環境保全、水保全の重要性を学び、意識向上に寄与できればと思い 地元の高瀬川銅駝保勝会の方々と会員が清掃活動を行い 地元京都市立御所南小学校に水槽を寄贈しホタルの餌であるカワニナ貝を飼育し、3月にはホタルの幼虫を一緒に放流しました。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
	2010-11年度上期ガバナー賞受賞		
次年度への見直し	次年度も継続予定		
事業予算	500,000	円	
事業執行額	243,060	円	

2010～2011年度

京都西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 加藤陽一

担当委員会名 : 地域発展委員会

事業名	認知症に対応した介護サービス事業所見学と認知サポーター講座				
実施日	9月27日(月)				
実施場所	デイサービスセンターつるさんかめさん グループホームほっこり庵 ショートステイにしがも				
協力団体	(京都西RC 職業関連委員会と共同開催)				
参加人数	会員	20	名	会員参加率	18 %
	市民		名		
	その他		名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	認知症に対応した介護サービス事業所見学と認知症サポーター講座を受ける 認知症施設の見学とサポーター講座を受け、認知症の基礎的知識を学ぶ。				
事業結果	 				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	30,000 円				

2010～2011年度

京都西ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 加藤陽一

担 当 委 員 会 名 :

事業名	第三回エコアワード		
実施日	2011 2月26日		
実施場所	サンサ右京		
協力団体	右京区役所		
参加人数	会員 15 名	会員参加率 20 %	
	受賞者関係 62 名		
	京都市関係 11 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子供たちの絵や標語を通して大人たちが、子供の持っている純粋な環境にたいする意識を見直すことにより、今の環境を守るためになにをしなければいけないかを考える機会としたい。家庭や学校における身近なエコ活動を推奨する標語と環境保全の大切さを訴えるポスターを西京区、右京区内の児童を対象に募集をする。市長賞。教育長賞など多数の賞を作り、表彰式を開催する。また、入賞作品を右京区役所 1 F ホールで一週間展示する。		
事業結果	別紙		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	次年度も第4回エコアワードをする予定。		
事業予算	350,000	円	
事業執行額	363,090	円	

2010～2011 年度

京都西山ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告

)

報告者 役 職 社会奉仕委員長
氏 名 依田 純三
担当委員会名 社会奉仕委員会

事業名 向日市祭り「あらぐさ・支援バザー・なんでも市」

実施日 2010年11月20日(土)

実施場所 向日町競輪場

協力団体 向日町まつり実行委員会、障害者施設「あらぐさ」

参加人数 会員 13名 (会員参加率 65%)

会員家族 2名 事務局員 1名

事業分野 ☐ 1. 人間尊重 ☐ 2. 地域発展 ☐ 4. 共同奉仕

事業目的及び事業内容

社会福祉法人「あらぐさ」福祉会(長岡京市)が障害者のための新たな施設として集合ケアホームの建設を計画している。計画は5年間で5棟の集合型ケアホームを建設し、20～40名の障害者が世話人や生活支援員のサポートを受けて暮らす住居を建設するものである。土地購入と建設資金の不足分4,000万円を福祉会が多くの企画で集める努力を行っているが、京都西山RCもこの募金活動の一環であるバザーに協力して資金集めの面で支援する。同時に障害者とその家族が安心して生活を送れる連帯社会の推進を応援する。

1. 3回の事前打ち合わせを、あらぐさ福祉会と行う。
2. 会員全てにバザー提供用品の協力を依頼し、多大な物品の提供を受ける。
3. 向日市祭り：平成22年11月20日(土)午前10時～午後4時
21日(日)午前10時～午後3時

の活動の一つとして、会場内のバザーブースにおいて会員提供物品の販売を行った。

20日(土)当日は当日参加可能な会員13名、家族2名、事務局員1名の合計

16名が役割を分担して値段付け、展示、販売を行った。

事業結果

RCのバザーブースの人気は高く販売物品の売れ行きも早く、20日中に完売できた。売上総額の123,000円を20日のバザー収益贈呈式において、土井会長から福祉会所長に贈与した。

新聞、TV等での報道

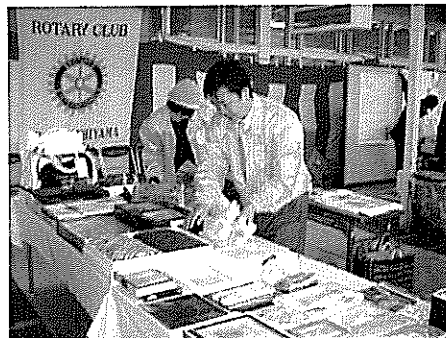
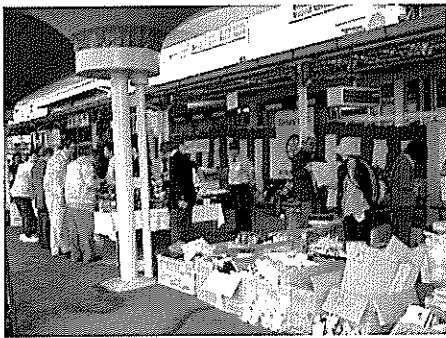
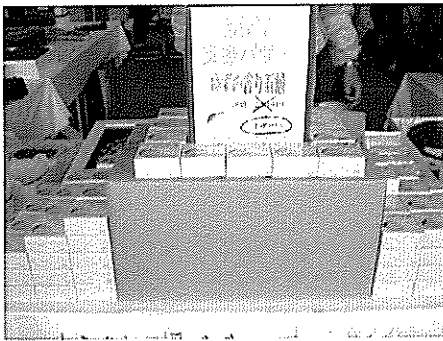
京都新聞に知らせたが、報道はされなかった。

事業予算：総て自弁

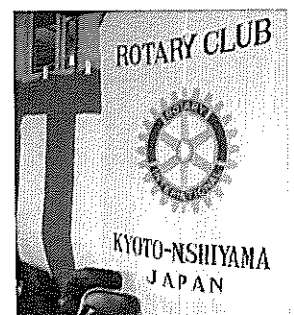
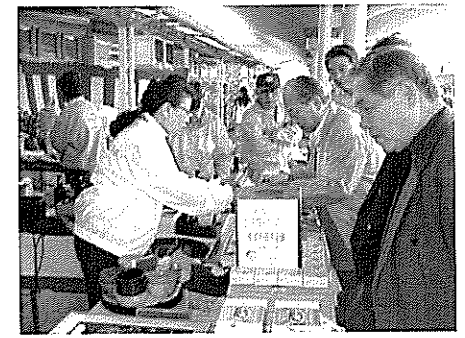
事業執行額：0円

向日市まつり「あらぐさ支援バザー・なんでも市」

2010年11月20日（土） 於・向日町競輪場



開店準備、商品の値付け作業に一苦勞



2010～2011年度

京都乙訓 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	小山敏嗣
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	小泉川清掃活動				
実施日	2011年3月6日				
実施場所	長岡京市奥海印寺地区小泉川				
協力団体	長岡京市、地域自治会 その他				
参加人数	会員	10	名	会員参加率	31 %
	市民	52	名		
	その他		名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	京都西山山麓を流れる小泉川で毎年恒例に行われている清掃活動です。 会員10名のほか、京都府、国土交通省の職員、大勢の市民の方々が参加している。 小泉川堤防沿い約500mにわたり毎年「ほたる観賞会」（今年度は6月17日）が開催され、その下準備としても清掃活動を行っている。				
事業結果	日常、河川をきれいにすることで「ポイ捨てゴミ」が減少してホタルの繁殖に繋がる結果をもたらします。会員が多く参加する事により地域の方々との交流が深められ、且つ地域でのロータリーの社会奉仕活動のアピールに効果があるものと考えます。				
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し					
事業予算	20,000	円			
事業執行額	20,000	円			

小泉川水辺のチョボラ30実施報告

平成23年3月6日(日)午前8:30～ 活動実施

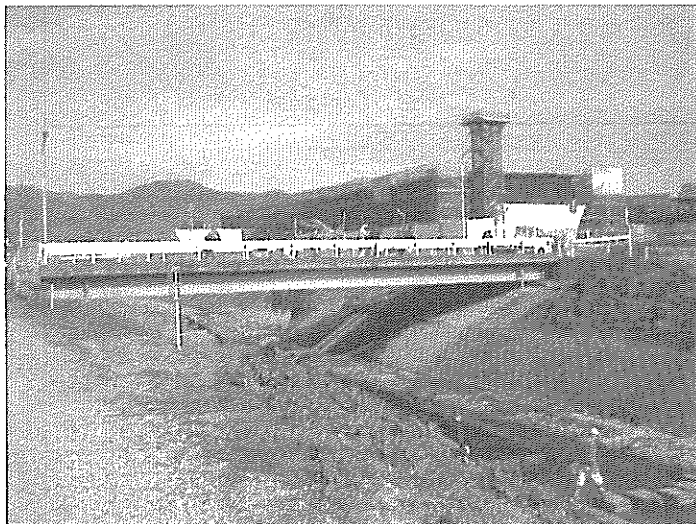
京都府・長岡京市・乙訓ロータリー倶楽部・自然を守る会・にそと工事関係者・会員 含め
合計69名で新川向井橋から菩提寺橋上流まで川底周辺でゴミ収集 草刈・除草。特に、菩提寺
橋下流の除草を行ないました。



菩提寺橋下流の除草作業。



空き缶が川底に沈んでいる。



西川橋を渡り菩提寺橋下流に向かう



チョボラ30開始 5分前

参加協力のみなさま本当にご苦勞様です。
チョボラ30は、いつまでも続くボランティア活動です。

2010～2011年度

京都洛中

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

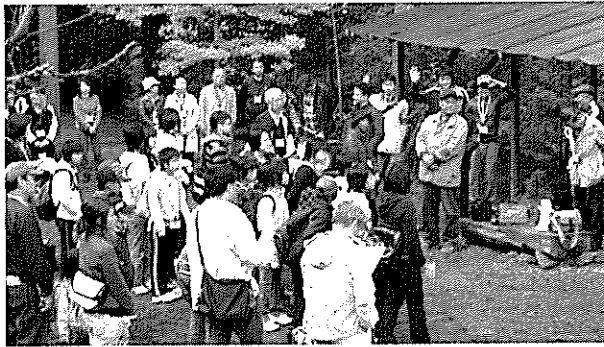
報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野村正樹

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト社会奉仕委員会

事業名	～武部 宏のことばで紡ぐ～ 森の音楽会		
実施日	2010年11月6日(土)		
実施場所	大森リゾートキャンプ場 京都市北区大森東町340-2		
協力団体	社会福祉法人迦陵園/京都洛中RAC/龍谷大学付属平安高等学校IAC		
参加人数	会員 16 名	会員家族 4 名	会員参加率 20.20%
	迦陵園 36 名	平安高等学校IAC 12名	
	京都洛中RAC 4 名	演奏者 3 名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本年当クラブ武部会長は「ことばーあいさつ、アクト、ありがとう」をテーマとして掲げられました。本奉仕プロジェクトでは「迦陵園」の子供達に野外生活や仲間との共同作業を通して自然環境の大切さを考えるきっかけを持ってもらうだけでなく、「ことばと音楽」の魅力を感じ、本プロジェクトの思い出を感想の形で表現する事によってテーマである「ことば」の大切さを実感してもらえればと思います。		
事業結果	京都市北区の大森キャンプ場にて、日常生活から離れた自然の中で、遊び、料理、そして食事をおこなった。食後に、自分達で工夫したデザートと共に武部会長の話を聞きながら弦楽器を中心とした演奏を聴いた。選曲は子供達に馴染みのある曲を考えた。 森からの風に吹かれながら自然を感じ、「ことばと音楽」のコンソーシアムが子供達にとってすばらしい思い出となった。		
新聞、TV等での報道	ございません。		
事業予算	830,000	円	
事業執行額	620,718	円	

事業写真



2010～2011年度

京都洛南 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 久積 貴

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	エコ・ソーラーシステムによる防犯灯設置事業		
実施日	平成23年4月12日(火)		
実施場所	伏見南浜小学校校門正門東側		
協力団体	伏見地区保護司会、伏見観光協会、京セラ本社		
参加人数	会員 7 名	会員参加率	21 %
	市民 20 名		
	その他 児童530名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	最近の児童誘惑の事件多発につき、町内を明るくして防犯に繋がるように と言う思いから防犯灯設置を計画致しました。		
事業結果	市会議員より教育委員会へ、そして伏見南浜小学校へと、広範囲なる運動で、 執り行われた事に、奉仕活動の喜びを感じました。太陽光発電によるエコ外灯 を、児童達が地球環境にやさしいものであるという事の認識を深めて頂き、 そして児童達や地域の防犯の一助になったと思います。		
新聞、TV等での報道	KBS京都放送局、京都新聞社により報道された。		
次年度への見直し	より多くの市民へのアピールをして頂きたい。		
事業予算	650,000	円	
事業執行額	702,500	円	



2010～2011年度

京都洛西

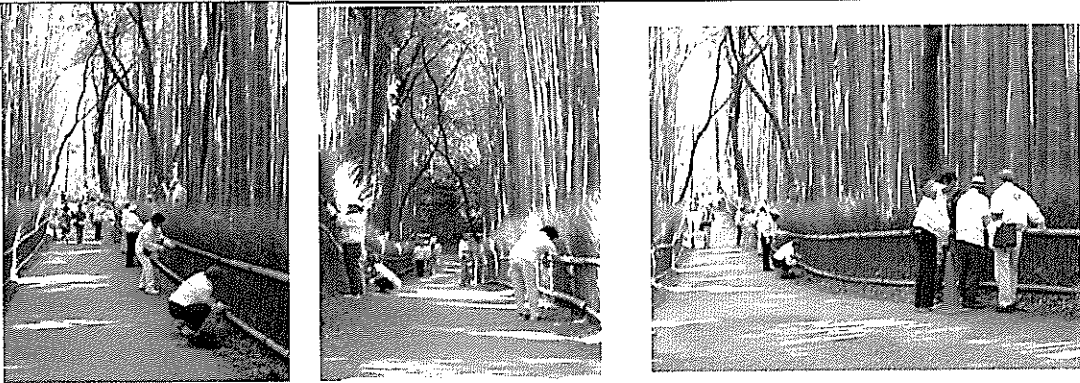
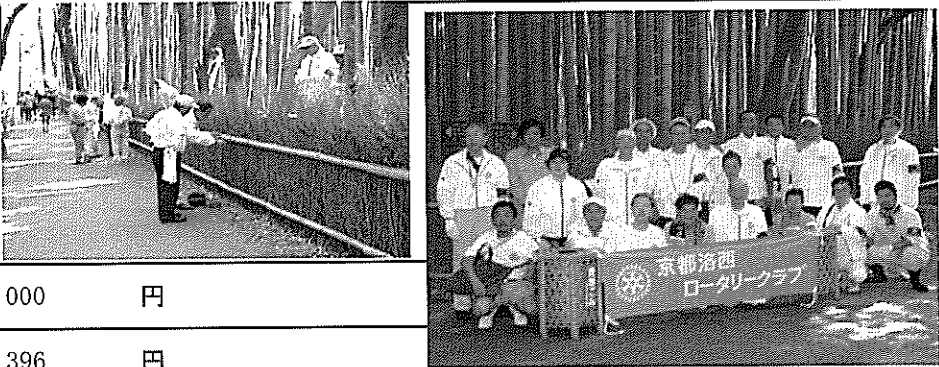
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大西 誓子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地域における竹林整備事業		
実施日	平成22年9月18日(土)		
実施場所	天龍寺北門から大河内山荘に続く竹林と「竹の道」		
協力団体	大河内山荘：他クラブロータリアン：ローターアクト		
参加人数	会員	23名	会員参加率 43%
	市民	3名	ローターアクト 3名
	その他	3名	(加藤造園)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「日本の美」を求めて観光客が訪れる京都。その自然美の一番は洛西の「竹の道」だと思います。竹穂垣が整然と続く風景は日本古来の原風景でもあります。無常の理を表わすが如く手仕事による日々の世話を必要としております。「竹の道」は我がクラブのイメージシンボルでもありますので一助と思い、継続社会奉仕事業として数年来竹穂垣の補修のお手伝いをさせて頂いております。 今年度は「仮いぼ結び」で竹穂垣の補強作業をし、近隣的环境保全の為に竹林の害虫駆除をしました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	60,000	円	
事業執行額	57,396	円	

2010～2011年度

京都洛西

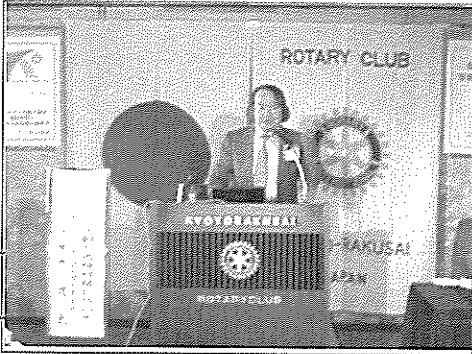
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大西 誓子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「身近な社会奉仕」		
実施日	2010年11月19日		
実施場所	京都全日空ホテル「朱雀の間」		
協力団体	京都府立医科大学眼科学教室		
参加人数	会員	25 名	会員参加率 55 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「アイバンク」の登録推進を目的として京都府立医科大学眼科教室 教授 木下 茂氏（京都RC会員）をお迎えし「アイバンクの現状」について講演して頂きました。感染症や遺伝子由来の病気死亡以外は年齢に関係なく角膜提供が可能とのお話でした。日本の「アイバンクの現状」としまして、1/3をアメリカのアイバンクに頼っている状態です。1～2年待ちが普通との事でした。		
事業結果	角膜移植必要者は全盲：眼球異常の方に限らず健常者にも突然起こりうる事であるとのお話しに、会員一同「アイバンク登録」の重要性を実感致しました。日本の葬送は「火葬」でありますので「自分の生きた証」として、灰として無になる前に「身近な社会奉仕」の第一歩として「アイバンクの登録」の必要性を理解して頂けたと思います。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2010～2011年度

京都嵯峨野 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 小林 正典

担当委員会名 : (社会奉仕担当)

事業名	京都嵯峨野RC京都ライトハウスの人達と過ごすUSJ		
実施日	平成22年9月9日(木)		
実施場所	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ)		
協力団体	なし		
参加人数	会員	5名	会員参加率 19%
	市民	0名	
	その他	38名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ライトハウスの目の障害の有る人達と一緒にUSJをたのしむ。		
事業結果	健常者と変わらないほど楽しんで頂きました。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	234,621	円	



2010～2011年度

京都さくら

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 樋村 幸一
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	『世界の京都・まち美化市民総行動』～楽しくきれいを広げよう～京都まち美化大作戦！		
実施日	2010/11/7（日）10:00～12:00		
実施場所	京都市役所前広場集合		
協力団体	約3600名		
参加人数	会員	8 名	会員参加率 28.57 %
	市民	3 名	会員家族
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	まちづくり推進月間の第1日曜日に、京都の美化の輪をより一層大きく広げ、発信していくため、『世界の京都・まち美化市民総行動』の事業として楽しくきれいを広げよう～京都まち美化大作戦！各協力団体とともに参加しました。 当日は天気にも恵まれました。京都さくらロータリークラブのユニフォームを着て、清掃活動を頑張っていました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

京都さくら ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 樋村 幸一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	玉ネギ栽培事業 苗植え付けの奉仕活動		
実施日	2010年11月13日		
実施場所	京都市右京区嵯峨観空寺名水町59 井上与一郎5周年実行委員長宅の畑		
協力団体	京都市の児童養護施設6園から66名。		
参加人数	会員 17 名	会員参加率 60 %	
	市民 65 名	(内訳児童52名、引率者9名、似顔絵講師4名)	
	その他 1 名(京都市職員)	来訪者 1 名(門川市長)	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	玉ネギ栽培を通して、会員と児童養護施設の児童との交流と、児童の自然とのふれあいの場を提供する、地域への社会奉仕活動である。玉ネギ4,000本を11月に植え、翌年6月に収穫する。収穫された玉ネギの大半は、養護施設での給食に利用されます。今年度は新たに植えておいた、さつまいもを掘り、焼き芋を作って園児たちとその場で賞味し、お土産にもお持ち帰りして頂きました。 またイベントとして40名の児童の似顔絵を講師(大学生)に描いて頂きました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	京都新聞朝刊に取り上げられました。		
事業予算	280,000	円	
事業執行額	290,501	円	

2010～2011年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員会委員長
	氏	名	:	中森信輔
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	河川(桂川)清掃事業		
実施日	2010年9月19日		
実施場所	嵐山渡月橋上・下流一帯の桂川沿い		
協力団体	嵐峡の清流を守る会		
参加人数	会員	9 名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	近隣の小学生・高校生・嵯峨自治会及び関連するロータリークラブ、ライオンズクラブが参加し、大堰川、桂川河川敷・歩道を清掃する。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	20,000	円	

2010～2011年度

京都西北

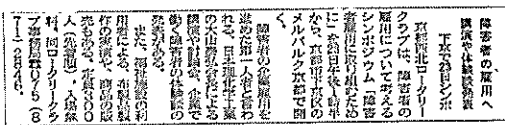
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中森信輔

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者雇用促進支援事業		
実施日	2010年10月23日		
実施場所	メルパルク京都		
協力団体	京都市・京都労働局他		
参加人数	会員 32 名	会員参加率	%
	市民 266 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 現在の障害者雇用の実情を学び、障害者雇用を企業の側から検討し、雇用促進に寄与する。 事業内容としては、①日本理化学工業会長大山泰弘様の講演 ②特例子会社4社による パネルディスカッション ③現在障害を持ちながら働いている4名の方の発表 その他、福祉事業所の利用者による実演・販売			
事業結果			
			
新聞、TV等での報道			
京都新聞に掲載			
			
事業予算	1,500,000 円	(新地区補助金を含む)	
事業執行額	1,351,936 円		

2010～2011年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中森信輔

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	山林防火啓発用看板協賛金		
実施日	2010年10月23日		
実施場所			
協力団体	右京・西京山林防火対策協議会		
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	右京・西京地域の環境保全活動により、京都の山の緑を守りため、山林防火啓発用看板を作製し、山林防火の啓発活動の実施に協力		
事業結果			
新聞、TV等での報道	2010/11/5、京都新聞掲載		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中森信輔

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第31回大堰川幼魚放流行事		
実施日	2010年11月4日		
実施場所	嵐山渡月橋上流の大堰川		
協力団体	嵐峡の清流を守る会主催		
参加人数	会員	3 名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	生き物の命や自然環境を大切にする心をはぐくんでもらおうと 近隣の幼稚園児約100人と共に、ふな約1000匹を川に放流した。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	2010/11/5、京都新聞掲載		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

京都西北 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中森信輔

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵯峨小学校の野外図書館への図書贈呈		
実施日	2010年12月24日		
実施場所	嵯峨小学校図書室		
協力団体	無し		
参加人数	会員	全員	名
			会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年製作した野外図書館に、新たな図書を寄贈し楽しい雰囲気の中で、読書習慣の向上を計り、小学生の情操教育の手助けを行う。		
事業結果	小学校、PTAより大変喜ばれ、感謝状を頂く。		
新聞、TV等での報道	無し		
次年度への見直し	継続する		
事業予算	450,000	円	
事業執行額	431,127	円	

2010～2011年度

京都西北 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中森信輔

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	右京少年消防団援助		
実施日	2011年3月16日		
実施場所	京都西北ロータリークラブ例会場		
協力団体	京都市右京少年消防クラブ・京都市右京消防署		
参加人数	会員	全員	名
			会員参加率 %
	市民		名
	その他		名()
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	右京消防に付属する右京少年消防団への制服等を寄贈し、少年消防団の活力向上に寄与する。		
事業結果	感謝状を授与され、大変喜ばれる。		
新聞、TV等での報道	無し		
次年度への見直し	継続		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2010～2011年度

京都西北 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中森信輔

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	職業奉仕・社会奉仕合同職場訪問		
実施日	2011年4月7日		
実施場所	シライ電子工業(株)三上工場		
協力団体			
参加人数	会員	20 名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	クラブ会員の会社を訪問することにより、会員の事を理解するとともに、 ロータリーの基本である社会奉仕をどの様に行っているかを知る。		
事業結果	訪問した会員の会社への理解が深まった。		
新聞、TV等での報道	無し 		
次年度への見直し			
事業予算	196,000	円	
事業執行額	151,618	円	

2010～2011年度

京都西南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～11月)

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 懸野直樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵐山清掃				
実施日	2010/9/19				
実施場所	嵐山 中ノ島公園				
協力団体	嵐峡の清流を守る会				
参加人数	会員	10	名	会員参加率	20 %
	市民	300	名		
	その他	100	名(他クラブ・プロバスクラブ)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	嵐山地域の美化及び意識の向上				
事業結果	地元中学生高校生の参加が多く意識向上に繋がった。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2010～2011年度

京都紫竹

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 原田孝一朗
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	洛北高校就職模擬面接		
実施日	平成22年8月15日		
実施場所	京都府立洛北高校		
協力団体	京都府立洛北高校		
参加人数	会員 5 名	会員参加率 10 %	
	市民 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	この事業の目的は、就職模擬面接を通じて、就職希望者によりよい結果をもたらすこと、そして、職業人としてのロータリアンが地域に如何に貢献できるかを確認することである。 今年度は希望者は4名であったが、5名の会員が面接官となり、適切なアドバイスを行った。		
事業結果	洛北高等学校 就職模擬面接 実施！！ 社会プロジェクト委員長 原田孝一朗 2010年8月19日(木)午後1時より、洛北高校において就職模擬面接を行った。 当日は、12時30分に明石社会奉仕委員長、同委員の貞包公民、新達会員、元田会員と原田が集合し、模擬面接の役割分担を相談した。その後、校長室にて吉澤校長、増田達路指導部長と面談し、注意点や要望を話し合い、模擬面接に入った。 面接希望者は4名で、全てスポーツクラブ所属の男子生徒であった。面接時間は、各人への講評も含め各々30分。どの生徒も緊張は緊張して上手く話せないものの、時間が経つにつれ、質問にも的確に応え、声も大きくなり、力強さを感じさせた。 4人の面接が終了後、全体講評に移り、原田を含め、5名の紫竹R.C.会員から生徒達に向けて、面接に臨む心構えや、仕事や職業に対する思い、そして最後は就職試験へのエールを送り、3時30分就職模擬面接は終了した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

京都紫竹 ロータリークラブ

社会奉仕部門

報告者 役 職 : 社会奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 原田孝一郎

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	パットゴルフ大会		
実施日	2011年5月29日(日)		
実施場所	京都市障害者スポーツセンター		
協力団体	京都市障害者スポーツセンター		
参加人数	会員 19 名	会員参加率 48 %	
	市民 43 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1. 人間尊重 ☒ 2. 地域発展 ☐ 3. 環境保全 ☐ 4. 協同奉仕 ☐ 5. その他		
事業目的及び事業内容 主旨としては、パットゴルフを通じて障害者とクラブ員の交流を深めることであり、またそのことにより、会員に障害者を、障害者にロータリークラブ及び会員を、理解してもらうことである。当クラブとしては、14年目の継続事業である。 なお、障害者の体力向上、社会参加の向上に寄与するプロジェクトである。 本年度はチャリティーマッチとして実施し、参加者よりの参加費(一人500円)及び当クラブよりの補助費残額を、スポーツセンターと連名で東日本義援金とした。			
事業結果			
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	95,000	円	
事業執行額	95,000	円	

2010～2011年度

京都朱雀

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 久野 成人

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	盲導犬育成事業の援助と視覚障害者の自立支援事業（予定）		
実施日	2010年度より3年間		
実施場所	未定		
協力団体	関西盲導犬協会		
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	盲導犬の育成事業を支援する。視覚障害者の自立支援する。盲導犬について理解を深める。 関西盲導犬協会とともに3年間盲導犬を育成、教育し3年後に視覚障害者に盲導犬を貸与する。		
事業結果	現在、企画中であり1月以後に活動を開始する予定		
新聞、TV等での報道	未定		
事業予算	2,400,000 円		
事業執行額	800,000 円		

2010～2011年度

京都朱雀 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 久野 成人

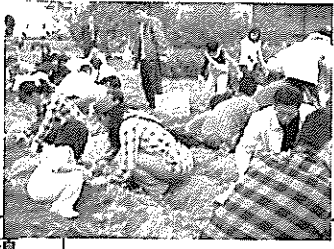
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	盲導犬を知っていますか 社会奉仕フォーラム		
実施日	2011年2月19日		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都「桔梗の間」		
協力団体	財団法人 関西盲導犬協会		
参加人数	会員 26 名	会員参加率 68 %	
	市民 23 名		
	その他 立命館高校教諭、生徒 6 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	盲導犬の育成事業支援、視覚障害者への理解と自立支援を目的にフォーラムを開催した。 今後3年間に渡り関西盲導犬協会を支援し、1頭の盲導犬を育成し視覚障害者に貸与する。		
事業結果	会員および多くの市民に盲導犬の理解を深め、盲導犬育成事業に理解を得られた。 新聞にも掲載され多くの人に知ってもらえた。		
新聞、TV等での報道	2011年2月20日 京都新聞に掲載		
次年度への見直し	盲導犬協会への支援を継続する		
事業予算	2,400,000	円	
事業執行額	850,000	円	



社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
	氏	名	:	山本征男
	担 当 委 員 会 名	:	社会奉仕委員会	

事業名	農業体験「親子で芋掘りを楽しもう」				
実施日	2010年10月31日(日)				
実施場所	京田辺市大住門田				
協力団体	京田辺市教育委員会				
参加人数	会員	15	名	会員参加率	71 %
	市民	87	名		
	その他	6	名(教育委員会・幼稚園職員)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	世の中が文明社会になるに比例して、失われて行く物の中に親子関係や絆等がある。そんな時、家族揃って農業体験(芋掘り大会)で楽しんで頂きながら、親子の絆を深め、同時に園児に芋の一生(苗の発芽～収穫までと料理の仕方まで教え)を知ってもらい、親子の思い出づくり、また地域の皆様にRC活動と存在を知っていただく事を目的としました。				
事業結果	幼稚園関係者5名、教育委員会1名、会員15名、総勢108名の参加者の元、素晴らしい天気の中で行われ、園児はもとより、保護者の方々にも大変喜んでいただきました。掘ったさつま芋を沢山土産に持ち帰っていただき、その日の夕食の団欒が目に見えるようで、大成功に終わりました。   				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	81,986	円			

2010～2011年度

京都田辺 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本征男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	啓発看板設置「清潔かつ美しい街づくりの啓発と実践」		
実施日	平成23年4月21日(木)・5月19日(木)		
実施場所	近鉄新田辺駅前、松井山手駅前、近鉄興戸駅前、近鉄三山木駅前、JR同志社駅前		
協力団体	京田辺市、京都府田辺警察署、京田辺市教育委員会、京田辺市立大住中学校、京田辺市立田辺中学校、京田辺市立培良中学校		
参加人数	会員 17 名	会員参加率 81 %	
	市民 40 名		
	その他 50 名	(除幕式見物者含む)	延べ人数 132 人
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	(目的) 地元社会に対し、環境美化の意識を啓発、誘導し、ペットの糞尿処理やゴミの適正投棄を行うことにより地域環境を綺麗にするとともに、ゴミ資源のリサイクルを促進し、CO2減量に役立てる事と、地域の中学生に原画の制作担当の分野で参加してもらう事で、生徒たちに社会事業への参加意識の啓蒙と、社会への関心呼び起こし、積極的に社会参加出来る新世代人が作る地域作り。 (内容) 啓発看板を新しく設置3箇所、啓発絵画の差し替え2箇所。 事業を地元中学校、警察署、京田辺市、教育委員会等にご協力頂き、近鉄新田辺駅前広場、JR松井山手駅前広場の掲示物の差し替え、新たに近鉄三山木駅前、近鉄興戸駅前及びJR同志社前駅周辺に啓発看板を設置しました。		
事業結果	地元中学校と、行政、警察等協力団体と延べ人員88人で、原画の構成(中学生による)、行政の手続き、作成等で半年掛かりの事業で、費用700,000円を使つての事業でしたが、地元の人々が環境美化、ゴミの適正投与等の意識高揚に十分訴える事の出来る啓発看板になると考え、長期的効果として現在の美しいままの地元環境が保全される事を願っています。結果として目的は達成された。		
新聞、TV等での報道	京都新聞、洛南タイムス、(培良中学校、大住注学区のHPに掲載されました)		
次年度への見直し			
事業予算	750,000	円	
事業執行額	693,235	円	

環境美化へ中学生が一役 京田辺、看板をデザイン

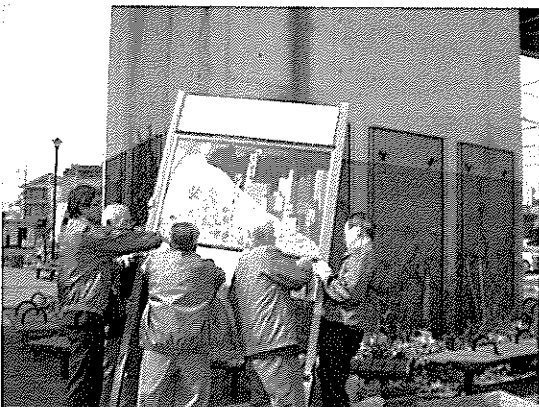
【京都新聞】

京都府京田辺市の田辺中、大住中、培良中の美術部員たちがデザインした環境美化啓発看板が、近鉄新田辺駅前など市内5カ所に設置された。

京都田辺ロータリークラブが「清潔で美しいまちづくり」をテーマにデザインを依頼し、市内の駅前3カ所に新しく看板を設置したほか、既設の2カ所の看板をリニューアルした。

看板は横約1・2メートル、縦約80センチ。田辺中は自然と都市が調和する風景を描き、大住中は緑の木々と動物や人々の笑顔を表した。培良中は麦わら帽の少女と田畑が広がる景色をデザインした。

田辺中の松本侑香さん(2年)は「みんな真剣にアドバイスを掛け合って取り組んだ。達成感がありすごくうれしい」と話していた。



2014年11月20日(木曜) 洛南タイムス 第1734号 第2版(第1000号)

模範ドライバーを表彰

交通安全功労者表彰式

環境美化意識喚起へ看板新調

京田辺市

図柄は市立中の美術部が担当

京田辺市は、市内5カ所に設置した。新田辺駅前など3カ所に設置した。既設の2カ所の看板をリニューアルした。

京都田辺ロータリークラブが「清潔で美しいまちづくり」をテーマにデザインを依頼し、市内の駅前3カ所に新しく看板を設置したほか、既設の2カ所の看板をリニューアルした。

看板は横約1・2メートル、縦約80センチ。田辺中は自然と都市が調和する風景を描き、大住中は緑の木々と動物や人々の笑顔を表した。培良中は麦わら帽の少女と田畑が広がる景色をデザインした。

田辺中の松本侑香さん(2年)は「みんな真剣にアドバイスを掛け合って取り組んだ。達成感がありすごくうれしい」と話していた。

新林説多張月

五保氏の説

造園・土木・緑化工事・ゴルフ場
維持・設計施工管理

大きな夢や思いを多く実現まで、京田辺市に貢献したい。京田辺市に貢献したい。

米田造園土木株式会社

〒620-0001 京田辺市田辺1-1-1 TEL 0774-61-0030 FAX 0774-61-0031

私達の寝室を美しく

京都田辺ロータリークラブ

TEL 0774-61-0030

HP: <http://www.kyuzanclub.com>

2010～2011年度

京都山城

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 裏出 豊

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都大和の家児童との交流会		
実施日	2010年12月12日		
実施場所	児童福祉施設・乳児院 京都大和の家		
協力団体	子育て支援グループ「ハッピーママ」		
参加人数	会員	10 名	会員参加率 28 %
	市民	名	
	その他	4 名	()
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	親と一生に生活できない子供たちに希望と勇気を与えることを目的とする		
事業結果	実施予定事業であり、添付資料はございません。		
新聞、TV等での報道	施設利用者の人権養護の為、報道は考えていません。		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

2010～2011年度

京都山城 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 裏出 豊

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	松野 明美講演会		
実施日	平成23年5月28日(土)		
実施場所	山城総合文化センター アスピア山城		
協力団体	木津市、精華町、相楽東部広域連合、井手町、宇治田原の各教育委員会		
参加人数	会員 27 名	会員参加率 69.23 %	
	市民 300 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都山城地区の住民の方々に、障害者を抱えて居られる松野明美さんのご講演を通じて、障害者が抱える問題を共有していただき、障害者の支援救済につなげる契機の一助とする。		
事業結果	松野明美さんの講演会を通じて障害者を理解し、助け合う優しい人間性を持つ社会になるようにとの思いが共有できた。		
新聞、TV等での報道	京都新聞		
次年度への見直し			
事業予算	950,000	円	
事業執行額	845,677	円	



松野明美講演会
人生は一番じゃなくていい
～生きてきてくれてありがとう～

と き 平成23年5月28日(土)
午後1時30分
(午後1時 受付開始)

と ころ 山城総合文化センター
アスピアやましろ
〒620-0001 京都府宇治市山崎2-1-1

入場料 無 料 (予約要)

申込方法
5月29日までに、上記の用紙にご記入の上、山城ロータリークラブ
事務局0771(7)31500までFAXして下さい
なお、定員になり次第締め切らせていただきます
下記申込書を入場券と致しますので、当日ご持参下さい。

山城ロータリークラブ 参加申込書

氏名(正名)	
参加人数	
FAX番号	
住所(〒)	

〒 京都山城ロータリークラブ
後援 木津市教育委員会、精華町教育委員会、相楽東部広域連合教育委員会、井手町教育委員会、宇治市教育委員会

2010～2011年度

京都八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森井雅春

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会・新世代委員会

事業名	「もちもち事業」 社会奉仕・新世代委員会 合同事業				
実施日	平成22年7月～12月				
実施場所	八幡市内会員所有の水田				
協力団体	八幡市第4幼稚園児（年長組）親子対象 約50名				
参加人数	会員	10	名	会員参加率	30 %
	市民		名		
	その他	50	名(親10名)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 会員数が少ない当クラブは、今年度社会奉仕・新世代委員会の共同事業を企画しました。 今や時代も大きく変貌を遂げ、テレビやコンピューター、ゲーム機までが目まぐるしく発展し、情報豊富な時代に突入しております。 そのことにより、自然と直接触れ合う体験の機会が乏しくなって来ている現状であります。 今年度は新世代委員会と共同で、幼稚園児を対象に「餅米の田植え」から「生育体験と案山子立て」「収穫」「餅つき」に至るまでの体験を中心に展開しています。 人間は経験を蓄積して大人へと成長していきます。 幼少期より積み重ねた様々な体験が心に残り、将来自立的な活動を行う原動力となり、食物の大切さや生育への思いやりの心が自然と浸透し、規範意識が育むことを期待するものであります。現在、事業活動の途中であり、終了の暁には「記録写真と野菜栽培のわかりやすい資料」をセットにして、幼稚園児に寄贈する予定であります。					
事業結果					
     					

新聞、TV等での報道

新聞
朝日新聞
2022年9月8日
京都府
京平刊

田んぼ見張ってね」

八幡第四幼稚園 手作りかかしだてる

八幡市男山の八幡第四幼稚園の園児が7日、苗植えから世話をする同市内里の水



手作りのかかしを水田にたてる園児たち

(八幡市内里)

(山下 悟)

京都八幡ロータリークラブが、食育の一環として子どもに農作業を体験してもらおうと企画。200平方メートルの水田で、7月に園児がもち米の苗を植えた。稲を守ってくれるようにと、9月初めに5歳クラスの園児約40人が体のかかしを作った。かかしは高さ約2メートルで、園児たちが古着や布などを持ち寄り、色合いなどを工夫して完成させた。この日は、園児が水田の真ん中にかかしをたてて、「田んぼの見張りをお願いします」と呼びかけた。稲は10月下旬に収穫し、12月にもちつきをして味わう予定。

事業予算

160,000 円

事業執行額

予算内で執行予定 円

2010～2011年度

舞鶴

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 秋保 洸二

担当委員会名: 奉仕プロジェクト

事業名	防犯パレード (参加)		
実施日	平成22年7月17日(土)		
実施場所	舞鶴市サンモールマナイ・平野屋商店街		
協力団体	商工会議所・防犯協会・補導委員会・更生保護婦人会・ライオンズクラブ・他		
参加人数	会員	21 名	会員参加率 80 %
	市民	400 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年行われる商店街の土曜夜の市の初日に防犯パレードを商工会議所と防犯協会が企画し この行事に舞鶴ロータリークラブが参加し、防犯意識の啓蒙に協力している。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

舞鶴

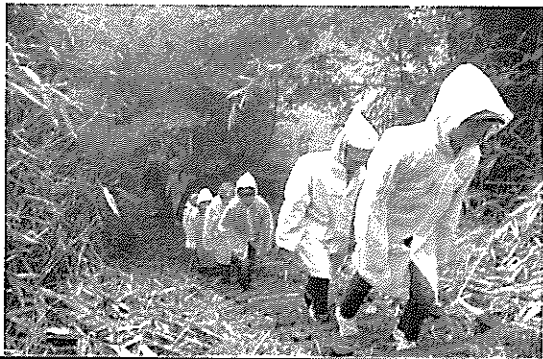
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 秋保 洸二

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	五老ヶ岳ロータリーの道 整備		
実施日	平成22年9月29日(水)		
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道		
協力団体			
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	丹後間人小学校より、5・6年生の課外事業の一環として舞鶴の五老ヶ岳ロータリーの道登山を選んだ旨の連絡があり、その際ロータリーの道の一部が笹等が繁り道が判らない状態であった為、小学生の安全確保と快適な登山が出来る様、道の整備を行った。(尚、学校側はロータリーの道登ろう会の事業を新聞記事で情報を得たとの事)		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	40,000	円	
事業執行額	40,000	円	

2010～2011年度

舞鶴

ロータリークラブ

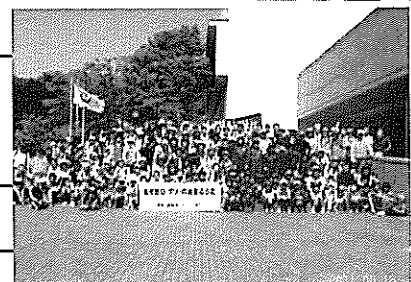
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト・社会奉仕

氏 名 : 志摩 藤一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	第26回 五老ヶ岳ロータリーの道 登ろう会		
実施日	平成23年5月15日（日）		
実施場所	近畿百景第1位に選ばれた五老ヶ岳		
協力団体	ボーイスカウト舞鶴第四団 舞鶴市レクリエーション教会		
参加人数	会員	24 名	会員参加率 92 %
	市民	210 名	
	その他	30 名（ ）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
事業目的 ①市民参加による環境保全・健康と親睦 ②5才～80才の幅広い参加者が有り、お互いが気遣いしながら登り親睦を図る ③ロータリーの活動を一般市民の方に知って頂き、理解してもらう 事業内容 この事業にあたり、登山道の下見をし、風倒木の撤去、下草狩り、急勾配道にはロープの設置 1、ボーイスカウト舞鶴第四段育成会の協力により参加者全員に豚汁の提供 2、舞鶴市レクリエーション教会の協力のもと出発時のストレッチ体操と五老ヶ岳山頂での参加者全員でゲームを実施 3、舞鶴ロータリークラブから参加者全員にお茶類・粗品・ゲーム勝者に賞品を提供する 4、新聞折込チラシを全紙に入れる			
事業結果			
好天に恵まれ、豚汁の提供・山頂でのゲームも良く大成功に終わる 市民の方には、ロータリー活動の一部でも理解してもらったと思います			
新聞、TV等での報道			
読売新聞（地域版）に載る。			
次年度への見直し			
毎年恒例の事業でも有り、これから先も継続			
事業予算	310,000	円	
事業執行額	317,395	円	▲ 7,395円



2010～2011年度

舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 広瀬 久哲

担当委員会名 : 社会・国際奉仕委員会

事業名	「沙漠緑化ロータリーの森」 第6次隊 沙漠緑化事業		
実施日	2010年7月26日～31日		
実施場所	中華人民共和国・内モンゴル自治区 クブチ沙漠恩格貝、シリンホト日中友好百年林区		
協力団体	内蒙古自治区各政府 アミダの森中国事務所		
参加人数	会員 5 名	会員参加率	17.8 %
	市民 23 名	内 小学生 6名 中学生3名 高校生 2名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地球温暖化防止のための沙漠緑化植林活動。 日本の小・中・高生に沙漠緑化の重要性を肌で感じてもらうよう同行し植林活動の体験を習得する。 内モンゴル自治区の貧困家庭の子供たちへの教育支援。日本の子供、現地の子供と共同作業を通じ交流。 沙漠地にポンプ井戸掘事業費補助		
事業結果	別紙報告書参照してください。 これまで6年間で植林した数 2770本(ポプラ、松、ネイジョウ、ヤナギ、杏等) 選定はポプラの木だけで1万8千本してきました。		
新聞、TV等での報道	地元の新聞(京都新聞、舞鶴市民新聞) 昨年は中国電視台(国営テレビ局)が全行程同行取材し放映		
事業予算	3,815,000	円	
事業執行額	4,067,000	円	

「アミダの森京都隊・沙漠緑化ロータリーの森」 第6次隊 沙漠緑化事業 報告書 日程 2010. 7.26～31

今年で第6次隊となる『アミダの森京都隊・沙漠緑化ロータリーの森』は7月26日から31日までの6日間の日程で中華人民共和国・内モンゴル自治区、クブチ沙漠恩格貝、シリントホトへ沙漠緑化のための植林に行ってきました。今年は北海道の北見市ボーイスカウト7名も参加、舞鶴から小学生2人、中学生1人、高校生2人と昭光保育園から2人の保育士さんも加わり総勢28名で活動をしてまいりました。



地区補助金ポンプ井戸建設事業費を使って
現地では早速井戸掘りをしていました。
ここでは15メートルで水が出る



沙漠に一滴のしずく

1991年一人の日本人が沙漠に一本の木を植えた。その名は遠山正瑛(86歳)だった。植えても、植えても枯れる木を見て「やればできる、やらなければならぬにできない」の合言葉で植え続けた。そして一本のポプラが芽を吹く。それから19年360万本の木がすくすくと育っている。その地は内モンゴル自治区クブチ沙漠恩格貝である。

我が隊も沙漠緑化の活動の魅力にひかれ深く感動し、6年前から活動を続けている。これまでに、述べ団員116人が参加(内小学生12人中学生4人高校生2人青年27人)参加RC・・・舞鶴東RC、京丹後RC、綾部RC(2次隊から参加)京都東RC(5次隊から参加)植えた木2770本 主にポプラ、松、ネイジョウ、ヤナギ、山杏
剪定した木1万8千本にのぼる。

今回は次代を担う小・中、高生が参加してくれたことで次の世代に繋がったと思う。

特に北海道北見のボーイスカウト7人が参加してくれたことだ。彼らは口を揃え来年も参加しますと言ったのが印象に残る。

実に洗練された子供たちの姿を見たとき日本も捨てたものでないと感じた。

来年から中日友好植林の地が制定され、中国政府が植林に乗り出すことになった。

私たちの活動が、大国を動かしたと言えるだろう。当初からの目標はここにあったことから、沙漠が緑になる日は近いような気がする。



中日友好百年林区での植林は、ポプラを植えました。この日50本植えました。

2010～2011年度

舞鶴東ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
	氏	名	:	江守琢眞
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	五老ヶ岳花回廊			
実施日	2011年5月8日			
実施場所	五老ヶ岳 登山道 全般			
協力団体	NPO 五老ヶ岳花回廊を育てる会			
参加人数	会員	6	名	会員参加率 %
	市民	25	名	
	その他	名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	1・昨年、特定非営利活動法人（NPO法人）の認定を受けた事から、事業は一層活発となった。 2・今年も、手入れをすると共に、皆で美しく咲いた「レンゲつつじ」を観賞した。			
事業結果	1・五老ヶ岳を訪れる人達の目を楽しませている。			
新聞、TV等での報道				
次年度への見直し				
事業予算	100,000	円		
事業執行額	100,000	円		

2010～2011年度

宮津

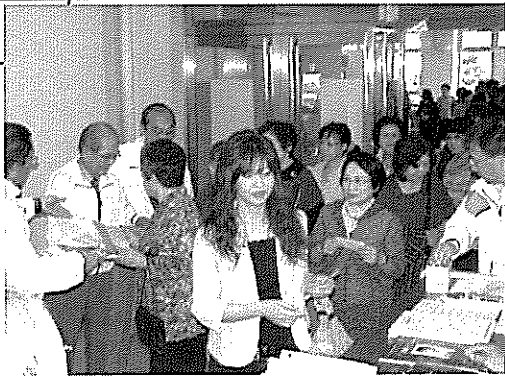
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 担当責任者

氏 名 : 三田真史

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	ソプラノ高橋薫子リサイタル		
実施日	平成22年9月26日(日)		
実施場所	宮津会館(宮津市島崎)		
協力団体	宮津混声合唱団		
参加人数	会員 31 名	会員参加率 78.3 %	
	市民 461 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 地域の芸術文化、特に音楽文化の向上のため企画。モーツァルト没後200年記念国際コンクールで日本人として唯一入賞するなど輝かしい実績を持つ高橋さんの美声に触れてもらい、音楽の魅力や楽しさを多くの市民に感じてもらうことが出来た。			
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	195,000 円	に加え、チケット販売収入	
事業執行額	1,389,822 円		

2010～2011年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 宇野 齊

担当委員会名 :

事業名	献血		
実施日	2010年11月2日		
実施場所	瑞穂保健福祉センター		
協力団体	京丹波町		
参加人数	会員 10 名	会員参加率 38 %	
	市民 62 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年2回、4町を順に実施。今年で27年間続けている。		
事業結果	献血協力者 62名 献血者 53名 血液量 21,000CC 		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	円		
事業執行額	27,745	円	

2010～2011年度

宇治

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村三典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動				
実施日	9月 5日 日曜日				
実施場所	宇治市桜谷公園				
協力団体	クリーン宇治推進協議会 加盟団体				
参加人数	会員	16	名	会員参加率	41 %
	市民		名		
	その他		名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	宇治市内一斉清掃、美化運動に参加する 観光宇治の中心を流れる宇治川をきれいにするために、宇治ロータリークラブが主導的に提唱し、現在は年三回、宇治市民あがての一斉美化運動となっている。				
事業結果	七月四日予定されていた第一回は、雨の為に中止となったが、今回含めて何時も大勢の参加を得て有意義な事業となっている。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	21,000	円			
事業執行額	13,000	円			

2010～2011年度

宇治

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 西村三典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動		
実施日	平成23年 3月 6日 日曜日 8時～		
実施場所	宇治川桜谷公園周辺		
協力団体	クリーン宇治協議会		
参加人数	会員 14 名	会員参加率 36 %	
	市民 多数 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	宇治ロータリークラブが、宇治川周辺の一斉清掃を提唱し運動を続けてきた。 現在はクリーン宇治協議会に移管され、宇治市域内全域で、全市民・各種団体が参加している		
事業結果	ふるさと宇治を愛する心が育ち、環境保護の上でも大きな役割を果たしている。 又、参加することによって、青少年にゴミを捨てない心を植え付ける。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	年間1万 円		
事業執行額	年間1万 円		

2010～2011年度

宇治 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
	氏	名	:	西村三典
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	朋友館日本語教室 春の交流会				
実施日	平成23年 4月 10日 日曜日				
実施場所	宇治市立南宇治中学校 重剣道場				
協力団体	朋友館日本語教室				
参加人数	会員	6	名	会員参加率	15 %
	市民	50	名		
	その他				名()
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	中国残留孤児及びその子女の帰国後の社会生活を援助し、日本語を学ぶことにより支援する。 中国残留孤児の孫たちの世代による中文拳演武・カンフー体操・マジック・アートバルーン 胡弓演奏・くじ引き・全員ゲーム・全員合唱 軽食				
事業結果	日本語教室での支援を応援し、残留者及びその子女の日本の生活を応援している。 こうゆう事業を通して彼らの学習意欲、生活意欲を応援する。				
新聞、TV等での報道	地方紙に掲載				
次年度への見直し					
事業予算	300,000	円	朋友館運営費含む		
事業執行額	20,000	円			

2010～2011年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	南郷孝
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治				
実施日	2010.7.4 2010.9.5 2011.3.6予定				
実施場所	宇治神社周辺				
協力団体	宇治青年会議所				
参加人数	会員	20	名	会員参加率	45 %
	市民		名		
	その他		名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	宇治川周辺の観光地 宇治の美化清掃活動				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	10,000 円				
事業執行額	円				

2010～2011年度

宇治鳳凰 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 南郷 孝

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治		
実施日	2011年3月6日（日）		
実施場所	宇治神社周辺		
協力団体	宇治青年会議所		
参加人数	会員	21 名	会員参加率 45 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	春の本格的な観光シーズンを前に、内外から宇治を訪れる観光客をはじめ市民に清潔で明るい街を提供する為の活動。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	170,000	円	
事業執行額		円	

2010～2011年度

福井

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野村直之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	中央公園清掃奉仕				
実施日	11月28日				
実施場所	福井大手3丁目「福井市中央公園」				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	会員参加率	11.5 % (会員総数122名)
	市民		名		
	その他	1	名 (会員の家族)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	市民の憩いの場である中央公園の清掃				
事業結果	折からの激しい雨にも関わらず、十数名の会員家族が集まり、落葉やごみを拾い集めて公園の美化を行った。降雨のため開始後30分で中断せざるを得なかったが、相応の成果は上げ得た。				
新聞、TV等での報道	なし				
事業予算	円				
事業執行額	円				

2010～2011 年度
社会奉仕部門事業報告書

(報告者)

役	職	社会奉仕担当理事
氏	名	野 村 直 之
担当委員会名		<u>社会奉仕委員会</u>

- ・事業名 清掃活動（予定）
- ・実施日 平成 23 年 6 月 12 日（日）
- ・実施場所 福井中央公園
- ・協力団体 なし
- ・参加人数 会員 25 名（予定） 会員参加率 20%
- ・事業分野

☐1.人間尊重 ☐2.地域発展 ☒3.環境保全 ☐4.共同奉仕 ☐5.その他

・事業目的及び事業内容

福井市の中央に所在する中央公園（市民の利用も多い）の清掃活動を行うことによって、社会奉仕の意義、楽しさを感じ得て頂き、日頃の生活のなかでも積極的に奉仕活動を実施するインセンティブを養って頂く。

・事業結果

本日現在未実施

・新聞、TV 等での報道 なし

・次年度への見直し

参加会員がクラブ会員数の割には少ないので、参加を拡大する必要がある。

・事業予算 4,000 円

・事業執行額 円

2010～2011年度

福井あじさい ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉委員会 委員長
 氏 名 : 横山 剛史
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	独居老人宅火災報知機設置事業		
実施日	2010/10/31 11/2・4		
実施場所	各独居老人宅		
協力団体			
参加人数	会員	47 名	会員参加率 100 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	火災の発生により逃げ遅れて死亡する場合、一人暮らしの高齢者の方が多く見られるため 火災警報器を取り付けることにより、いち早く火災の発生を感知し、非難して生命を守ってもらいたい。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000	円	
事業執行額		円	

2010～2011年度

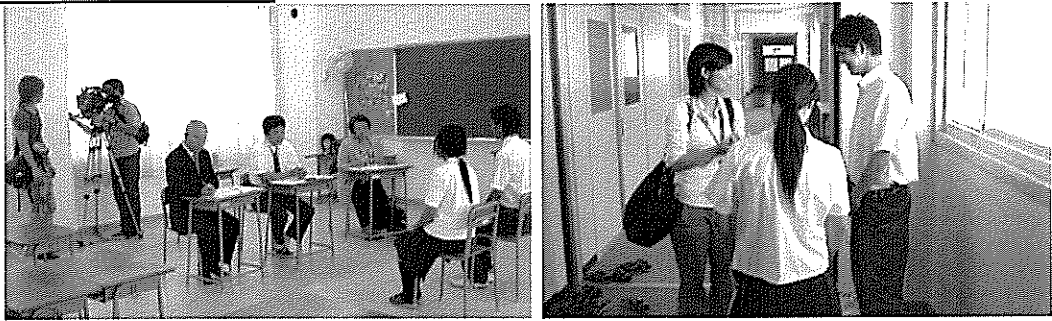
福井フェニックス ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 職業奉仕委員長

氏 名 : 大橋 浩志

担当委員会名 : 職業奉仕委員会

事業名	福井商業高校 集団模擬面接				
実施日	平成22年7月8日、21日				
実施場所	福井商業高校				
協力団体					
参加人数	会員	24	名	会員参加率	57 %
	高校生	56	名		
	その他	名()			
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	厳しい雇用情勢の中で、高校生の求人倍率も上昇傾向を見せません。又、就職を希望する生徒の皆さんに、経営者による就職模擬面接を通して指導と助言を与えることにより、就職に対する意識を高め、就職試験に向けての準備と心構えを教示することが狙いである。				
事業結果					
新聞、TV等での報道	取材対応報道機関は次の通りです。 福井新聞社、日刊県民福井（新聞取材） 福井テレビ、NHK福井放送局（TV取材）				
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

2010～2011年度

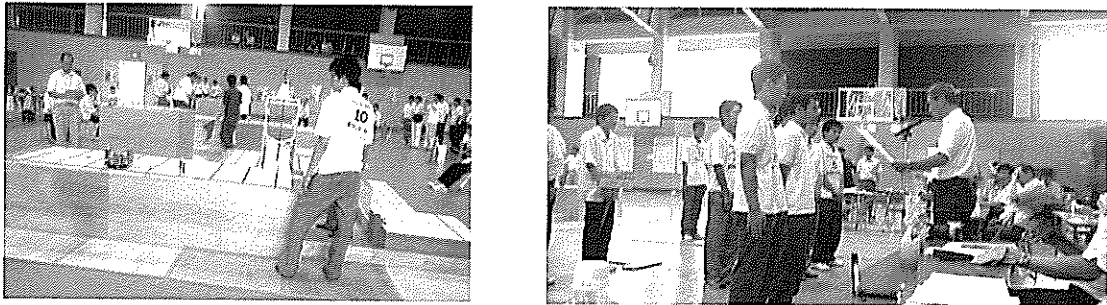
福井フェニックス ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 新世代奉仕委員長

氏 名 : 佐々木 伸

担当委員会名 : 新世代奉仕委員会

事業名	第18回_福井県工業学科 チャレンジロボコン		
実施日	平成22年9月12日		
実施場所	福井県立科学技術高校_第1体育館		
協力団体	福井県教育委員会、福井県機械工業協同組合、福井中央LC		
参加人数	会員	2 名	会員参加率 5 %
	高校生	33 名	
	指導教員 他	15 名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	生徒に、製作を通してものづくりに興味、関心を持たせることにより、学習意欲の向上を図ると共に、自主的な活動および学校間の交流を通して成就感を体験させ、工業教育の活性化に資する。併せて地域産業に貢献できる人材を育成し、先端技術の把握と応用力の向上を図る。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	取材対応報道機関は次の通りです。 福井新聞社(新聞取材) NHK福井放送局(TV取材)		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2010～2011年度

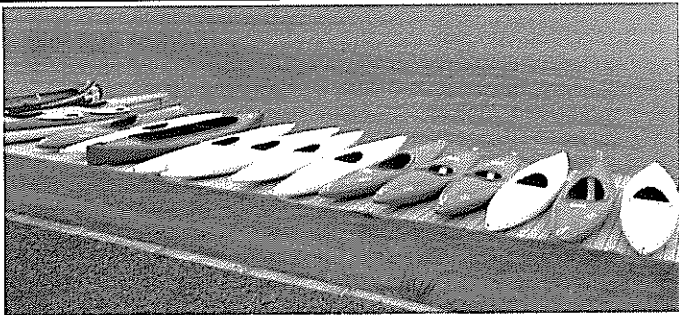
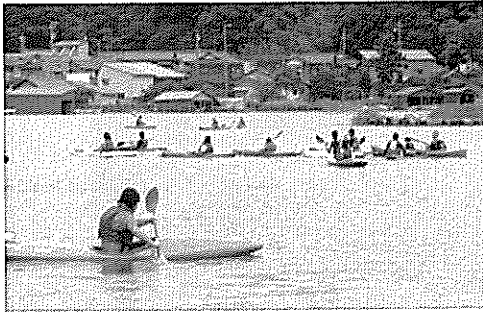
福井フェニックス ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 牧野 作真

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第六回_カヌー体験教室		
実施日	平成22年9月12日		
実施場所	あわら北潟湖サイクリングロード事務所横カヌーポロコート		
協力団体	福井県カヌー協会		
参加人数	会員	19 名	会員参加率 57 %
	一般	63 名	
	大学生 カヌー協会	20 名	参加協力（福井大学、福井工業大学カヌー部部員）
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	屋外でのスポーツ等の機会が少ない人たちにカヌー体験を通じて体を動かすことの楽しさや水への親し みを感じてもらうこと。 この活動を通じてチャレンジ精神や判断力・忍耐力を養うこと。 世代や性別の違う人々の交流を通じて親睦を深めること。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	取材対応報道機関は次の通りです。 福井新聞社、日刊県民福井（新聞取材）		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	265,900	円	

2010～2011年度

福井フェニックス ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 職業奉仕委員長

氏 名 : 大橋 浩志

担当委員会名 : 職業奉仕委員会

事業名	福井商業高校 就職講話(二年生全員対象)		
実施日	平成22年10月20日		
実施場所	福井商業高校		
協力団体			
参加人数	会員	6 名	会員参加率 14 %
	高校生	288 名	
	教職員	12 名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	二年生は来年は大きな関門である「就職」「進学」へと進路を決める必要が有る。例え大学に進学しても将来は就職する。この為、人生の先輩として「働くことの理想と現実」に関してロータリアン自身が実体験を通した話をする事で、将来の進路設計の役に立つ事が目的。この為、この事業は二年生全員に対して行われた。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	報道機関の取材は無し。		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

福井東

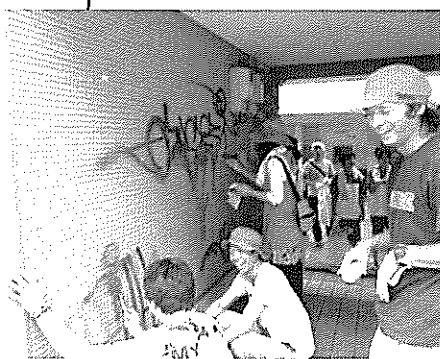
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 米由 誠

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	国際ロータリー第2650地区ローターアクト 2010-2011年度 福井ゾーン アクトの日		
実施日	2010年9月12日(日) 8:00～		
実施場所	西武周辺商店街・片町・足羽川河川敷		
協力団体	鯖江JC、楽、BBS、XGC		
参加人数	会員 5 名	会員参加率 16.1 %	
	市民 116 名		
	その他 41 名(福井RC、ローターアクト OB/OG、インターアクトクラブ、福井県下RAC)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井の中心地で清掃活動を行うことで、地元愛の精神を体感し、親交を深める。 地元で活動している団体同士、また地域の人達へアピールする。 アクトも含め、地元で活動する団体と共通の活動を行い、街を美しくすることで得られる達成感により仲間意識を高める。 今後の活動をする上での人脈づくりにも繋げる。 内容：駅前商店街の清掃、壁の落書き消し、ゴミ拾い→清掃終了後ボランティア団体との交流・情報交換		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	アクトの日事前の告知として、ラジオ・テレビでの活動紹介を行う。 チラシを各所に設置。 アクトの日ホームページを作成。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

『活動報告』

【活動規模(一般参加者)】

116名(内、商店街20名、仁愛高校団体45名、一般参加37名、当日参加14名 他団体含む)

【一般参加者の声】

暑かったし疲れたけど気持ちよかった。

普段出来ないような活動が出来て楽しかった。

色んな人に出会えて楽しかった。

商店街で色々発見できた。

【活動報告】

アクトの日事前の告知として、ラジオ・テレビでの活動紹介を行い、チラシを各所に置かせてもらいました。また、アクトの日用ホームページも作成しました。

当日は9班にわかれ、内6班が落書き消し、3班が足羽川、片町、県庁お堀回りなどのゴミ拾いを行いました。活動は新聞2社、テレビ2社に取材され、当日報道、後日新聞掲載されました。清掃後は交流会を行い、親睦も深めました。

反省点は当日の天候が不安定だったため、事前当日と開始前に多少混乱してしまい、一般受付などの対応が万全にできなかった点がありました。

清掃活動においては、メインの落書き消し用スプレーが不足した場所がいくつかありました。もう少し用意するべきでした。

会員増強に関しては、交流会において名刺交換や連絡先を交換するなどして、各クラブで今後の繋がりを深めていました。また、アクトの日についてアンケートも実施し、記入欄に任意でアドレスを書いていたいただき今後の例会案内などを発信しています。

『実行委員長挨拶』

今回福井ゾーンでは、クリーンラブアクションと題しまして福井駅前商店街の落書き消しやゴミ拾い、その後に参加者との交流会を行いました。前日まで天候に悩まされましたが、当日は時折雨のちらつく天気で掃除日和とはなりませんでした。それでも予想よりも多くの方が集まり、清掃に力を貸して下さりとてもうれしく思いました。

『ゾーン代表挨拶』

振り返れば色々と反省点の多い活動でしたが、それ以上に達成感を感じられ、企画して良かったと思えるアクトの日になりました。商店街の皆様には大変お世話になり、たくさんの方々にお力添えをいただきました。そして宮本実行委員長を中心に実行委員会の皆さん、アクターの皆さん本当にお疲れさまでした。これを活かして会員増強にもLINKしていきましょうね！

2010～2011年度

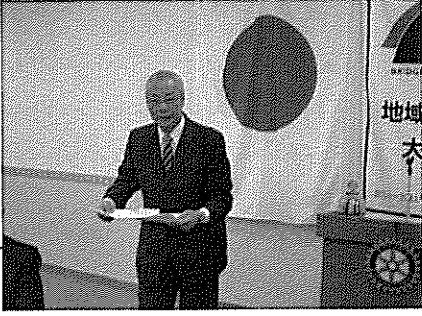
福井東ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 米由 誠

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「和田っ子見守り隊」表彰		
実施日	平成23年5月16日（月）		
実施場所	福井東ロータリークラブ例会場「アオッサ」		
協力団体	なし		
参加人数	会員	21 名	会員参加率 70%
	市民	5 名	
	その他	1 名（ビジター）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井東ロータリークラブ地区内「和田小学校」での登下校交通安全ボランティアの方々の表彰		
事業結果	例会に「和田っ子見守り隊」5名の方に参加して頂き、活動内容など卓話をお願いした。 当クラブ会員は、熱心に聞き入り、改めて地域の交通安全やボランティアにおけるまっすぐの大事さを痛感した。		
新聞、TV等での報道	 		
福井新聞社 記事別掲			
次年度への見直し			
事業予算	44,100	円	
事業執行額	43,411	円	

2010～2011年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	寺崎敏治
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	さくらロード清掃奉仕				
実施日	2010/9/12（日）AM 7:00～				
実施場所	福井市さくら通り				
協力団体	福井県産材活用課				
参加人数	会員	12	名	会員参加率	23 %
	市民		名		
	その他	3	名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	・福井南RC40周年記念で行った「さくらの植樹」・全長各2KMの草刈り・清総作業を行った。				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	3,000 円				
事業執行額	3,000 円				

2010～2011年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 寺崎敏治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	藤島神社清掃奉仕		
実施日	2010/10/17 (日) AM 7:00～		
実施場所	藤島神社		
協力団体			
参加人数	会員	20 名	会員参加率 38 %
	市民	名	
	その他	2 名 (R A C)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・藤島神社は、当クラブの姉妹クラブでもある新田RCとの縁もある神社であり、クラブのテリトリー内にある由緒正しき神社でもある。神社の清掃を行うことで地区の歴史・姉妹クラブとの関係等も様々な会員から伝えられ会員の親睦も自然に深める事が出来る		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	2,000	円	
事業執行額	2,000	円	

2010～2011年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 寺崎敏治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	九頭竜ワークショップ慰問		
実施日	2010/11/10 (水)		
実施場所	福井県勝山市平泉寺町岩ヶ野42-51		
協力団体	福井フェニックスRC 他		
参加人数	会員	6 名	会員参加率 11 %
	市民	名	
	その他	20 名	(フェニックスRC・米山奨学生)
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・当クラブのダンディ合唱団が中心となりフェニックスRCのマダムフェニックス合唱団を始めその他のRCの歌の好きな方にも声をかけ身体障害・知的障害者のしせつの慰問を行う		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

福井南

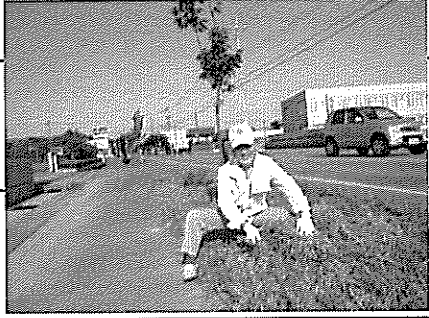
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長 (理事)

氏 名 : 寺崎 敏治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	藤島神社清掃奉仕		
実施日	2011年 6月 5日		
実施場所	藤島神社		
協力団体			
参加人数	会員 19 名	会員参加率 38 %	
	市民 名		
	その他 3 名 (IAC)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 新田義貞公を神として祀る藤島神社は、当クラブと姉妹クラブ提携している新田RCと縁、ゆかりのある神社である。IAC と共同で清掃、草刈りをおこなった。			
事業結果 当クラブ地域内にある藤島神社清掃を今後も地域美化活動の一つとして努めたい。 足羽山公園の登山ルートの一つにもなっている。			
新聞、TV等での報道	 		
次年度への見直し			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2010～2011年度

福井西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 岡崎廉祐

担当委員会名:

事業名	九頭竜ブロックスカウトふれあいデー		
実施日	2011年5月29日(日)		
実施場所	竹田小中学校及びたけくらべ広場		
協力団体	福井第21団、福井第22団、坂井第5団、坂井第6団ボーイスカウト		
参加人数	会員 10 名	会員参加率 33 %	
	市民 138 名		
	その他 2 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・九頭竜ブロックのスカウトと地域の人々が協力しながら、交流を深め ゲームや体験などを通して防災への関心と備えを考える。 ・ドーム型テント4張を寄贈した。 ・昼食用副食、豚汁を200食ロータリアンが作り、スカウトや父兄と供した。		
事業結果	空き缶を利用した「サバイバル炊飯」「丸太で火おこし」など スカウトたちも初めての体験をした。  		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	青少年育成のため、継続して支援、協力していく。		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	157,264	円	

2010～2011年度

福井水仙

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 福井水仙R・C社会奉仕委員長

氏 名 : 荒川純治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	発達障害者ネットワーク「JDDネット福井」継続支援		
実施日	平成22年7月10日（土）		
実施場所	福井市 響きのホールに於いてシンポジウムが開催		
協力団体	福井県教育委員会		
参加人数	会員	8 名	会員参加率 33 %
	市民	70 名	
	その他	20 名（ ）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	自閉症や注意欠陥移動性障害など発達障害に対する社会の理解を深めて頂こうと県内の発達障害児、者の親の会、学識経験者等が「日本発達障害ネットワーク福井」（JDDネット福井）を07年に立ち上げ関連団体が一丸となり、啓発活動や行政担当者への自立支援の働き掛けを毎年行っている。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2010～2011年度

福井水仙

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	福井水仙R・C社会奉仕委員長
	氏	名	:	荒川純治
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	「炎のリーグ」学童軟式野球大会に継続支援（第4回炎のリーグ学童軟式野球新人大会）				
実施日	開会式 平成22年10月30日（土）				
	閉会式 平成22年11月13日（土）				
実施場所	越前町営球技場				
協力団体	福井水仙ロータリークラブ・炎のリーグ学童軟式野球部 父母の会				
参加人数	会員	12	名	会員参加率	57 %
	市民	120	名		
	その他	20	名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 小学校低学年から高学年まで幅広く野球競技に参加できる環境作り、野球の楽しさ、厳しさ、更には挨拶等の礼儀や協調性の心の育み、野球技術の向上及び野球人口の底辺拡大を図ることで、学童野球の発展に貢献していくことを目的としている。 優勝・準優勝チームの選手達に記念メダル等の贈呈を行って学童達を犒う。					
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				

2010～2011年度

勝山

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員

氏 名 : 竹原 幸雄

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト（社会奉仕部）

事業名	クリーンアップ九頭竜川2011				
実施日	平成23年5月22日（日）				
実施場所	勝山市 弁天グラウンド周辺（九頭竜川沿い）				
協力団体	勝山市青年会議所はじめ市内企業等各種団体				
参加人数	会員	29	名	会員参加率	96.7 %
	市民	753	名		
	その他		名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 ・九頭竜川の清掃活動により美化意識を高めるとともに川への愛着を深め自らわが町を守る意識を高める。 ・主に河川敷にて、流着いたゴミ類を各自がゴミ袋に回収し、その後分別する。尚、清掃場所は川の流域において、年々代わっていく。市民・企業・行政との協働による清掃活動に協力する活動を展開している。					
事業結果 ・河川敷には多くの樹木や草が生い茂っているため、多くのゴミ類が付着していて思いのほか多くの物が回収された。 ・悪天候に関わらず、大雨の降る前に作業が終了でき、怪我もなく無事に終えられたことがよかった。					
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し 川へのゴミを投棄しないキャンペーン等により、クリーンな川への意識を高めることに尽力したい。					
事業予算	50,000	円			
事業執行額	50,000	円			

2010～2011年度

丸岡ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 林田数一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

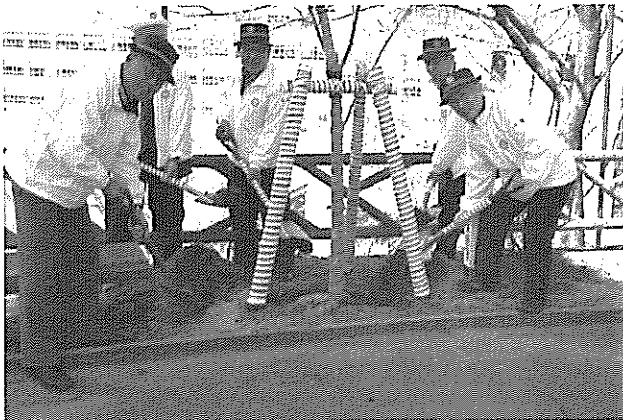
事業名	『カーブミラー清掃奉仕』				
実施日	平成23年4月6日（水）予定				
実施場所	坂井市丸岡町、坂井町の幼保園、中学校、高校近郊のカーブミラーの清掃				
協力団体	坂井警察署				
参加人数	会員	30	名	会員参加率	73 %
	市民		名		
	その他		名（ ）		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	交通災害防止のため。				
事業結果	 				
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し					
事業予算	30,000 円				
事業執行額	11,780 円				

2010～2011年度

丸岡ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
氏	名	:	林田数一	
担	当	委	員	会
名	:	社会奉仕委員会		

事業名	丸岡城公園へ桜の植樹				
実施日	4月6日(水)				
実施場所	丸岡城公園				
協力団体	坂井市公共施設等管理公社				
参加人数	会員	20	名	会員参加率	52 %
	市民	10	名		
	その他	名()			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 ※ 丸岡城公園は日本の桜100選にも選ばれている名所ですが、老木により枯れているものがありました。丸岡町の主な観光施設ですので、桜を植樹して桜まつりを応援いたしました。 ※ 以前に記念植樹をした桜の銘板も腐りだしたので、観光地でもあるので、見栄え良く石版に代えました。					
事業結果 					
新聞、TV等での報道					
事業予算	100,000 円				
事業執行額	74,200 円				

2010～2011年度

丸岡ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
	氏	名	:	林田数一
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	街頭献血運動				
実施日	12月15日(水)				
実施場所	JA花咲ふくい 丸岡支店 1Fロビー				
協力団体	日本赤十字社 坂井地区				
参加人数	会員	20	名	会員参加率	52 %
	市民	64	名		
	その他		名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	冬場は輸血用血液が大変不足致します。 日本赤十字社 坂井地区の方と協力して多くの血液が集まるように努力を致しました。				
事業結果	献血受付 時間：12時～16時 献血者 50名 ※前週の例会の卓話に日本赤十字社より『献血の現状』と題して話していただき 献血の重要性や必要性などを緊急を要していることを知らされ、献血への参加を訴えた。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	30,000	円			
事業執行額	14,480	円			

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	林田数一
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	丸岡古城まつり協賛				
実施日	平成22年10月10日（日）				
実施場所	坂井市丸岡町 丸岡城公園周辺				
協力団体	坂井市				
参加人数	会員	31	名	会員参加率	86.11 %
	市民	1000	名		
	その他		名（ ）		
事業分野	☐ 1. 人間尊重 ☒ 2. 地域発展 ☐ 3. 環境保全 ☐ 4. 協同奉仕 ☐ 5. その他				
事業目的及び事業内容	古城まつりのお手伝い、会場の警備、餅まきのまき手として協力。				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し					
事業予算	80,000	円			
事業執行額	0	円			

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 林田数一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ボランティアまつり、ボランティアセミナーに参加		
実施日	平成22年8月1日、9月19日		
実施場所	坂井市丸岡町 霞の郷にて		
協力団体	坂井市社会福祉協議会		
参加人数	会員	5 名	会員参加率 13 %
	市民	500 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1. 人間尊重 ☒ 2. 地域発展 ☐ 3. 環境保全 ☐ 4. 協同奉仕 ☐ 5. その他		
事業目的及び事業内容	各種ボランティア団体が集まり、日頃の活動の様子などを発表いたしました。 また、講演会や勉強会なども開催されました。		
事業結果	ロータリークラブの紹介や丸岡ロータリークラブの活動などをパネルで紹介し 市民に知ってもらうことができたと思う。 		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2010～2011年度

三国

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 南雅義

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	柿のふるさとワークショップ		
実施日	平成22年11月21日		
実施場所	金津創作の森（福井県あわら市）		
協力団体	五条ロータリークラブ、石井物産㈱、坂井法人会、坂井市シルバー人材センター、花里音、葉室、西都建具店、昭和倉庫館、JA花咲ふくいきらの丘、ポパイランド		
参加人数	会員	22 名	会員参加率 73 %
	市民	250 名	
	その他	20 名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元あわら市金津地区は、越前柿の生産地として有名である。又、柿は以前は、食用以外にも家庭で柿渋などで多様に生活の中で利用されていた環境にやさしい天然資源である。新世代を担う青少年達とともに、柿の多様な恵み(活用、効用)を先人達の生活の知恵から学び、体験することから、柿産地としてのふるさとの自然や生活における環境(エコ)問題についての関心を深める。 1、柿のふるさとフォーラム 2、柿の恵みワークショップ		
事業結果	予想以上の参加者に恵まれ、親子で楽しそうに体験を行っていただいた。フォーラムの中でも紹介した。柿の恵み、地元の恵みを感じながらの体験で、子ども達も自然や環境問題についても感心をもっていただきたと思う。		
新聞、TV等での報道	新聞記事及びチラシの添付		
事業予算	730,000	円	
事業執行額	720,000	円	



2010～2011年度

三国

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	奉仕プロジェクト委員長
	氏	名	:	南雅義
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕委員会

事業名	①三国交通少年団育成支援 ②各種義捐金等支援	
実施日	①4月3日 ②1月～3月	
実施場所	①三国町社会福祉センター ②例会場	
協力団体	①三国交通安全協会	
参加人数	会員 ① 2 名 ② 30 名 100% 市民 ① 35 名 ② 0 名 その他 ① 40 名(保護者及び指導者) ② 1 名 (事務局)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他	
事業目的及び事業内容	①三国交通少年団育成支援として、団員が活動時に使用するスカーフ（ロータリーマークと三国RCの記名入り）を寄贈した ②北朝鮮拉致被害者家族支援金、ニュージーランド地震災害義捐金、東日本大震災義捐金を例会時に募金箱をおいて募った	
事業結果	①スカーフ35枚を入退団式の時に寄贈 ②北朝鮮拉致被害者家族支援金 ¥7,700 ニュージーランド地震災害義捐金 ¥30,000 東日本大震災義捐金 ¥168,000	
新聞、TV等での報道		
次年度への見直し	①次年度以降も要請があれば配慮する。 ②災害対策のための財源をあらかじめ準備する。	
事業予算	①30,000 円 ② 0 円	
事業執行額	①30,000 円 ②205,700 円	

2010～2011年度

大野

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 朝 日 正 幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第2回正津・大野ロータリーカップ		
実施日	平成22年11月20・23日		
実施場所	奥越ふれあい公園 多目的グラウンド		
協力団体	大野市軟式野球連盟		
参加人数	会員	12 名	会員参加率 %
	市民	320 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	次代を担う子供達に、少年野球活動を通じて、大野市初のプロ野球選手“正津投手”さんの功績を称え、「目標を持って努力する大切さ」を知ってもらおうと学童野球大会を開催しました。		
事業結果	大野市内8チームが参加し、会長の始球式後、トーナメント方式で第一回戦4試合があり、6年生がいない新チームとは思えない白熱した試合が展開された。 2日目は、準決勝以降が行われ、決勝戦は3－3からの延長戦の結果、優勝は昨年度に引き続き有終東野球スポーツ少年団が、準優勝は有終少年野球でした。最優秀選手は、延長戦の末サヨナラ打の永井君を選び、大会を協賛している元プロ野球選手正津英志さんからの賞品としてバットが贈られた。		
新聞、TV等での報道	地方紙の福井新聞社と日刊県民福井の取材があり、翌日に掲載あり。		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	92,534	円	

2010～2011年度

鯖江

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

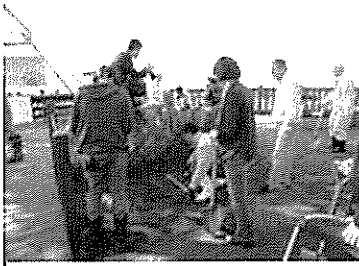
報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 梶山 明朗

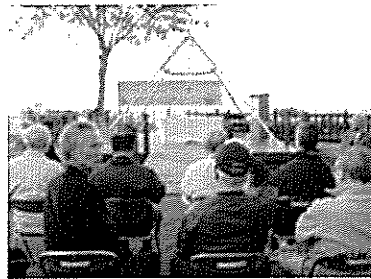
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「結びの広場」つつじ植樹と清掃奉仕活動in西山公園				
実施日	平成22年11月7日(日)				
実施場所	西山公園 福井県鯖江市桜町				
協力団体	鯖江市／鯖江市ふるさと景観推進事務局／鯖江ローターアクトクラブ				
参加人数	会員	17	名	会員参加率	47 %
	市民		名		
	その他	15	名	(鯖江市5名・ふるさと景観推進事務局6名・鯖江RAC4名)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	(事業目的) 西山公園は「つつじ」の名所として知られ、園内には動物園など子供から大人・お年寄りまでが楽しめるスポットが整備され、市民の交流と憩いの場であるとともに、「つつじまつり・もみじまつり」が盛大に開催、県内外からの多くの人々で賑わう貴重な観光資源としても活用されている。この公園に昨年、新たな名所として「結びのチャイム」が整備され、チャイムが位置する広場の名称は市民公募により「結びの広場」と決まり、このチャイムを、恋人・家族など、大切な人と共に鳴らすと「縁を結ぶ・絆を深める等」の物語も創造された。この広場・チャイムは園内の新たな観光スポットとして有効活用が期待されている。しかし、この施設は整備後間もないこともあり鯖江と公園のシンボルである「つつじ」の植栽もまだ殆どなく、少し寂しいとの声も聞こえる。そこで当クラブで結びのチャイム周囲に「つつじ」の植樹を行うと共に園内のゴミ拾いを行う環境美化整備を実施し、環境・ふるさと景観の美化推進を図ると共に、結びのチャイム施設の持つ「絆・交流」等、人と人とのふれあいをより深め・憩える場としての付加価値を高めることに寄与したいと考える。この事業は、鯖江市の「ふるさと景観推進事業」(西山公園に市民協働によるつつじの景観的植栽等を行うことで名実ともにつつじの名勝とする・つつじ5万株の植込み目標)の一環として鯖江市と協働で実施する。 (事業内容) 園内のゴミ拾い等清掃活動・結びのチャイム施設周囲のつつじ植樹作業				

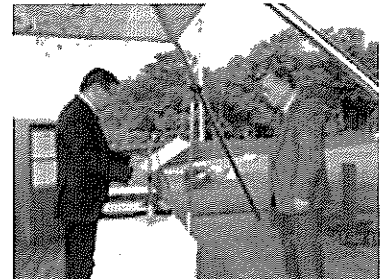
事業結果



作業の様子



事業開始式



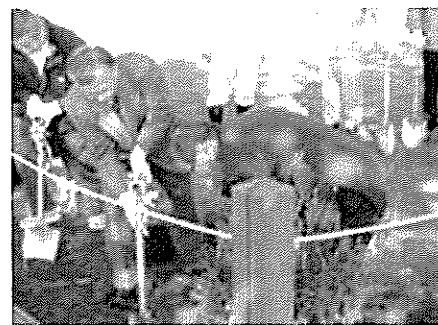
牧野鯖江市長より当クラブ桑原会長に
感謝状贈呈



つつじ植樹風景



園内ゴミ拾い



最初の一本目は市長と会長にて



終了後、記念撮影

新聞、TV等での報道

- ・福井放送 夕方ニュースにて報道
 - ・日刊県民福井に記事掲載
- (添付は、日刊県民福井)

事業予算	284,000	円
事業執行額		円

2010～2011年度

鯖江北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西尾俊一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	丹生高校就職模擬面接				
実施日	2010年8月25日				
実施場所	福井県立丹生高等学校				
協力団体	鯖江市				
参加人数	会員	11	名	会員参加率	65 %
	市民	35	名	(就職希望生徒数)	
	その他	7	名	(鯖江市職員)	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
目的 就職希望生徒に対して模擬面接を行い、社会人としての素養を身につけ、来る採用試験に際して実質的な態度の育成を図る。 事業内容 丹生高校では毎年50名前後の就職希望者がおり、1班4名の生徒を2～3名の面接官が個人面接と班別ミーティングを行う形式をとっております。しかしながら、会員の減少により面接官の確保が困難な状況となり近年は、鯖江市のサポーター制度(市職員が市民活動を支援する制度)を活用させていただいており、本年度も7名の市職員に面接官として参加して頂きました。					
事業結果					
13:00～13:15 会場移動・打ち合わせ (各面接会場)					
13:15～14:15 模擬面接					
14:15～14:30 班別ミーティング (個別講評)					
14:40～15:20 全体講評、意見交換 (集合会場)					
事業予算	10,000 円				
事業執行額	10,000 円				

2010～2011年度

武生

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 奥村 忠

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	大滝 神と紙の森づくり		
実施日	平成23年4月24日		
実施場所	大徳山（岡太神社奥の院）		
協力団体	国際交流協会・大滝地区住民		
参加人数	会員	22 名	会員参加率 35 %
	市民	21 名	
	その他	12 名（越前市国際交流協会）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	大徳山・奥の院に自生するブナ林の中で、過去2回植樹した樹木に添え木をあて、手入れをすると共に新しくブナの苗木50本を植樹した。この事業を越前市国際交流協会にも呼びかけ、英語指導助手（ALT）6名を含め、12名の外国人の参加を得て、共に作業することにより、国際交流ができた。		
事業結果	奥の院までの山道を岡太神社の宮司さんより植物の説明を受けながら作業地まで登山。作業後も奥の院付近のブナ・大杉、ヒノキの大木を観察し、元の山道にもどり下山した。植樹場所により、植物の成長の差があることが実感された。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
この事業は継続することが必要と感じた			
事業予算	227,637	円	
事業執行額	187,326	円	

2010～2011年度

敦賀

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 清水健治

担当委員会名 : 新世代・社会奉仕委員会

事業名	「がんばろう、ニッポン！」東日本大震災について（新世代委員会との共同事業）		
実施日	平成23年5月15日（日）16：00～20：00		
実施場所	中道新世代委員長宅横駐車場		
協力団体	ジュニアリーダー（中・高校生）20名、ロータリアン12名		
参加人数	会員	12 名	会員参加率 30 %
	市民	20 名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「がんばろう、ニッポン！」をテーマに、東日本大震災について今感じていること、自分としてどうかかわっていくのか、などについて、話し合った。 ロータリアンからは、阪神大震災でのボランティア体験や、今回も被災地に出かけ、実際に見た現場の惨状や支援した内容の紹介、敦賀にある原子力発電所の安全対策などについて話をした。		
事業結果	次代を担う中高生たちが、今も続く大変な事態や被災された方々の立場を直視し、遠く離れた東北地域のこととしてとらえるのではなく、まさしく自分のこと、家族のこと、わが故郷のことのように真剣に考え、自分の思いを話していた。家族とのきずな、助け合い、思いやりなどの大切さをあらためて考える機会として有意義であったと思う。なにげない日常生活のありがたみ、幸せを実感するとともに、何か支援したい、手伝いたいという熱い思いが伝わってきた。被災された方々への思いは共有できたが、具体的な対応策までにいたらなかったのは少し残念であった。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	292,613	円	

2010～2011年度

敦賀西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉委員長

氏 名 : 深谷桂一

担当委員会名 : 社会奉委員会

事業名	井ノ口川河川公園清掃奉仕				
実施日	平成22年10月24日（日）				
実施場所	敦賀市櫛川井ノ口川河川公園				
協力団体	井ノ口川を美しくする会				
参加人数	会員	14	名	会員参加率	66.67 %
	市民	20	名		
	その他	10	名	(櫛川2丁目のボランティア)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	地域に根差した環境保全活動 敦賀市街を流れる井ノ口川と、その河川敷にある櫛川河川公園の清掃作業を実施しました。この活動は3回目の継続事業で「井ノ口川を美しくする会」が毎月定期的に行っている清掃活動に協力する形で実施致しました。 当日は幸い薄曇り、「井ノ口川を美しくする会」と櫛川町2丁目のボランティアのメンバーと一緒に午前7時から9時まで、良い汗を流しました。作業終了後は「井ノ口川を美しくする会」の女性と柴倉会員夫人との合作の「山形いも煮」とおにぎりに舌鼓を打ち親睦を深めました。				
事業結果					
新聞、TV等での報道	TV放映 平成22年10月27日（水）RCN「つるが情報一番つるいち！」19:00 / 20:00 / 21:00 平成22年10月24日（日）開催 櫛川井ノ口川河川公園清掃奉仕作業 敦賀西ロータリークラブと「井ノ口川を美しくする会」との共同作業（清掃奉仕）				
事業予算	15,000	円	(いも煮会費用としての参加費11名分 11,000円)		
事業執行額	14,920	円			

2010～2011年度

敦賀西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉委員長

氏 名 : 深谷 桂一

担当委員会名 : 社会奉委員会

事業名	アカマツの植樹		
実施日	平成23年5月29日(日)		
実施場所	気比の松原		
協力団体	なし		
参加人数	会員 15 名	会員参加率	71.43 %
	市民 1 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	植樹の際に会員が、いろいろな文献を調べ、やはり「気比の松原」が名勝と言われるのは海岸には珍しい赤松だからで、地元のロータリーが植えるのであれば赤松がいいのではと結論つけられ、今回も抵抗性の赤松を工面していただいた次第である。 当日は大荒れの洪水警報が発表される中、委員長挨拶のあと雨具姿に身を包んだ会員がそれぞれスコップ等を手に持ち、松原の指定された場所に植樹した。 無事に大きく育ってもらいたい気持ちとは裏腹に、昨年植樹した内の2本が枯れていた。 昨年の猛暑や今冬の大雪の為などと考えられるが、今回は松1本1本に添え木を施して願いを込めた。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	なし		
次年度への見直し	植樹の本数は少ないながらも今後継続して実施していきたい。		
事業予算	58,000	円	
事業執行額	36,540	円	

2010～2011年度

若狭

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 水口 清作

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	歳末防犯・防火活動への慰問・激励		
実施日	2010年12月上旬予定		
実施場所	小浜警察署・若狭消防組合		
協力団体			
参加人数	会員	4 名	会員参加率 12 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・地域社会の安心・安全をめざす ・年末の防犯・防火活動に際して関係機関に対し、慰問、激励を行う。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	25,000	円	
事業執行額		円	

2010～2011年度

若狭

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 細川 和伸

担当委員会名 : 国際・社会奉仕委員会

事業名	クリーンアップ大作戦		
実施日	平成23年6月5日（日）		
実施場所	小浜市白鳥海岸		
協力団体	若狭おばま観光協会		
参加人数	会員 14 名	会員参加率	42 %
	市民 20 名		
	その他 名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小浜市が一斉に行うクリーンアップ大作戦に合わせて、 若狭おばま観光協会の会員とともに白鳥海岸の不燃物等のゴミ拾いを実施。		
事業結果	台風2号の影響で、海岸に多くの漂流物等があったが、協力して実施することが出来た。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

びわ湖八幡 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 島 祥 作

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	七夕飾り寄贈		
実施日	7月1日～8日		
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員	25 名	会員参加率 50 %
	市民	多数 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
今年度3年目の事業（昨年度までは職業奉仕委員会が実施）で、地域の皆様からの要望の声が数多く寄せられ実施致しました。			
事業結果			
昨年度最終家族会（6/27）開催時に、会員、家族に願い事を書いてもらい 今年度第1例会（7/1）終了後設営。当初400枚の短冊を用意していましたが不足し200枚を追加。 病院を訪れると入院中の患者さんたちから、「子供みたいに喜んで短冊に願い事を書いたわ～」、 「早く良くなって職場復帰したい」など、私たちロータリアンに声をかけて頂き、皆さんに喜んで頂いているのだと、肌で感じる事が出来ました。			
新聞、TV等での報道			
  「ロータリーの友」11月号ロータリーネットワークに掲載頂いております。			
事業予算	30,000	円	
事業執行額	2,765	円	

2010～2011年度

びわ湖八幡 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 島 祥 作

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・新世代

事業名	新世代桜植樹事業		
実施日	2011年3月27日（日）		
実施場所	近江八幡市長命寺川河川敷		
協力団体	なし		
参加人数	会員	30 名	会員参加率 60 %
	市民	60 名	
	その他	0 名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	長命寺川河川敷遊休地に「ソメイヨシノ」桜35本植樹、各桜木に新世代（概ね3歳まで）の子供の名をステンレス鋼板で作成取付け、参加者家族と記念撮影し配布した。		
事業結果	今回35本で約250mの範囲で植樹、参加家族に喜んで頂いた。 成人になる頃には、見栄のある桜並木を期待している。 会員の事業的協力が大きかった。		
新聞、TV等での報道	    左記事: 中日新聞社(2011.3.29) 右記事: 京都新聞社(2011.3.28) その他滋賀報知新聞社記事掲載 びわ湖放送、ZTVで放映された		
次年度への見直し	この事業は継続する予定		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

2010～2011年度

びわ湖八幡 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 舘 祥 作

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「めだかの学校」環境整備作業		
実施日	2011年4月10日（日）		
実施場所	近江八幡市西ノ湖園地		
協力団体	なし		
参加人数	会員	40 名	会員参加率 80 %
	市民	0 名	
	その他	0 名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2008～2009年度西川会長年度に造営した「めだかの学校」の池及び囲い地の倒木廃棄、雑草、落葉等の清掃と新たに”菖蒲”を植栽した。		
事業結果	2年でやはり放置しているとあれてしまうのが判明、今後継続して清掃奉仕に努める 桜時には多くの人出もあり必要性を感じた。 会員の事業的協力が大きかった。		
新聞、TV等での報道	   		
次年度への見直し	管理維持の必要性がある		
事業予算	30,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2010～2011年度

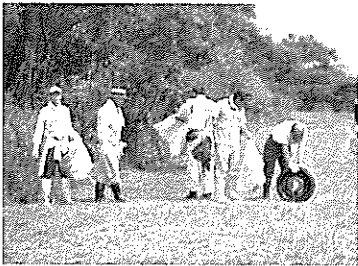
五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村 甚一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	びわ湖を美しくする運動				
実施日	2010年7月1日(木)				
実施場所	琵琶湖岸(栗見新田、栗見出在家)				
協力団体					
参加人数	会員	19	名	会員参加率	86.36 %
	市民		名		
	その他		名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	滋賀県のシンボルである琵琶湖を自分達の手で守り、次世代の子達に美しい琵琶湖として伝えていく為、各種団体の皆さんと共に「琵琶湖一斉清掃」に参加しています。				
事業結果	 				
新聞、TV等での報道					
事業予算	30,000 円				
事業執行額	1,560 円				

2010～2011年度

五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村甚一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	てんびんの里ふれあい広場（ポリオ撲滅キャンペーン）		
実施日	2010年10月23日（土）		
実施場所	東近江市五個荘地区		
協力団体			
参加人数	会員	14 名	会員参加率 66.67 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 東近江市五個荘地区市民ふれあい活動である「てんびんの里ふれあい広場2010」に参加し 輪投げ・綿菓子無料体験や模擬店を通じて子供たちに楽しんで頂きました。 同時に「ポリオ撲滅キャンペーン」としてポスター等の掲示を行い、皆さんに理解をして 頂き、チャリティー募金をして頂きました。			
事業結果 チャリティー募金と模擬店売上の一部をポリオプラスに送金しました。    			
新聞、TV等での報道			
事業予算	45,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2010～2011年度

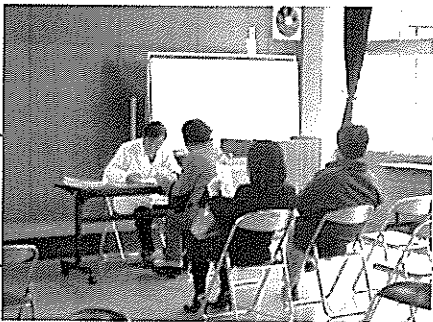
五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中村 甚一

担 当 委 員 会 名 :

事業名	献血運動		
実施日	平成23年3月28日(月)		
実施場所	東近江市能登川勤労者会館		
協力団体	滋賀県赤十字血液センター・東近江市能登川地区まちづくり協議会		
参加人数	会員	13 名	会員参加率 61.9 %
	市民	51 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕運動の一環として毎年開催しています。 市民のみなさんに献血の必要性を理解していただき、参加して頂けるように、ポスターの配布・自治会を通じての回覧・ケーブルTVの文字放送等でPRしました。		
事業結果	献血者は、前年(82人)に比べて減りましたが、 献血者の大半の方に400ml献血にご協力いただきました。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	PR方法の検討が必要かと思います。		
事業予算	10,000	円	
事業執行額	14,771	円	

2010～2011年度

東近江

ロータリークラブ

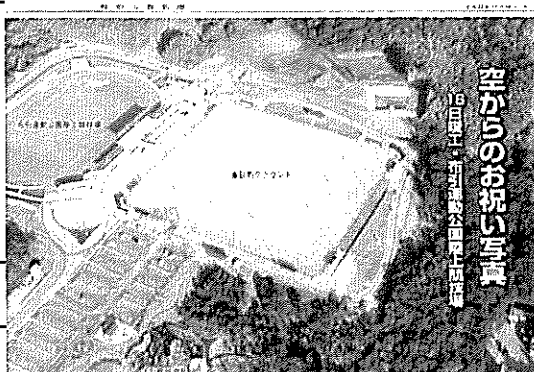
社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 二橋省之

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	50周年記念事業「布引グリーンスタジアム東近江ロータリー記念庭園事業」		
実施日	2010年9月24日（金）		
実施場所	県立八日市南高等学校 緑地デザイン科		
協力団体			
参加人数	会員 33 名	会員参加率 73 %	
	市民 名		
	その他 42 名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	50周年記念事業「布引グリーンスタジアム 東近江ロータリー記念庭園事業」と題し、 本年度東近江市に新設された運動公園内に地元高校（八日市南高等学校緑地デザイン科）に依頼し 記念庭園を造りました。		
事業結果	東近江市長より、市政功労賞表彰を受賞しました。 庭園寄付もさることながら、高校生による作庭事業ということで 市長より評価をいただきました。		
新聞、TV等での報道	2010年9月24日（金） びわ湖放送「キラりん滋賀」（月～金） のニュースの時間に放映されました。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

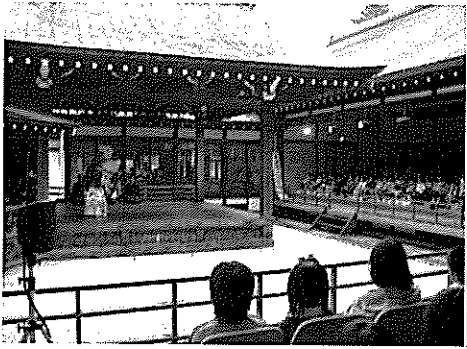
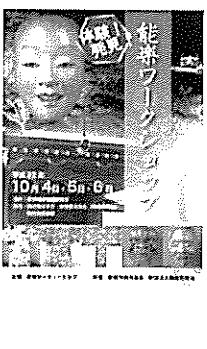


社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮川基司

担当委員会名: 奉仕プロジェクト委員会

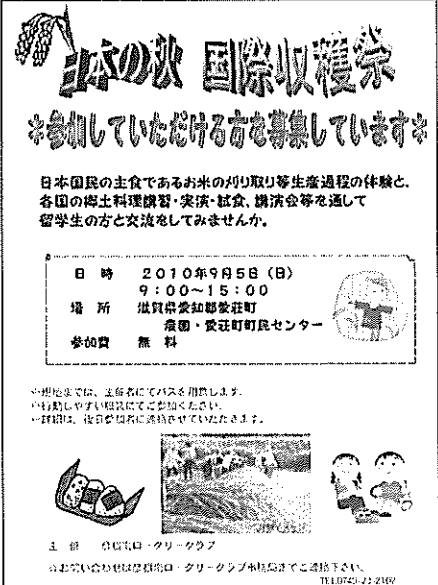
事業名	彦根小学生能楽ワークショップ		
実施日	2010年10月4日(月)・5日(火)・6日(水) 3日間		
実施場所	彦根城博物館 能舞台		
協力団体	彦根市教育委員会 財団法人鎌倉能舞台		
参加人数	会員 47 名	会員参加率	70 %
	小学生 1180 名		
	留学生他 26 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	彦根市内全小学校6年生を対象に彦根市の貴重な文化財である彦根城博物館「能舞台」において世界遺産に認定された日本の伝統芸能「能」を観世流の能楽師の指導のもと体験学習する。 この「能」は小学6年生の授業にも取り上げられており、日本の伝統芸能をただ鑑賞するだけでなく、能楽の解説を聞き、体験を通じて日本の伝統芸能を次世代に継承していただけるであろうし、伝統文化の向上に寄与するものと期待する。		
事業結果	3日間午前午後の計6回の体験学習であり、能楽の解説を聞き、実際に声を出して謡を謡い、そして舞台の上で足袋をはいて大鼓や小鼓を打ち、太鼓をたたき、笛を吹き、能面をつけて動いてみる体験や能装束の着付を見たり、舞囃子「竹生島」の一部を鑑賞と、限られた時間の中で能楽を学び、肌で感じていただけたのは、文化の香り高いまち彦根らしい事業であったと思います。   鼓を打ち 装束着付け  彦根RCが17校の小6招待 		
新聞、TV等での報道	ZTVがニュースで取り上げていただき、京都新聞、中日新聞、朝日新聞、滋賀彦根新聞、近江同盟新聞が記事掲載していただきました。		
事業予算	1,094,000	円	
事業執行額	1,102,715	円	

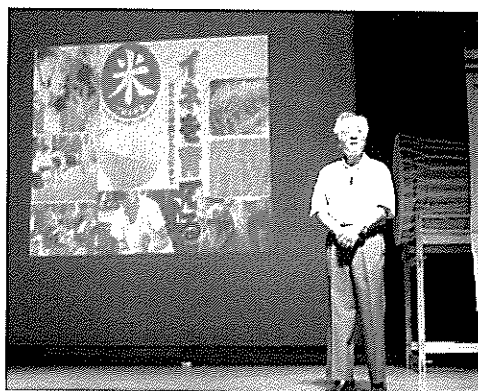
社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 菊川太嗣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	日本の秋 国際収穫祭		
実施日	2010年9月5日(日)		
実施場所	滋賀県愛知郡愛荘町 農園、愛荘町立愛荘町民センター		
協力団体	農事組合法人長野南営農組合・愛荘町長野西区…稲刈り体験指導・最新の農業の説明会等農作業の体験実習、生涯過程の見学指導 日本ボーイスカウト彦根第1団・日本ボーイスカウト犬上第1団・サンタナ学園…学童・生徒の募集・指導 聖泉大学短期大学部・VOICE…留学生、外国人滞在者募集・指導 JA滋賀中央会…講演会指導		
参加人数	会員	50 名	会員参加率 78.13 %
	市民	200 名	
	その他	20 名(スタッフ)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 1. 日本の伝統の食の安全を広め、世界で起こりうる農業の被害や遺伝子組み替えから守り、土作りからはじまる食生活の安全性、食料生産の意義を広める 2. 子どもたちに稲刈り体験を通して、米作りの大変さや重要性を学んでいただく。また、米から生産される様々な料理・菓子等を学習し活用する 3. 未来を担う子どもたちに、後継者不足で問題を抱える農業に関心を持ってもらう。			
事業結果 地域内のボーイスカウト・小学校等の協力を得て学童をの募集、当クラブ米山奨学生はじめ地元大学の留学生、地域在住の外国出身の方、学童、保護者の方々の農園に集まっていただきました。9月5日(日)午前中は、愛荘町内の農園にて稲刈り体験、最新の農業の説明会等農作業の体験実習、生産過程の見学後、場所を移動して、午後は、愛荘町立民センターにて無農薬栽培、こだわり農法等について学習会、各国の料理試食会を通じての交流会をしました。			
 日本の秋 国際収穫祭 *参加していただける方を募集しています* 日本国民の主食であるお米の刈り取り等生産過程の体験と、各国の郷土料理講習・実演・試食、講演会等を通して留学生の方と交流をしてみませんか。 日時 2010年9月5日(日) 9:00～15:00 場所 滋賀県愛知郡愛荘町 農園・愛荘町民センター 参加費 無 料 ※申込先では、主催者にてバスを借ります。 お申し込みの際は、お申し込みください。 お申し込みは、後日お名前に連絡させていただきます。 主催 彦根南ロータリークラブ お問い合わせは彦根南ロータリークラブ事務局までご連絡下さい。 TEL 0742-21-2367  			



21 2010年(平成22年)9月23日(木)



町民と外国人児童、留学生ら



稲刈りで国際交流

各国の料理に舌鼓

稲刈り体験を通じて、各国の文化や食文化を知ることができた。...



9月23日(木)

2010年(平成22年)9月23日(木)
発行所: 大阪府大阪市東区3丁目4番5号
〒545-0851 電話: 06-6561-2101
各社新聞大阪本社

新聞、TV等での報道

- ・ 中日新聞
- ・ 毎日新聞
- ・ 長野南広報

事業予算 840,000 円

事業執行額 918,227 円

2010～2011年度

草津

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 白井 久男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	J R 草津駅・南草津駅コンコースにフラワーボックス継続展示		
実施日	2010年7月～2011年6月		
実施場所	J R 草津駅・南草津駅		
協力団体	草津市花道協会		
参加人数	会員	3 名	会員参加率 %
	市民	多数 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	草津駅・南草津駅のコンコースにフラワーボックスを設置し、週毎に季節・環境に合わせた生花を生け、駅を利用する市民に憩とくつろぎを与え、社会を明るくする。		
事業結果	良好		
	特になし		
新聞、TV等での報道			
	特になし		
事業予算	200,000 円		
事業執行額	200,000 円		

2010～2011年度

草津

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 白井 久男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	J R 草津駅及び南草津駅内のフラワーボックスの継続設置		
実施日	一年を通しての通年事業		
実施場所	草津駅及び南草津駅（草津市内の J R 2 駅）		
協力団体	草津市花道協会		
参加人数	会員	全員	名
	会員参加率 100 %		
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	J R 草津駅・南草津駅は、県内でのトップクラスの乗降客の多い駅であり、そのコンコースにフラワーボックスを設置し、季節の花々を飾ることにより、乗降客にうるおいと安心安全を提供する。		
事業結果	継続して事業を行うことにより、市民に安心感を与えている。 また、市民から、新聞の声欄に励ましの投書も掲載された。		
新聞、TV等での報道	新聞の声欄に投書あり		
次年度への見直し	継続の予定		
事業予算	220,000	円	
事業執行額	200,000	円	

2010～2011年度

水口

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森島正博

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	友愛の森及び100周年記念植樹・桜並木の手入れ		
実施日	2010/10/5 (火)		
実施場所	友愛の森及び水口乗馬クラブ前桜並木		
協力団体			
参加人数	会員	22 名	会員参加率 51 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 栗田幸雄ガバナー公式訪問に記念植樹を行うため友愛の森の清掃奉仕を行った。 これまでの記念植樹の木々が大きくなり、枝の剪定や落ち葉の清掃を行った。 水口乗馬クラブ前桜の木にはつるが巻いていたので撤去作業を行った。 除草作業、造園については業者をお願いした。			
事業結果		 	
新聞、TV等での報道			
事業予算	150,000	円	
事業執行額	167,072	円	

2010～2011年度

守山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北村和成

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	蛍啓蒙看板設置付近の清掃作業		
実施日	2010年11月12日		
実施場所	守山市ホタルの森資料館、守山運動公園		
協力団体			
参加人数	会員	30 名	会員参加率 68 %
	市民	0 名	
	その他	0 名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	守山RC創立30周年記念事業（2001年4月）として市内7箇所にホタルの育つ環境作りを呼びかける啓蒙看板を設置。 2011年4月創立40周年を迎えるにあたり清掃作業を実施。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	守山市広報誌		
事業予算	5,000	円	
事業執行額	3,027	円	

2010～2011年度

守山

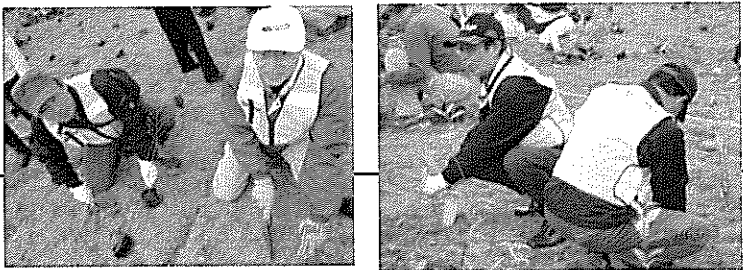
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北村 和成

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	びわこ地球市民の森のつどい2011		
実施日	2011年4月16日(土)		
実施場所	びわこ地球市民の森(守山市)		
協力団体	びわこ地球市民の森のつどい2011実行委員会、滋賀県、守山市		
参加人数	会員	29 名	会員参加率 63 %
	市民	1,500 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 滋賀県、守山市のイベントにロータリークラブとして協賛し企画立案から参画し 県民、市民、当クラブメンバーに植樹に参画してもらい、緑の大切さ、環境保全に 協力し、自然に感謝する心を再認識する事業。			
事業結果 東日本大震災により、イベントは中止になり、植樹とバザーのみになりましたが、多くの 方々に参加いただきました。			
新聞、TV等での報道 BBC放送、京都新聞他各社、守山市広報			
次年度への見直し			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	2,300,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 眞杉 義和

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	湖北長浜1000人献血運動		
実施日	2010年9月5日		
実施場所	長浜楽市駐車場		
協力団体			
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	献血の重要性を住民各位に地域運動と協力して啓発する。		
事業結果	献血事業が減速する夏季に参加者(若者)が増えるようにイベントによる募集に協力する。 		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2010～2011年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

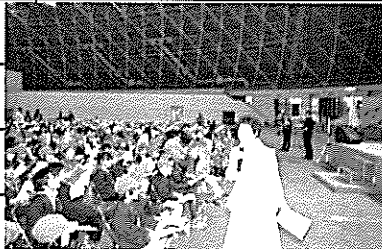
報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 眞杉 義和

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第62回長浜市美術展覧会へ「賞」を贈呈		
実施日	第1期 H22. 9. 4～9. 9	第2期	H22. 9. 14～9. 19
実施場所	長浜文化芸術会館		
協力団体			
参加人数	会員 名	会員参加率	%
	市民 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	文化芸術の振興への後援		
事業結果	特選受賞者に「賞状」と「記念品（楯）」を授与する		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	5,000	円	
事業執行額	1,850	円	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 眞杉 義和
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜ロータリークラブ創立60周年記念事業「みんな楽しくふれあいのつどいー音楽とスポーツでー」		
実施日	2011年2月28日(月) 10:00～12:00		
実施場所	長浜ドーム		
協力団体	滋賀県体育協会 滋賀県教育委員会 長浜市教育委員会 養護学校・市内小・中学校		
参加人数	会員 48 名	会員参加率 80 %	
	市民 385 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	次世代をになう子供たちに向けた取り組みとして、地域の子供たちの健全育成を願う事業を実施する。 学校の枠を超えて、又、健常者と障害者の枠を超えて、共にスポーツと音楽の授業を受ける。 その結果、それぞれの立場から様々な価値観を育み、共感し、分ち合うことの喜びを1人ひとりが感じ取ってくれることを願う。		
事業結果	広い長浜ドームが400名を越える子ども達の歓声でわきかえり、元気よく、楽しく事業は開催された。 体育の授業は、滋賀県体育協会の山根正登先生と早瀬朋子先生の指導で準備運動、グループ作りゲームと進み、最後は長浜小学校、長浜北小学校、長浜養護学校、長浜北中学校の児童・生徒達に加え、童心に帰ったクラブ会員も参加して、みんなで力を合わせて大きな輪を作り一つになりました。60周年記念事業趣旨として掲げた価値観をはぐぐみ、共感し、分ち合うことを願った輪が出来ました。 続いての音楽の授業は、歌手の加藤登紀子さんを先生に招いた授業スタイルの児童交流会（一般紙評）が開かれました。加藤登紀子さん自ら作詞作曲の「生きている琵琶湖」をやさしく歌唱指導をして、多様な命を育む、母なる琵琶湖の素晴らしさを子ども達に教え、伝えてくれました。最後は全員の大合唱になり、ドーム内が歓喜に包まれました。各小学校の児童代表のお礼のことばで「楽しかった。ありがとう」と、何にも勝評価を頂き、事業は大成功で幕を閉じました。		
新聞、TV等での報道	  		
別紙			
次年度への見直し			
事業予算	1,350,000 円		
事業執行額	1,374,010 円		

2010～2011年度

長浜東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野村 俊明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	湖北サマーホリデーサービス事業への協力と助成		
実施日	平成22年8月11日（水）		
実施場所	福井県大飯郡 こども家族館		
協力団体	滋賀県立長浜養護学校		
参加人数	会員	5 名	会員参加率 8 %
	市民	70 名	（しょうがい児童・生徒含む）
	その他	名（ ）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリーの精神にのっとり、社会の一陽を照らす思いで、しょうがい児童・生徒の支援事業への協力を通して自立支援のあり方を考えるものです。 事業内容は、福井県家族館へ児童・生徒といっしょに遠足にいきました。夏休み、最もすばらしい思い出作りとなりました。		
事業結果	しょうがい者自立支援を考える中で、社会として企業としてどのように取り組むべきかを学びました。 企業内での就労のあり方について第一歩を踏み出すことができました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	25万	円	
事業執行額	15万	円	

2010～2011年度

長浜北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 前畑 稔

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者施設支援・および物品援助		
実施日	2010.12.3		
実施場所	重度知的障害者グループホーム『びわ・どんぐり』		
協力団体			
参加人数	会員	全会員 名	会員参加率 %
	市民	0 名	
	その他	0 名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	テリトリー内の障害者施設へ、全会員が持ち寄った生活消耗品などの物品支援 要望により電機自動炊飯器 1台 施設代表者から現状をお話いただく（例会にて）		
事業結果	会員の自宅・または事業所で呼びかけていただいて 予想を上回る協力を得ることができた。 訪問日が決まり次第支援品を届ける。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額		円	

2010～2011年度

長浜北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 前畑 稔

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会 支援		
実施日	2011. 3. 26		
実施場所	長浜市西浅井公民館		
協力団体			
参加人数	会員	1 名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
事業結果			
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2010～2011年度

近江八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 辻 雄一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	てんびんまつり		
実施日	平成22年8月1日（日）		
実施場所	近江八幡市役所前		
協力団体	八幡てんびんまつり協議会		
参加人数	会員	20 名	会員参加率 40 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民の市民による市民のためのまつりとして定着してきた八幡てんびんまつりに当ロータリークラブも協賛してまいりましたが、本年はイベント部門を当クラブが主体となって企画運営していくことになり当クラブのPRも兼ねいくつかの事業を行った		
事業結果	事業協賛金として10万円を支出した イベント部会長を輩出し、ステージの運営を行った。また当クラブで継続している幼稚園でのおもちゃライブラリーを行い、市民の憩いの場として場所を提供した。特に暑い夏だったため子どもたちに好評でたくさん遊んでもらいロータリークラブスペースとして有効活用できた。		
新聞、TV等での報道	八幡てんびんまつりとしてのちらしを前日に新聞折り込みされた		
事業予算	120,000	円	
事業執行額	120,000	円	

2010～2011年度

近江八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 辻 雄一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	コブシの木の再生		
実施日	平成22年9月28日（火）		
実施場所	近江八幡駅南口ロータリー		
協力団体	（株）吉井造園		
参加人数	会員	5 名	会員参加率 10 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブの40周年の記念に植えたコブシの木が枯れかけているため、再度元気よく生い茂ってもらうために、修理を行う。特に本年度は、やりっぱなしの植樹、看板等を修繕、撤去していく一環として行う		
事業結果	委員会として過去の植樹等の現状を見回り、第1弾としてコブシの木を修理する 処置方法として以下のことを行いました 1. 腐朽部分を取り除きトップジン（農薬）を塗布する。 2. 穴の中にセラミック炭を入れる 3. 雨が入らないようにふさぐ 4. 周辺の土壌改良を行う		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	132,825	円	
事業執行額	132,825	円	

2010～2011年度

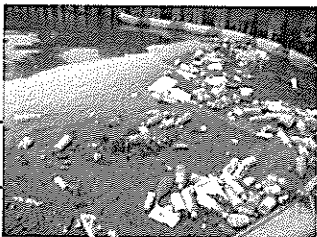
近江八幡 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 辻 雄一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	北之庄沢清掃作業（RCC）		
実施日	平成23年6月12日（日）		
実施場所	近江八幡市北之庄町周辺		
協力団体	北之庄沢を守る会		
参加人数	会員 12 名	会員参加率	%
	市民 ? 名		
	その他 名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリー地域社会共同隊（RCC）の取り組みの一環として近江八幡の北之庄沢を守る会の方と当クラブ会員共同にて北之庄沢の清掃作業を行う。		
事業結果	9:00～10:30に近江八幡の水郷めぐりのコースから船に乗り、北之庄沢、黒橋川のオイルフェンス等に溜まったゴミ、木、草等の除去作業を行った。		
新聞、TV等での報道	  		
次年度への見直し			
事業予算	円		
事業執行額	円		



社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本勝義

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立60周年記念事業（「記念植樹」「子ども自然体験事業」）				
実施日	2010年10月17日（日曜日）				
実施場所	びわこ地球市民の森（里の森ゾーン）「記念植樹」・びわ湖バレイ「子ども自然体験事業」				
協力団体	児童養護施設「湘南学園」・「小鳩の家」 ・「滋賀短期大学」				
参加人数	会員 75 名（内 家族4人） 会員参加率 % 市民 名 その他 84 名（湘南学園35名、小鳩の家28名、大津RAC7名、滋賀短期大学7名）				
事業分野	☐ 1. 人間尊重 ☐ 2. 地域発展 ☒ 3. 環境保全 ☒ 4. 共同奉仕 ☐ 5. その他				
事業目的及び事業内容	創立60周年記念事業のキーワードを「地球環境保全」と「福祉」を絡ませて、事業展開できる内容とした。児童養護施設で生活する「湘南学園」と「小鳩の家」の子どもたち（6～18才）と共に、「びわこ地球市民の森」にて苗木1000本の「記念植樹」を行い、「びわ湖バレイ」にて自然体験学習を実施する。 「びわこ地球市民の森」は、行政と県民との協働による、約20年をかけて行う、森づくりであります。そして、苗木1000本を子どもたちと共に植樹することは、未来への地球環境の保全へとつながり、また子供達の環境教育にも役立つ事業となる。 「びわ湖バレイ」での自然体験学習は、環境学習になるのはもちろん、日常が、児童養護施設での生活で「非日常」の機会が少ない子どもたちにとって、このような自然とふれあう経験は、きっとすばらしい思い出の一ページとなり、健全な成長への一助となる。				
事業結果	別紙に依る				
新聞、TV等での報道	・BBC 10月17日 PM6:00（5分間程度放映） ・京都新聞 10月18日 朝刊に掲載 ・NHK 10月18日 PM6:00（3分間程度放映）				
事業予算	¥ 873,000 円				
事業執行額	¥ 875,669 円				

事業結果

1 びわこ地球市民の森 記念植樹



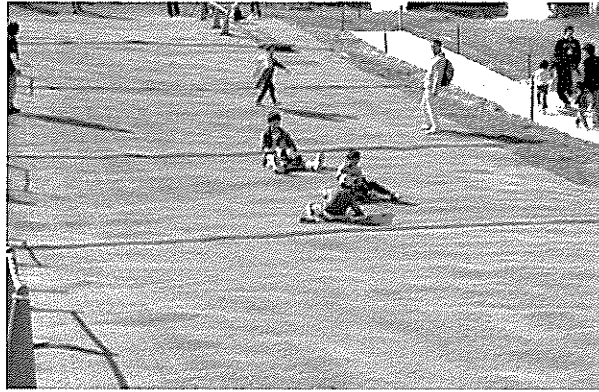
2 びわ湖バレイ 自然体験学習 クラフト教室



3 びわ湖バレイ ノルディックウォーキング



4 びわバレイ草そり遊び



京都新聞 10月18日 朝刊 掲載

大津ロータリークラブの60周年記念事業として行われた植樹(守山市・びわこ地球市民の森)で17日、記念植樹があった。普段からわ湖バレイ(大津市)交流のある大津市の児童養護施設の子どもたちも招待され、会員と楽しんだ。(広瀬一隆)

大津RC 60周年
子らと記念植樹 守山



この日は環境をテーマに、スパーティなどの催しを行ってきた。同クラブは職種の交流と社会貢献を目的に、1950年に創立。これまで県内の児童養護施設などの子どもたちと交流し、クリスマスパーティーなどの催しを行ってきた。

大津ロータリークラブの60周年記念事業として行われた植樹(守山市・びわこ地球市民の森)で17日、記念植樹があった。普段からわ湖バレイ(大津市)交流のある大津市の児童養護施設の子どもたちも招待され、会員と楽しんだ。(広瀬一隆)

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	山本勝義
担当委員会名			:	社会奉仕委員会

事業名	大津ロータリークラブ例会「ゲストスピーチ」		
実施日	2011年 1月18日		
実施場所	琵琶湖ホテル		
協力団体	児童養護施設「湘南学園」		
参加人数	会員 87 名 会員参加率 87 % 市民 名 その他 2 名 ()		
事業分野	☒ 1. 人間尊重 ☐ 2. 地域発展 ☐ 3. 環境保全 ☐ 4. 共同奉仕 ☐ 5. その他		
事業目的及び事業内容	ロータリー理解推進月間にちなみ、社会奉仕活動等で、日ごろからつきあいのある、児童養護施設「湘南学園」施設長 大久保和久氏をお迎えして「児童養護施設の現状について」と題して、講演を頂いた。		
事業結果	・ 児童養護施設の沿革 ・ 虐待を受けた子どもたちの状況 ・ 保護者の状況 ・ ケアの焦点 ・ 職員の状況 ・ 施設経営の問題 について分かりやすくお話し頂き、ロータリーの使命を再認識する機会となった。		
新聞、TV等での報道	ナシ		
次年度への見直し	児童養護施設等のかかわりは、今後、大切な奉仕活動のひとつとなる為、継続して取り組んでほしい。		
事業予算	¥ 30,000 円		
事業執行額	¥ 30,000 円		

2010～2011年度

大津中央 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 馬杉 実

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	「生き方講話」		
実施日	平成23年3月3日(木)		
実施場所	大津市立打出中学校		
協力団体			
参加人数	会員	9 名	会員参加率 32.14 %
	市民	名	1年生7クラス
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	大津市内の事業所へ職場体験として5日間体験する前に中学生の事前学習の一環とし「生き方講話」により仕事の苦勞、やりがい、楽しいこと、嬉しいこと等を学習し、働く事の重要性や喜びについて理解して職場体験の一助になるように考えてます。		
事業結果	「生き方講話」を終えて、生徒からの感想文が多く寄せられ、仕事の大切さ、つらさ、喜びについて少しは理解できた様に思われました。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

大津東

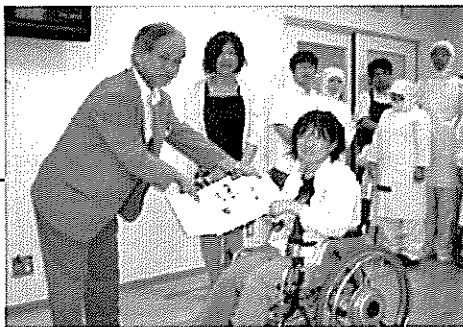
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大辻弘幸

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	カラーデジタルテレビ寄贈と花壇清掃				
実施日	平成22年7月28日（水）				
実施場所	がんぱカンパニー（共生シンフォニー）				
協力団体					
参加人数	会員	18	名	会員参加率	85 %
	市民	0	名		
	その他	名（ ）			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	共生シンフォニー（がんぱカンパニー）へのテレビ寄贈及びサンパチェンスの花壇の清掃・耕作				
事業結果	生徒さん達に喜ばれた。サンパチェンスの花も大きく咲いていて、水やり等で大切にしている（昨年度寄贈・植栽の花）				
新聞、TV等での報道	 				
事業予算	円				
事業執行額	円				

2010～2011年度

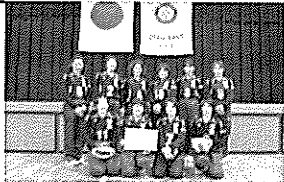
大津東 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大辻 弘幸

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	家庭女性バレーボール大会 (ママさんバレー)		
実施日	平成23年3月6日(日)		
実施場所	大津市 瀬田公園体育館		
協力団体			
参加人数	会員 18 名	会員参加率 75 %	
	市民 150 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民（家庭婦人）の皆さんにロータリークラブを理解してもらうと共に、地域間交流の場の提供として、16年前に始めた事業で、今年は、第9回目の開催です。テリトリー内にはチームは20チームほど有りますが、今年は場所と時間の関係で抽選にて、12チームに絞って実施しました。1チーム10～15名の選手が集まり総勢170名ほどの大会となりました。		
事業結果	9回目と回数を重ねてきたが、毎回たくさんの市民のみなさんに喜んでもらえて開催の意義があったと思います。会員も多数が参加し、応援や進行に活躍していただいた。 優勝。準優勝、3位に賞状・商品を授与した。あとのチームには、参加賞としてバレーボールを進呈した。		
新聞、TV等での報道	  		
次年度への見直し	隔年もしくは、数年置きの開催でも続けて行きたい奉仕事業だと思います。		
事業予算	250,000	円	
事業執行額	210,000	円	

2010～2011年度

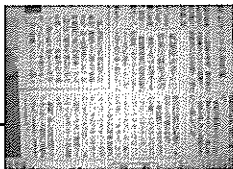
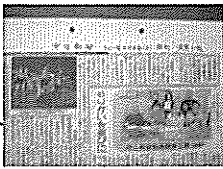
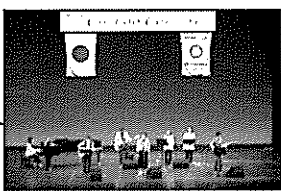
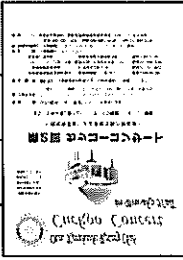
大津唐橋 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 志賀 正三

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	第二回カッコーコンサート (視覚障害者による音楽活動の発表会の開催)		
実施日	平成23年 4月 2日 (土)		
実施場所	滋賀県立芸術劇場 (びわ湖ホール・中ホール)		
協力団体	滋賀県視覚障害者福祉協会・滋賀県立盲学校・びわこハーネスの会		
参加人数	会員 17 名	会員参加率 89.5 %	
	市民 704 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	開催目的：視覚障害者を含む演奏グループの日頃の練習成果を大勢の観客の前で発表する場の提供。また、観客席の視覚障害者が音楽活動等の文化活動に参加する契機つくりの場、晴眼者が障害者に対する認識を深める場とした。 事業内容：視覚障害者を含む演奏グループ（6組）による音楽活動の発表会を開催した。		
事業結果	◎メディアを通じた開催案内やTV報道により多くの人々にロータリーの社会奉仕事業を知ってもらうことが出来た。 ◎出演（演奏）者（視覚障害者）との交流が密になり今後の事業展開についての道標となった。 ◎多数の観客にロータリーの社会奉仕事業を体感してもらうことが出来た。 ◎出演した視覚障害者の方々は、自分たちの練習成果を堂々と発表することが出来た		
新聞、TV等での報道	びわ湖放送		
	読売新聞、中日新聞、ZTV他		
次年度への見直し			
次年度も開催予定			
事業予算	420,000	円	
事業執行額	572,636	円	 

2010～2011年度

大津西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 金田 一福

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	①桜の植樹 ②ロータリーの森清掃		
実施日	平成22年10月予定(延期) 平成23年4月予定		
実施場所	①近江神宮前県道沿い ②大津市仰木の里西公園内		
協力団体	①神宮 ②地域住民		
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	1. 近江神宮参道(神宮前の県道)の桜の木、植樹。昨年に続き、10月の植樹が 実行日に延期。 2. 大津仰木西公園ロータリーの森の清掃活動は、明年4月の予定です。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2010～2011年度

大津西 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 金田 一福

担当委員会名 :

事業名	仰木西公園清掃と植樹		
実施日	2011年4月14日		
実施場所	大津市		
協力団体	なし		
参加人数	会員	24 名	会員参加率 66 %
	市民	0 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年の公園清掃活動及び桜の木植樹		
事業結果	枯葉の撤去清掃で美しく、桜樹の不足個所の補充で景観の充実が出来た		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	継続して保全に努める		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

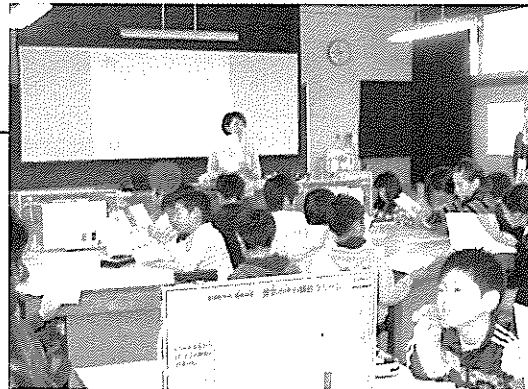
2010～2011年度

栗東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
	氏	名	:	北野加代子
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕

事業名	「水と緑の環境保全事業」酸性雨学習の出前授業				
実施日	平成22年11月12日（金）				
実施場所	栗東市立治田西小学校				
協力団体					
参加人数	会員	5	名	会員参加率	%
	市民		名		
	その他	学校5	名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	平成22年10月30日 治田西小学校にステンレス製雨水タンク設置。 この「水と緑の環境保全」に関する事業は平成19年度に始まり、水環境の仕組みや雨水の取り組みとして市内9校ある小学校へ順次、雨水を活用するためのタンク設置（5校目）、昨年よりの継続事業（3年）でタンク寄贈校に酸性雨測定キット贈呈・酸性雨出前授業（本年は5年生3クラス）に講師派遣。				
事業結果	恒例となった「水と緑の環境保全事業」の受入も学校に期待され雨水タンクの利用や雨水楽手に積極的に取り組みされている。教育委員会宛の目録を寄贈小学校への校長先生にお渡しして併せて「水と緑の環境保全事業」の取り組みを卓話で披露していただき、会員全体の周知に努める。				
新聞、TV等での報道	 				
事業予算	約350,000	円			
事業執行額		円			

2010～2011年度

栗東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 北野加代子
 担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	「水と緑の環境保全事業」酸性雨学習の出前授業		
実施日	平成22年12月1日（水）		
実施場所	栗東市立治田西小学校		
協力団体			
参加人数	会員 25 名	会員参加率	%
	市民 名		
	その他 学校 2 名（ ）	教育委員会	1名
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
平成22年10月30日治田西小学校にステンレス製雨水タンク設置。 この「水と緑の環境保全」に関する事業は平成19年度に始まり、水環境の仕組みや雨水の取り組みとして市内9校ある小学校へ順次、雨水を活用するためのタンク設置（5校目）、昨年よりの継続事業（3年）でタンク寄贈校に酸性雨測定キット贈呈・酸性雨出前授業（本年は5年生3クラス）に講師派遣。			
事業結果			
恒例となった「水と緑の環境保全事業」の受入も学校に期待され雨水タンクの利用や雨水学習に積極的に取り組みされている。設置後、教育委員会宛の目録を本年度寄贈小学校への校長先生にお渡しして併せて「水と緑の環境保全事業」の取り組みを卓話「雨水タンク活用報告」で披露していただき、併せ「学校経営全体計画」を伺い、会員の社会奉仕事業への意識の高揚に務めた。			
新聞、TV等での報道		 	
CATVで報道された。			
その他（事業）	5月25日（水）栗東駅生け花代助成として栗東花道協会に助成金30,000円を贈る。		
事業予算	約350,000 円		
事業執行額	円		

2010～2011年度

高島

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 前川 為夫

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	あどがわ花いっぱい運動		
実施日	12月12日(日)		
実施場所	安曇川バイパス沿い花壇		
協力団体	市内各事業所他		
参加人数	会員	11 名	会員参加率 27 %
	市民	20 名	
	その他	10 名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	安曇川バイパス沿いのロータリー花壇に菜の花の蒔種、整地を行い地域の環境、美化に協力		
事業結果	各事業所、一般市民の協力で安曇川バイパス周辺の美化運動の一環として、毎年2回の作業を実施している。(春 菜の花・秋 コスモス)		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	5,000	円	
事業執行額	5,000	円	

2010～2011年度

高島

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 前川 為夫

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	琵琶湖の環境保全についての勉強会		
実施日	3月23日(水)・3月30日(水)		
実施場所	例会場		
協力団体			
参加人数	会員	35名	会員参加率 83%
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2週にわたり例会時に琵琶湖の環境について講師を招き、勉強会を実施。 「琵琶湖の自然―世界自然遺産的価値―」「琵琶湖と人との係わりから環境問題を考える」 講師：京都大学名誉教授 総合地球環境学研究所名誉教授 理学博士 中西正己氏		
事業結果	琵琶湖について改めて環境保全を真剣に考えさせられ、我々にできる今後の取り組みを 次年度も引き続き継承して環境問題を視野に事業活動を実施したい。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	20,000	円	

2010～2011年度

野洲

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長	理事
	氏	名	:	原田	薫
担当委員会名			:	社会奉仕委員会	

事業名	継続事業 J R野洲駅内フラワーボックス 生け花の支援				
実施日	H22. 7. 1～H22. 11. 30				
実施場所	J R野洲駅 構内				
協力団体	池坊華佑会支部				
参加人数	会員	名	会員参加率	%	
	市民	名			
	その他	名()	池坊華佑会支部の皆様に花を生けて頂いています。		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	J R野洲駅を利用される皆様に、心の安らぎを感じ取っていただく。				
事業結果	継続事業として行っていますが、少しでも皆様に生け花を観て頂いて、心にゆとりを持ってもらっていると思います。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	30,000	円			
事業執行額	30,000	円			

事業報告書

八日市南ロータリークラブ

委員会名		社会奉仕委員会	
委員長名		委員名	
栗 和治		古島 哲夫、岡田 晶、西賀 隆夫 奥村 博道	
予算額	60,000 円	支出額	312,150 円
報告事項			
☆	9 月 8 日（例会） ふくろう基金昨年度受賞者によるスピーチ 横山グリーンサポーター 代表 山中 幸生様 東近江市横山町 406 番地 いのこ山に冒険遊び場を作る会 代表 福田沙代子様 東近江市佐野町 597－15		
☆	1 0 月 1 6 日（移動例会） 太陽光発電機の東近江市への贈呈式及び通電式 東近江市布引公園		
☆	1 1 月 2 4 日（例会） A E D（自動体外式除細動器）の取り扱い方法について 八日市消防署 救急広報係 救急救命士 和田 望様		
☆	3 月 9 日（例会） ふくろう基金昨年度受賞者によるスピーチ なの花 いまさき 代表 菊井シゲ代様 東近江市今崎町 418 番地 めだかＯＢ会 代表 高橋 久代様 東近江市ひばり丘町 3－15		
☆	3 月 1 6 日『グリーンふくろう基金』定例理事会にて下記の項目の承認 本規定及び内規・補正予算（3 0 万円）・選考委員会委員の 指名（7 名）・今後のスケジュール 3 月 1 1 日の東北大震災発生の為、上記事業を中止、その 事業資金全額を震災義捐金として日本赤十字東近江支部を 通じて支援		

2010～2011年度

あすか

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉田 雄策

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	明日香養護学校備品寄贈及びバザーの手伝い										
実施日	2010年9月9日及び10月30日										
実施場所	明日香養護学校										
協力団体											
参加人数	会員 <table border="0"> <tr> <td>9月9日30</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>10月30日15</td> <td></td> </tr> </table>	9月9日30	名	10月30日15		会員参加率 <table border="0"> <tr> <td>9月9日57</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>10月30日28</td> <td></td> </tr> </table>	9月9日57	%	10月30日28		
9月9日30	名										
10月30日15											
9月9日57	%										
10月30日28											
	市民 <table border="0"> <tr> <td>9月9日0</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>10月30日250</td> <td></td> </tr> </table>	9月9日0	名	10月30日250							
9月9日0	名										
10月30日250											
	その他 <table border="0"> <tr> <td>9月9日0</td> <td>名(ボランティアスタッフ)</td> </tr> <tr> <td>10月30日6</td> <td></td> </tr> </table>	9月9日0	名(ボランティアスタッフ)	10月30日6							
9月9日0	名(ボランティアスタッフ)										
10月30日6											
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他										
事業目的及び事業内容	当クラブ創立20周年の記念事業として、地域の障害のある生徒の教育の現状を理解し、社会的ハンディのある方への支援を行いました。 9月9日 技能訓練器具及び備品の寄贈 10月30日 明日香養護学が開催する「たちばな祭」の催し物の一つであるバザーに、商品の提供と販売のお手伝い										
事業結果	別紙 老朽化していた教材・備品が新しくなり、生徒・先生方に満足して頂きました。校長先生には例会にて卓話をお願いし、会員全員が学校の内容や現状を理解しました。 バザーではチームASUKAのボランティアスタッフにもお手伝いしてもらい、優しい心や奉仕の精神の大切さを体験して助け合う社会の実現を実践してもらいました。この事業も「死にがい」のある町づくりの一端と考えて行いました。										
新聞、TV等での報道	9月10日 奈良新聞										
事業予算	1,250,000 円										
事業執行額	1,182,930 円										

明日香養護学校技能訓練器具贈呈
2010年9月9日(木) 於:奈良県立明日香養護学校

贈呈品目

- | | | |
|-----------------------|--------------------|--------------|
| 一、エアホリンフラット 一式 | 一、プロジェクター 二台 | 一、スクリーン 二台 |
| 一、マルチユーザーデスク 二台 | 一、小型吸引機 一台 | 一、ポータートーン 一台 |
| 一、保健室用冷蔵庫 一台 | 一、自立活動用スプリングアーム 二台 | |
| 一、自立活動用トライアングルプレート 二台 | | |



教材や備品、活用して
あすかロータリークラブ
明日香養護学校に寄贈



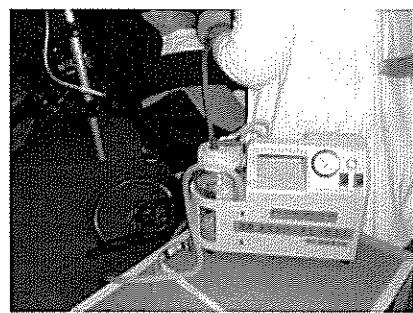
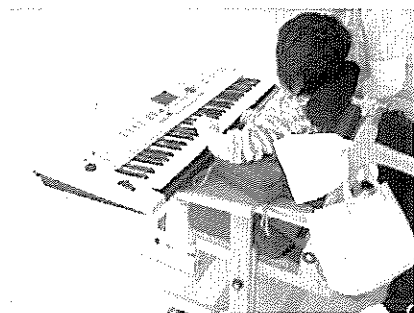
あすかロータリークラブ(野島誠二会長)は、明日香養護学校に教材や備品を寄贈した。同日、奈良県立明日香養護学校で、あすかロータリークラブの代表者が、生徒代表と面談した。同日、あすかロータリークラブの代表者が、生徒代表と面談した。同日、あすかロータリークラブの代表者が、生徒代表と面談した。

生徒代表と面談したあすかロータリークラブの代表者は、明日香養護学校に教材や備品を寄贈した。同日、あすかロータリークラブの代表者が、生徒代表と面談した。

奈良新聞

2010年9月10日 掲載

* 寄贈した教材器具は、明日香養護学校の生徒さんたちに大切に使ってくれています。



明日香養護学校「たちばな祭」バザー
2010年10月30日(土) 於:奈良県立明日香養護学校



2010～2011年度

あすか

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

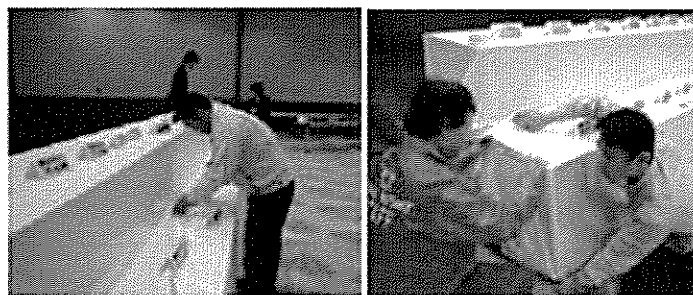
氏 名 : 吉田 雄策

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	笑って健康・ふれて元気		
実施日	2010年11月28日		
実施場所	かしはら万葉ホール		
協力団体	奈良県・橿原市・明日香村・(社)奈良県柔道整復師会・(社)奈良県鍼灸師会		
参加人数	会員	45 名	会員参加率 85 %
	市民	約800 名	
	その他	51 名(ボランティアスタッフ)	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	団塊の世代が高齢者の仲間入りをする時代を迎え、今世紀半ばには国民の3人に1人が65歳以上という超高齢化社会の到来が予測される昨今、当クラブでは、青少年と高齢者が共に助け合い元気に暮らしていける社会の実現に向けて、3年前よりこのような事業を展開しており、今回も『笑って健康・ふれて元気』と笑い元気と元気をテーマに“笑って健康”では音楽療法士の高本恭子先生に歌って笑って元気イキイキをテーマにご講演頂き、“ふれて元気”では(社)奈良県柔道整復師会・(社)奈良県鍼灸師会の先生方による実践指導を行い、おばちゃんたちの必需品、元気の源のあめを全国から集め「全国のあめちゃん大集合」と題して展示しプレゼントいたしました。また、日本人の元気の源である「お米」を見直そうと、米粉で出来た手づくり食パンを展示しプレゼントしました。この事業の遂行にはチームASUKAのボランティアスタッフにお手伝いしてもらい、彼らに高齢者との交流で、助け合いの社会を学んでももらいました。		
事業結果	別紙		
	この事業も3年を迎えました。年々参加者が増え、本年は800名満席で終わりました。1部の「笑って健康」では、音楽療法士の高本先生の講演のもと、腹から笑い大きな声で歌いました。2部の「ふれて元気」においては、(社)奈良県柔道整復師会・(社)奈良県鍼灸師会のご指導を賜り、ならびに全国のあめちゃんを集め、当クラブの活動指針「日本の食糧自給率向上」のPRの為、米粉パンのPR及びプレゼントしたところ、参加者一同大変喜んでいただきました。		
新聞、TV等での報道	奈良テレビ・奈良新聞		
事業予算	2,500,000	円	
事業執行額	2,441,786	円	

『笑って健康・ふれて元気』

2010年11月27日(土) 準備



2010～2011年度

あすか ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉田 雄策

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「明日に向かってペダルを踏もう」第1弾		
実施日	2011年3月28日～4月11日		
実施場所	奈良県下全域		
協力団体	チームASUKA		
参加人数	会員	53 名	会員参加率 100 %
	市民	名	
	その他	30 名	チームASUKA (青少年ボランティア)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東日本大震災の支援として、宮城県災害対策本部との協議を行い、奈良県内の皆さまより、自転車を被災地に届けようという事業であります。		
事業結果	奈良県民より、約300台の自転車支援の申出を受け、県下全域を集めにまわりました。震災後1ヶ月目の4月11日に、東松島市に200台、多賀城市に100台を送ることが出来ました。		
新聞、TV等での報道	朝日新聞・産経新聞・毎日新聞・読売新聞・奈良新聞・朝日放送・毎日放送・読売放送・関西放送・YAHOO!・MSN(ネット)		
次年度への見直し	宮城県より引き続き自転車支援の要請があるので、次年度も支援を続けていきます。		
事業予算	5,000,000	円	(継続事業とする為の3年間の予算)
事業執行額	800,000	円	

2010～2011年度

五條

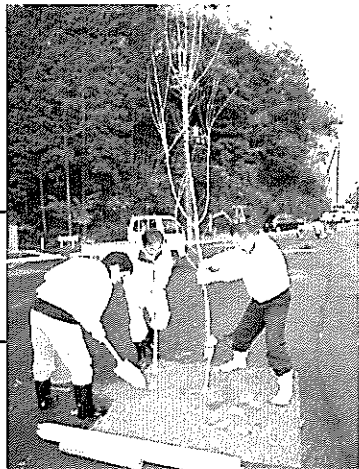
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井上 猛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	紅葉川の植樹				
実施日	2010年12月4日				
実施場所	五條市西吉野町 紅葉川周辺				
協力団体	地元住民の皆様				
参加人数	会員	20	名	会員参加率	74 %
	市民	20	名		
	その他	名()			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	目的：環境の保全維持継承と地元住民の皆さんとの親睦 事業内容：紅葉30本 桜10本の植樹				
事業結果	地元の皆さんと一緒に作業を行い、 後、食事を共にし懇親を深めました。				
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2010～2011年度

五條

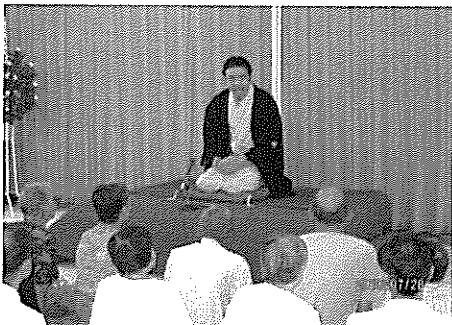
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井上 猛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	花咲寮物故者法要及び慰問		
実施日	2010年7月28日		
実施場所	五條市釜窪町 五條市立養護老人ホーム「花咲寮」		
協力団体	なし		
参加人数	会員	22 名	会員参加率 88 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	養護老人ホームにおける物故者法要並びに現入所者への慰問 会員4名が導師となり、物故者法要を行い、続いて落語家 桂雀太さんによる落語で入所者の方々の慰問を行った。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	155,000	円	
事業執行額	155,000	円	

2010～2011年度
社会奉仕部門 事業報告書

平城京 ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 奥西信夫
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	子供達の健全育成と高齢者の憩い交流の為の公園整備事業		
実施日	内覧会 平成22年7月17日(土)10:00～	公園造り作業 平成22年8月7日(土)7:00～10:00	
実施場所	左京公園 通称:左京の森公園 (奈良市左京五丁目3-1)		
協力団体	左京自治会連合会、左京グリーンサポートクラブ(地域住民参加の左京公園維持管理団体)		
参加人数	内覧会	公園造り作業	
	会員 26名 会員参加率 76%	会員 20名 会員参加率 58%	
	会員家族 9名	会員家族 7名	
	左京自治会 左京グリーンサポートクラブ 150名	左京自治会 左京グリーンサポートクラブ 50名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.環境発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
野鳥の森公園跡地(敷地面積12,000㎡に平成3年5月 市の総合福祉センター施設として開園されたが、平成21年1月利用客の落ち込みと市の財政難により閉園された)に市と自治会の協議の結果、平成22年7月末までに既存施設の撤去や散策路が整備されることになった。8月から都市公園として新たにスタートするには活動資金が非常に少なく公園造りの目途が立たず、自治会より協力依頼を受け、平城京ロータリークラブは地域住民による公園造りに参画し支援する事になった。 7月17日(土)は内覧会に参加し、草刈機等の用具、ベンチ等の贈呈を行った。また、ロータリー会員提供の品物でバザーを行い、売上金を左京公園活動資金として寄付した。 8月7日(土)は草刈り、花壇造り等公園造り作業のお手伝いをした。			
事業結果			
7月17日(土)10時から会員26名、会員家族9名、左京自治会・左京グリーンサポートクラブ150名が内覧会に参加した。当クラブより、草刈機3台、一輪車3台、ベンチ10脚、ガーデンテーブル5台、PCチェア25脚、会議用テーブル10台、パイプ椅子30脚、高木の手入れ(高木剪定、伐採工)を贈呈した。また、ロータリー会員提供の品物でバザーを行い、売上金12万円を左京公園活動資金として寄付した。 8月7日(土)7時から10時まで会員20名、会員家族7名、左京自治会・左京グリーンサポートクラブ50名が第1回公園造り作業に参加し、草刈り、花壇造り等のお手伝いをした。 左京公園は、左京グリーンサポートクラブが維持管理し、地域住民の憩いの場となり、桜祭り、紅葉祭り、モーニングカフェ、家庭菜園野菜市等、また管理棟にはギャラリースペースを設け、子供達の絵画展、趣味の展示会も企画されている。 尚、この事業には、ロータリー財団新地区補助金申請を行い、3,000ドルの補助金を受け取った。 今後左京公園完成までには、作業用具、水飲み場、トイレの設置等、当クラブの継続的な支援が必要と考えられる。			
新聞、TV等での報道			
内覧会 : 7月17日(土) 奈良テレビ放送の取材があり、同日夕方6:00のニュースで放映された。 7月18日(日) 毎日新聞に掲載 公園造り作業: 奈良新聞に掲載			
事業予算	600,000	円	
事業執行額	684,050	円	

2010～2011年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 奥西 信夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	花いっぱい運動の会		
実施日	通年(4月～3月)		
実施場所	奈良市右京 近鉄「高の原」駅前周辺、広場、ふれあい橋を中心とした花壇の整備		
協力団体	平城京RC, 近鉄、都市再生機構、南都銀行、京都銀行、URサポート、近商ストアー他		
参加人数	会員 月間4-6 名	会員参加率	10 %
	市民 月間50 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブが所属する、平城・相楽ニュータウンに居住されている人々を始め多くの方々が高の原駅前センターを利用しており、歩行者専用道路や広場などが整備されている。この公共空間を四季折々の花で飾る事により、この街を美しく、また人々の出会いと交流に機会が増えるような居心地の良い空間と活気ある街へと発展させる。 (道路並びにその付帯設備の花木等の植栽及び管理を事業目的としている)		
事業結果	当クラブは「花いっぱい運動の会」の趣旨、目的が、「奉仕の理想」の活動方針に合致しており、当事業に必要な、種子・育苗、苗および四季と言う通年にわたる環境整備のための機材購入への支援と会員のボランティアによる花壇の維持管理に協力している。 (市民は四季の花とのふれあいを楽しみにしており駅前周辺ののクリーン作戦にも影響している)		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	継続事業とする		
事業予算	当クラブ年間30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

2010～2011年度

生駒

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鳥 山 半 六

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	裁判傍聴ツアー		
実施日	平成23.3.2(水)		
実施場所	大阪地方裁判所		
協力団体	大阪地方裁判所・色川法律事務所(弁護士業務を職務経験中の現職裁判官による説明と引率)		
参加人数	会員	14名	会員参加率 46.67%
	市民	名	
	その他	2名(石原弁護士・事務局員)	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 訴訟社会・自己責任社会の現状を踏まえ、裁判(民・刑事の通常裁判のほか、裁判員裁判、少額訴訟等の現場を実際に目の当りにすることによって、自らこれからの厳しい自己責任社会を乗り切るとともに、ロータリアンとして社会奉仕の意識を一層涵養し、今後のさらなる奉仕活動に役立てることを目的とする なお、今回は初めての企画でもあり、一般市民に広く呼びかけることは見送った。			
事業結果 被告人(犯罪)が裁かれる現場や債権回収のための少額訴訟の現場等を直接見聞することにより、社会の各層で生起している我が国社会の現実について認識を新たにすることができ、有意義な事業であった。			
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	(すべて会員の篤志) 円		
事業執行額	0 円		



2010～2011年度

生駒

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
	氏	名	:	鳥山半六
	担当委員会名	:	35周年記念事業実行委員会・社会奉仕委員会	

事業名	生駒みどりの小学校（創立35周年記念事業）				
実施日	平成23.4.2（土）				
実施場所	生駒山麓公園				
協力団体	生駒市・生駒市教育委員会後援、近畿日本鉄道㈱・奈良交通㈱、近鉄ケーブルネットワーク㈱・近畿造園土木㈱・近鉄百貨店生駒店・会員各企業・奈良県（せんとかん）協力				
参加人数	会員	25	名	会員参加率	83.33 %
	市民	99	名		
	その他	5	名	（講師3名・せんとかん・事務局員）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	毎年、生駒山麓公園において桜の苗木植樹（約10本～20本）を計画的に実施してきたが、今年度、100本に達するのを機に、創立35周年記念事業の一環として、桜並木100本記念植樹式典および小・中学生向けの環境教育イベント（座学・フィールドワーク）を実施した。 緑豊かな我が生駒市の次代を支える子どもたちに環境への意識を醸成させることを目的とする。				
事業結果	56名の児童・生徒のほか、多数の父兄等の参加も得て、誠に有意義な事業となった。				
新聞、TV等での報道	朝日新聞、毎日新聞、奈良新聞各紙および近鉄ケーブルネットワークの取材があり、新聞・テレビ等で広く報じられた。				
次年度への見直し	35周年記念事業として実施したものであるが、その意義に鑑み継続事業とすべしとの声もあり、次年度において検討する予定である。				
事業予算	1,702,000	円			
事業執行額	1,849,051	円			

2010～2011年度

生駒

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鳥 山 半 六

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	生駒駅前ベンチ設置事業				
実施日	平成22. 11. 11（寄贈式典の举行日）				
実施場所	生駒駅南口（ベンチ設置場所の一）				
協力団体	生駒市				
参加人数	会員	15	名	会員参加率	50 %
	市民		名		
	その他		名（ ）		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	我が生駒市も「高齢化社会」（65歳以上が7～14%）「高齢社会」（14～21%）を経て「超・高齢社会」（21%超）に突入している状況を踏まえ、生駒駅の駅前広場に「生駒ロータリークラブ」の名前入りの木製ベンチを設置するものである（前年度の鴻池委員長の代から温められてきた企画を実行に移したものの）				
事業結果	駅の北口に1基、南口に2基の合計3基、木製ベンチを設置した。 常時、市民が腰かけている状況で、有意義な企画であったと思料する。				
新聞、TV等での報道	市長列席のもと举行した寄贈式典は、朝日新聞、毎日新聞、奈良新聞各紙の取材があり、上記各紙のほか、広報 いこまでも報じられた。				
次年度への見直し	事故防止の観点から毎年現況を確認のうえ市あてに報告書を提出することとなっており、その限りでは継続事業となる。				
事業予算	0（会員の篤志） 円				
事業執行額	0 円				

2010～2011年度

生駒

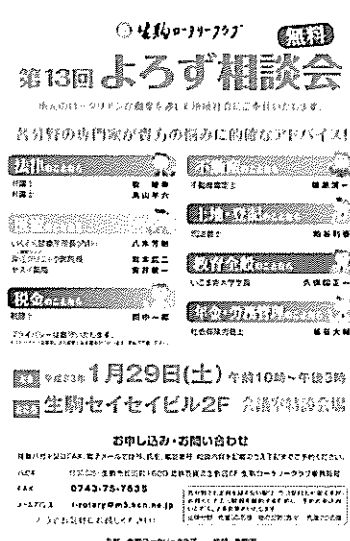
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鳥 山 半 六

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会・
職業奉仕委員会

事業名	よろず相談会		
実施日	平成23.1.29(土)		
実施場所	生駒セイセイビル2階		
協力団体	生駒市(協賛)		
参加人数	会員	23 名	会員参加率 77 %
	市民	9 名	(相談組数)
	その他	3 名	(名誉会員、外部講師)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	例年実施しているロータリアンによる専門相談事業であり(ただし、一部は外部講師を依頼)、今回で第13回を数える継続事業である。		
事業結果	費用や労力をかけているわりには相談者は9名と低調であった。広報面で改善の余地もあると思われるが、インターネットの普及により専門相談に対する需要や環境も事業開始当初とは大きく様変わりしており、本事業については、今後も継続事業として実施すべきか否かも含めて、次年度において検討していく必要があると思料する。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	120,000	円	
事業執行額	129,200	円	

2010～2011年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 水原 恭治
 担当委員会名: 人間尊重環境保全委員会

事業名	東大寺福祉療育病院・整肢園 第35回療育キャンプ		
実施日	2010年8月28日(土)		
実施場所	東大寺福祉療育病院・整肢園 奈良市立青少年野外活動センター		
協力団体	東大寺福祉療育病院 奈良RAC 奈良インターアクトクラブ 一条高校 奈良大付属高校 奈良養護学校		
参加人数	会員 24 名	会員参加率 17 %	
	市民 名		
	その他 118 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	三十数年に及んで継続している事業で、肢体不自由児等の施設である東大寺福祉療育病院利用者の方にサマーキャンプの場を提供し、ロータリークラブ RAC インターアクトクラブその他ボランティアにより事業を運営するものである。		
事業結果	病院等のスタッフ108名、ロータリーメンバー24名が協力し、34名の利用者の方に楽しい夏の日を過ごしていただくことができた。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	400,000	円	
事業執行額	336,395	円	

2010～2011年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 水原 恭治
 担 当 委 員 会 名 : 人間尊重環境保全委員会

事業名	2010クリーンアップならキャンペーンふるさと美化運動		
実施日	2010年9月5日(日)		
実施場所	奈良公園 奈良市内		
協力団体	親切美化奈良県民運動推進協議会「小さな親切」運動奈良県本部なら落書き防止活動ネットワーク、奈良県		
参加人数	会員	25 名	会員参加率 17 %
	市民	1600 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	奈良公園、奈良市内の6コースに分かれて、清掃活動をおこなう。 1. 思いやりの心、ふれあいの心を養い、地域のつながりを大切にした、交流の歓びが感じられるまちづくり。 2. 落書きやゴミ・タバコのポイ捨てのない、美しいまちづくり。 3. 潤いと安らぎのある環境をつくるための花いっぱい運動の取組の輪の拡大		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 水原 恭治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	日本赤十字社献血協力事業		
実施日	2010年9月30日(木)		
実施場所	奈良市八軒町 小山株式会社 本社		
協力団体	小山株式会社 日本赤十字社奈良支社		
参加人数	会員	4 名	会員参加率 2 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 会員の企業である小山株式会社での献血に協力して 奈良ロータリークラブのメンバーも献血に参加した。あいにく当日は雨で参加者が少なかったが、小山株式会社の従業員の方は多数参加された。			
事業結果   			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 水原 恭治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

「史跡ウォーク in 平城京」特別委員会

事業名	奈良ロータリークラブ平城遷都1300年祭記念事業 「史跡ウォーク in 平城京」		
実施日	2010年10月2日(土)		
実施場所	平城宮跡周辺及び奈良文化財研究所		
協力団体	奈良文化財研究所 奈良市		
参加人数	会員	40 名	会員参加率 28 %
	市民	10 名	
	その他	35 名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	平城京へ遷都して1300年と言う節目の年を迎え県内各地では記念事業が開催されていますが奈良ロータリークラブもその事業に協賛し、奈良市の後援も頂き、記念ウォークラリーを開催いたしました。当日は奈良文化財研究所副所長井上和人博士がウォーキングに同行して下さり解説をお聞きし、また午後からは奈文研講堂にて井上先生の「平城京の真実」と言う講演を聞かせていただきました。		
事業結果	晴天の下、ロータリアン、家族、一般市民の方あわせて85名が参加し、海龍王寺、ウワナベコナベ古墳、水上池とウォーキングし、平城宮跡に到着、昼食後井上先生の講演会を開催した。   		
新聞、TV等での報道	奈良新聞 奈良日日新聞 		
事業予算	1,000,000	円	
事業執行額	826,213	円	

2010～2011年度

奈良大宮

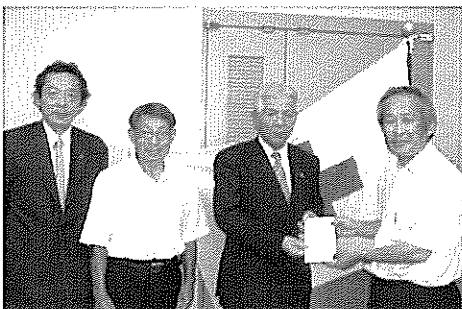
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	激甚災害地に対する義捐金の寄付		
実施日	平成22年8月27日		
実施場所	日本赤十字社 奈良県支部		
協力団体			
参加人数	会員	3 名	会員参加率 4%
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	異常気象等による大災害が毎年のように各地で発生しており、我々の原点である奉仕の精神に則り、ニコニコを基に特別活動費を設け、その一部を日本赤十字社に寄付をし、該当被災地への義捐金として、被災地の皆さんにニコニコ笑顔を取り戻してもらう。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	奈良新聞		
事業予算	800,000	円	
事業執行額	200,000	円	

2010～2011年度

奈良大宮

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	秋の交通安全運動市民決起大会への参加		
実施日	平成22年9月21日		
実施場所	学園前ホール		
協力団体	奈良市交通対策協議会他		
参加人数	会員	19 名	会員参加率 28%
	市民	多数 名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の交通環境を整備し、安全教育を啓蒙する事により、交通弱者はもとより市民全体の安全に寄与するために、他の団体とも協力して大会を盛り上げ、市民生活の安寧を図る。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	各全国紙、奈良新聞等		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

奈良大宮

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	飲酒運転根絶市民決起大会への参加		
実施日	平成22年9月30日		
実施場所	ならまちセンター市民ホール		
協力団体	奈良市交通対策協議会、奈良警察署 他		
参加人数	会員	4 名	会員参加率 6%
	市民	多数 名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	人身交通事故原因として、飲酒運転の割合が大幅に増加してきたので、飲酒運転根絶する事を目的とする。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	各全国紙、他多数		
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2010～2011年度

奈良大宮 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	奄美地方豪雨災害激甚災害指定による義捐金協力		
実施日	2010年12月2日		
実施場所	日本赤十字社奈良支部		
協力団体	日本赤十字社		
参加人数	会員	2 名	会員参加率 2.8 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度社会奉仕委員会の活動方針として、近年の天変地異による大災害の多発に際し、ニコニコ募金を基に特別活動費を設け、激甚災害に指定された地域の人々に対する義援活動の一環として、日本赤十字社を通じて金20万円を送る事にしました。前期に於いても2010年8月27日に激甚災害指定地区の皆様に対して、日赤を通じて金20万円を義援金として送りました。		
事業結果	12月2日現在で、日赤本部に約9,000万円の義援金が集まっているとの話があり、我々の20万円もその一助になると大変喜ばれました。		
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	200,000 円		

2010～2011年度

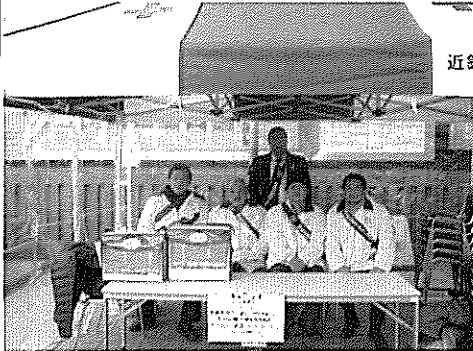
奈良大宮 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

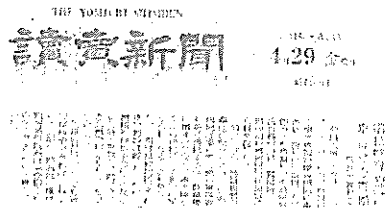
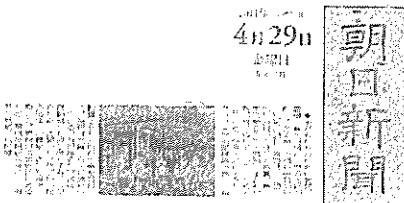
事業名	献血活動の協力		
実施日	2011年1月27日		
実施場所	近鉄奈良駅前ビル広場及び献血ルーム		
協力団体	奈良県赤十字献血センター		
参加人数	会員	17 名	会員参加率 23.6 %
	市民	55 名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	正月明けの厳冬期は、例年保存血液が不足するとの血液センターの要望を受け、我が社会奉仕委員会メンバーを中心に奈良（近鉄）駅前広場にて、一般市民に献血協力を呼びかけると共に、メンバーやメンバーの企業従業員等が献血を行いました。 又、メンバー企業の協力で、献血者に御礼の粗品をプレゼントする事が出来ました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	 		
次年度への見直し	継続が望ましい		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

2010～2011年度

奈良大宮 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	:	社会奉仕委員長
	氏名	:	橋本 和典
	担当委員会名	:	社会奉仕委員会

事業名	東大寺福祉療育病院玄関雨除け庇設置工事協力		
実施日	2011年4月28日		
実施場所	東大寺福祉療育病院玄関		
協力団体	東大寺福祉事業団		
参加人数	会員	69 名	会員参加率 100 %
	市民	名	
	その他	多数 名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	重症心身障害者（児）や肢体不自由児が入院、通院する奈良福祉療育病院の玄関には雨除けの庇がない為、雨の日には車寄せから僅か5mの間にズブぬれになる状態でした。永年に渡り雨除け庇の設置を要望されていたのを、今回、東大寺福祉事業団と協力してその費用の一部を負担する事で、立派な庇が完成しました。大変喜んでもらっております。		
事業結果			
新聞、TV等での報道	朝日新聞、読売新聞   		
次年度への見直し			
事業予算	900,000 円		
事業執行額	900,000 円		

2010～2011年度

奈良大宮 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	春の交通安全運動市民決起大会への参加、協力		
実施日	2011年5月11日		
実施場所	奈良市「なら100年会館」中ホール		
協力団体	奈良市交通対策協議会 他		
参加人数	会員 19 名	会員参加率 27.5 %	
	市民 多数 名		
	その他 名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 飲酒運転や無謀運転等による交通事故死者を減らす為に、運転者、歩行者に交通安全ルールの徹底を図る。 決起大会終了後、JR奈良駅前広場で奈良市長と共に、パンフレットを市民に配布して啓発運動に協力した。			
事業結果			
新聞、TV等での報道	奈良新聞 他		
	 		
次年度への見直し			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

2010～2011年度

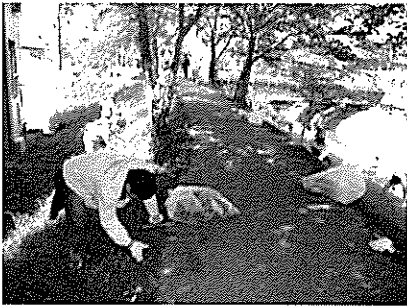
奈良大宮 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第52回佐保川清掃への協力		
実施日	2011年5月15日		
実施場所	佐保川：奈良市多門町(若草橋)～奈良市法蓮立花町(JR橋)		
協力団体	佐保川清掃対策委員会、奈良県、奈良市、佐保地区自治連合会等		
参加人数	会員 33 名	会員参加率	47.8 %
	市民 約1,500 名		
	その他 名()		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元を流れる万葉の歌にも歌われる佐保川の清流を守ろうと、昭和35年より続けられている佐保川清掃に参加協力、地元の小学校・中学校の生徒や住民の方々多数と、早朝から共同作業を行いました。そのおかげか、今では、奈良市内有数の桜の名所となっています。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
			
次年度への見直し	地域住民とのふれあいの為にも継続が必要。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

2010～2011年度

奈良大宮 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 橋本 和典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	東日本大震災義捐献血活動		
実施日	2011年6月16日		
実施場所	近鉄奈良駅前ビル広場並に血液センター		
協力団体	奈良県赤十字血液センター		
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2011年3月11日の東日本大震災により甚大な被害を被った人々や医療機関の支援として献血協力と義捐金箱を設置して義援活動を行う。 特に震災直後は全国から献血が集まり過剰気味であったものが、3ヶ月経過すると不足気味になっているので、献血を欲する赤十字血液センターからの要望でもある。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し	東日本大震災義捐の一環として継続する価値はあると思う。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

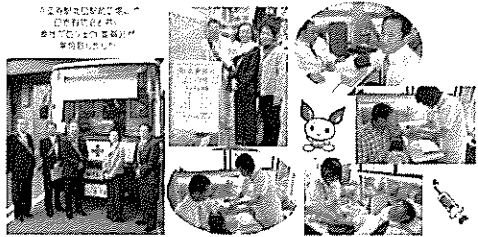
2010～2011年度

王寺

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員長
氏	名	:	堀内秀悟	
担当委員会名	奉仕プロジェクト委員会			

事業名	街頭献血運動（地域共催による継続事業）			
実施日	2010年10月27日（水）			
実施場所	JR王寺駅北駅前広場			
協力団体	王寺町日赤有功会、王寺町、王寺町日赤奉仕団、交通安全母の会			
参加人数	会員	22 名	会員参加率	59 %
	市民	18 名		
	その他	名（ ）		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	・年2回定期的に同時期かつ同場所に開催する事により、市民が個人で参加出来る人間尊重、命の大切さへの関心を奮起し、同時に共催して頂いた各団体とのプロジェクトの更なる改善を目的とします。 ・各団体と協力しての当日、街頭でのティッシュペーパーの配布。 ・近くのスーパーへの買い物へ来られたお客様への参加依頼。及びメンバー企業からの職員の参加。			
事業結果	・献血受付 80名 献血者 68名 [時間 午前10:00～11:30 午後12:30～16:00] ・女性の方に献血の出来ない方が目立ちました。でも、参加して頂く事はありがたいです。 ・粗品には、各団体から色々と出品され、当クラブとしてはタオル等を提供しました。			
新聞、TV等での報道	 10月27日（水） 10:00～11:30 12:30～16:00 J R王寺駅北駅前広場 ＜共催＞ 王寺町日赤有功会・王寺ロータリークラブ 王寺町・王寺町日赤奉仕団・交通安全母の会 2010年1月27日より実施予定地に於ける献血開始が延期されました。 1986年から1996年の非感染化及び感染の恐れがある方は、献血いただけません。 献血、献金から依頼される血液製剤の20%以上がA2O血は献血出来ます。 2009年献血は、必要血液確保できれば、お前への献血協力をお願いします。 			
事業予算	0 円			
事業執行額	0 円 前年度の繰越粗品利用のため			

2010～2011年度

王寺

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内秀悟

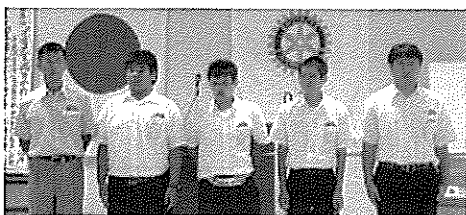
担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	「ものづくりへの取り組み」に取り組む高校生への心かよう支援とは何？				
実施日	2010年9月7日（火）				
実施場所	王寺町やわらぎ会館				
協力団体					
参加人数	会員	22	名	会員参加率	95 %
	市民	5	名（高校生他）		
	その他	4	名（ ）		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容 ・王寺工業高校には課題研究という授業があり、それは3年間の主体性として3つの学科がそれぞれの特徴を生かし、ものづくりを通し、技術や知識を学び、また自ら取り組む積極性、仲間との連帯感をもって活動する協調性など人間性を高める事を目的として取り組まれています。 〔研究主題〕 ①キャパシタを利用した太陽光発電で走るラジコンカーの研究 ②視覚障害者のためのインターフェイスの開発 ③エコ環境：廃油（天ぷら油）を使って、廃油バイオ燃料を使用しての燃費の記録に挑戦					
事業結果 最大のテーマとは「人の役に立つもの」を作る事の喜びであり、ものづくりをしても、それが自己満足で終わってしまえば意味がない。それらの課題研究で製作したものを、産業教育フェア等での発表もあるそうだが、我々も参加する事で、自己満足で終わらしたくないという気持ちを奮起して頂きたい。さらには、その発表の場を与えることにより、さらなる喜びの一因になればと思わせて頂きました。 [写真、記事等別紙参照]					
新聞、TV等での報道 今後、どのようにこの取り組みを見守ってゆくかとの検討を重ねてゆきたく思います。報道等につきましても、彼らの気持ちを尊重して、対応してゆきたく思い、また地元の方々には出来るだけ早い発表の場を設けていきたいと思います。					
事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				

■卓話

『王寺工業 ものづくりへの取り組み』

県立王寺工業高等学校 堀山佳則先生
井上優大君 亀井善貴君
杉 潤平君 本田峻也君



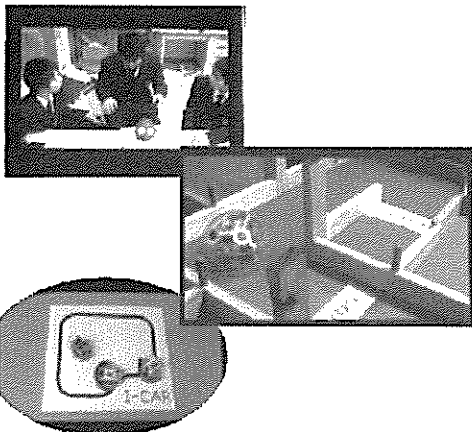
本日は、短い時間ですが、宜しくお願い致します。

王寺工業高等学校には課題研究という授業があります。それは3年間の主体性として3つの学科がそれぞれの特徴を生かした、ものづくりをしています。ものづくりを通じ、技術や知識をまねび、また自ら取り組み積極性や、仲間との連帯感をもって活動する協調性など、人間性を高められる授業でもあります。

ものづくりをする際に、大きなテーマとなるのは、「人の役に立つもの」を作ることです。ものづくりをしても、それが自己満足で終わってしまうのであれば意味がありません。やはり人の役に立つこそ、ものづくりをする意味があると思います。

課題研究で製作したものは、産業教育フェアや、工業高校生による学習成果発表会など、様々なところで発表しています。また、3学期になると、全校生徒の前で発表会を行い、その中で優秀な作品を決めてもらいます。年々、レベルの高い発表会となっております。

そして、今からご紹介いたしますのは、昨年の発表会で優秀作品に輝いた、I-CAR「インテリジェントカー」の発表の映像です。ご覧ください。



次に、今年度の課題研究についてお話しします。

私たちは、情報電子工学科の課題研究で、障がいをもった方に役立つものづくりをしようと考えました。そして、視覚障がいの方を情報障がいと置き換えられると知りました。それは、視覚から得る情報量が、全体の6割ともなっているからです。この情報障がいをもった方にも和らげることができるよう、コンピューターを使用出来る環境を整えることを考えました。それには、入力装置と出力装置が必要となります。視覚障がいを持った方にも使いやすい入力装置および出力装置の製作に取り組んでおります。

製作に取り組む入力装置と出力装置にiToolという名前を付けました。このiToolの「i」には、information(情報)をinput(入力)し、indicate(表示)する、という3つの意味をこめております。

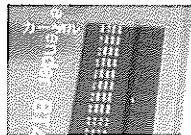
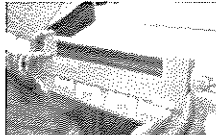
まず、視覚障がい者向けの入力装置をご紹介します。それは、点字キーボードという装置です。点字キーボードは、3つのキーが2組と、スペースキーから成っています。この配は、点字タイプライターの原理に似ているためです。そして、この点字キーボードの販売価格は約5万円～6万円となっております。

この点字キーボードのコストダウンを目指し、視覚障がいを持った方々に定着する製品としたいと考えました。

そこで、ソフトウェアとハードウェアにわけて、開発を進めました。まず、ソフトウェアについて説明させていただきます。これは、既存のキーボードを模倣的に点字キーボードとして使用出来るようにするものです。これを製作し、今後ハードウェアを開発した際、応用して点字キーボードを製作できるようにしたいと考えました。

そして、ソフトウェアが完成しました。6点の点字をキーボードに割り当てて、点字入力が可能となっております。このソフトウェアは、入力された文字に対応して、音声での案内を行う機能を搭載しているため、視覚障がいを持った方でも、問題なく使用することが出来ます。

続きまして、出力装置について説明します。



これは、視覚障がい者向けの出力装置、ディスプレイです。

点字といえば、横2行、縦3列の計6点で構成されていますが、この点字ディスプレイは、一番下の2点が点滅し、今どこにカーソルがあるかを知らせてくれる役割をしています。

この点字ディスプレイのピンを突起させるには、圧電素子が使われています。圧電素子が多数使われているということが高価な要因になります。そこで、点字ディスプレイを普及させるためには、コストダウンが必要だと考えました。そのためには、圧電素子を使用しない構造でなければなりません。圧電素子に変わるものとして、プッシュコイルノイズやブルブルノイズを発見しました。それは、電磁石を用いた構造でした。電磁石を自分たちで作れば、コストダウンができると思います。

まず、電磁石の反発の力を利用した実験をしました。鉄心にエナメル線を巻きコイルを作ります。そのコイルの下に磁石を置き、コイルごと上に上げようとしたのですが、鉄心は動いたものの、上に上がらず、横にブレて失敗しました。

次に、鉄心が横にブレないようにガイドを製作することを考え、4方向から固定したりしましたが、実験は失敗しました。電磁石自体を持ち上げる構造だったため、それ相当の磁石が必要になります。そのためには、装置自体が大きくなってしまふことがわかりました。

そこで、それまでの発想を変え、電磁石の吸引の力を利用しようということになりました。まず、スローにエナメル線を巻き、そのスローの中に鉄心を通し、鉄心だけを上に吸引させる方法にしました。ですが、鉄心の重量が重すぎたため、磁力が弱かったため、鉄心は上がりませんでした。

いくつかの失敗を繰り返したのですが、これで失敗したら諦めようと思っていたときに、吸引させる実験に成功しました！

その成功した実験機は、紙の筒をガイドとし、この筒にエナメル線を巻いて、筒の中を鉄心が動くようにしました。使用する鉄心を軽くし、実験をしたところ、鉄心がスムーズに動いてくれました。ですが、紙の筒では、少しでも折れていたりすると、鉄心が下に下りなくなってしまうので、ガイドを強化することにしました。多少の衝撃では折れないガイドが必要となったので、真鍮管を使いました。紙で作ったガイドを真鍮管に変えて

実験をしますと、鉄心はスムーズに上がりました。そして電流を止めると、ストン！と落ちました。実験機のプロトタイプを製作するに伴い、実際の点字ディスプレイ同様、8点で1文字を表せるようにしました。



その実験機のことを、鉄心がピッ！と上がり、ストン！と落ちるので、『び・ストン』と命名しました。『び・ストン君』が完成したときは、みんな興奮し喜び回りました。この興奮をもう一度味わいたいため、まだ実験に真実に取り組んでおります。こちらが、実際に『び・ストン君』を使用して、実験をしている様子です。使用しているスイッチは、私達が点字キーボードのハードとして製作したものです。このスイッチと繋がっているピンが上下することによって、点字ディスプレイとして活用することが出来ます。

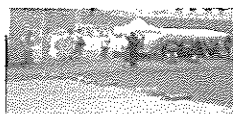
このiToolの今後の展望と致しましては、6点スイッチの回路と点字キーボードのプログラムと融合させ、製品として変換可能な点字キーボードを製作したいと考えております。

また、点字ディスプレイ『び・ストン君』についても、更なる小型化を目指し、改良を加えていきます。そして、現在は1文字分しか表示出来ませんが、除々に表示できる文字数を増やし、製品版の点字ディスプレイに近い機能を持たせたいと考えております。

また、視覚障がいは、生まれつきのものより、怪我や病気などの後天的なものも多く含まれます。ですので、点字での入力が難しく、また点字での出力を確認することの出来ない方もいらっしゃるかと思います。ですので、点字キーボードを使って、点字を入力し、点字を学ぶ機会にして頂けたらと考えております。また、出力方法に関しても、音声での案内を活用して参りたいと考えております。これで、情報電子工学科の課題研究についての説明を終わります。次は電子機械工学科です。

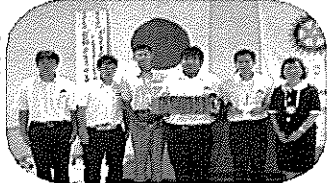
僕は、電子機械工学科のアイデアチア班に所属しています。アイデアチアというのは、皆が違ったテーマを持って、色々なデザインで椅子を作っています。これは僕達自身が欲しいと思う機能やデザインを先に作っています。まだ、小さな模型ですが、これからこれを本物の椅子にして、今年度行われる「ものづくりフェア」で実際に座って頂こうと考えております。課題研究はここまでですが、次に無線部の説明をお願い致します。

無線部は普段、人が乗れるような大きな乗り物を製作しています。また最近では、天ぷら油などの廃油を用いて走ることを出来るバイオディーゼルカーを製作しました。そして、この夏、はじめてソーラーカーラジコンを製作し、松山で開催された「サンシャインレース松山」に出場しました。練習やテスト走行は、平地で行っていましたが、会場は競輪場と普段馴染みがない場所で、不安がありました。実際に競輪場でテスト走行したときも、前輪が滑り、思うように進むことが出来ませんでした。修理と改造をし、メンテナンスもして、大会にはベストな状況で出場することが出来ました。それでは、大会の様子をご覧ください。



このラジコンは横から見ると平べったく流線型になっていて、空気の流れを考えたデザインになっています。予選は10分間で走れた周回数を競うものでした。僕達の作戦は、一気に上に上がり、下に下りる力を使って、スピードを出そうというものでした。昨年度の優勝校チームを1週目で抜き、あとはずっと1位を走り、予選を1位で通過しました。決勝は、60分で走れた周回数を競うレースです。僕達は2チーム出場したのですが、2チームとも決勝に進むことが出来ず、残念ながら優勝は出来ませんでした。特別賞を頂きました。

このように、僕達の学校では無線部を始め、メカトロ研究部、電気研究部など、ものづくりに力を入れている部活がたくさんありますが、学校の予算には限りがある。一つのクラブで出来るものづくりに限りがあります。ですがこの度、王寺ロータリークラブの方から支援頂けると聞き、僕達はものづくりに更に励みをかけていきたいと思います。ありがとうございました。



2010～2011年度

王寺

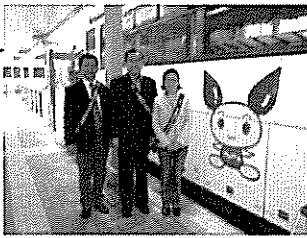
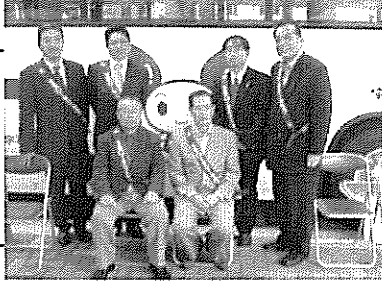
ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内秀悟

担当委員会名: 奉仕プロジェクト委員会

事業名	街頭献血運動（地域共催による継続事業）		
実施日	2011年4月22日（金）		
実施場所	JR王寺駅北駅前広場		
協力団体	王寺町日赤有功会，王寺町，王寺町日赤奉仕団，交通安全母の会		
参加人数	会員	11 名	会員参加率 50 %
	市民	18 名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 ・今年度（10月27日及び4月22日）も同場所で開催する事により、市民が個人で参加出来る人間尊重、命の大切さへの関心を奮起し、同時に共催して頂いた各団体とのプロジェクトの更なる改善を目的とします。 ・各団体と協力しての当日、街頭で参加を呼びかけるティッシュペーパーの配布。 ・近くのスーパーへの買い物へ来られたお客様への参加依頼。及びメンバーの会社より職員の参加。 ・町役場からの参加も多数ありました。			
事業結果 ・献血受付 65名 献血者 44名 [時間 午前10:00～11:30 午後12:30～16:00] ・女性の方に採血の出来ない方が目立ちました。でも、参加して頂く事はありがたいです。 ・粗品には、各団体から色々と出品され、当クラブとしてはタオル等を提供しました。 ・次年度は、町役場とも相談の上、JR王寺駅南側での開催も検討してゆきたく思いました。（人通りでは南側が多いが、スペースの問題あり）			
新聞、TV等での報道 ・王寺町の広報誌に掲載			
  			
事業予算	6,000 円		
事業執行額	6,000 円		

2010～2011年度

王寺

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内秀悟

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	悠々の郷訪問「Spring Concert」				
実施日	2011年5月7日(土)				
実施場所	介護老人保健施設 悠々の郷				
協力団体	歌手：内海緑先生				
参加人数	会員	8	名	会員参加率	36 %
	市民	85	名		
	その他	3	名()		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	・社会奉仕の一環として、文化活動を通して心豊かな一時を過ごす事を目的とし、我がクラブは毎年実施しております。オペラ歌手の内海緑さんの協力を得て、「この道」「こいのぼり」「みかんの花咲く丘」「朧月夜」等、十数曲を熱唱して頂き、メンバー全員による「上を向いて歩こう」のコーラスや、交換学生、メンバーのお子さん達が対座して童謡を歌い、手を取り、日本民謡に合わせてのストレッチ体操には大変人気がありました。				
事業結果	・昨年の聞くことが主体のコンサート内容から、参加者全員が主役のコンサートへの変身が老人には受け入れられた様に感じました。古い歌を口ずさんでおられる姿をお見受けするにつれ、特に感じました。また、幼稚園前後の児童は特に受け入れられた様子でした。次年度は以上の事を基調に計画立案してゆきたく思いました。				
新聞、TV等での報道					
次年度への見直し	・会員及び内海緑さんの協力の下、我がクラブの誇れる事業なので、施設入居者の方々に喜ばれる幼稚園児の参加も出来る事なら計画してゆきたく思いました。				
事業予算	30,000 円				
事業執行額	30,000 円				

2010～2011年度

桜井 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西田 定

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	倉橋ため池周辺環境整備		
実施日	3月 27日		
実施場所	倉橋ため池ふれあい公園とその周辺		
協力団体	桜井市、倉橋出屋敷区		
参加人数	会員 23 名	会員参加率	60.58 %
	市民 名		
	その他 米山奨学生名(1)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本年度は、倉橋ため池周辺の清掃奉仕、さくらの植樹、桜井高校ブラスバンド、桜井南小学校金管バンドの演奏、クラブ会員と地域子供たちとの交流として紙飛行機製作と紙飛行機の飛ばし大会等を企画しておりました。 しかし東日本大震災を受け規模を縮小して行うこととなり、清掃奉仕とさくらの植樹の実施となりました。		
事業結果	地域の環境整備と美化運動。 桜井市のシンボルの桜。 数年かけてこの地区を桜の名所にする。 地域の子供たちとのふれあい、地域の子供たちの活動成果の発表。		
新聞、TV等での報道	ちらしの配布。ポスターの作成。		
次年度への見直し			
事業予算	360,000	円	
事業執行額	242,960	円	

2010～2011年度

桜井 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西田 定

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリー文庫の寄贈		
実施日	6月 1日		
実施場所	桜井市立図書館への本の寄贈		
協力団体	桜井市立図書館		
参加人数	会員	名	会員参加率 %
	市民	名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	万人に本を読む機会を増やすための一助となることを願って 「ロータリー文庫」として本の寄贈を行った。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
次年度への見直し			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2010～2011年度

大和郡山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 島崎 淳一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	好きやねん ふるさと 大和川七夕まつり（後援）		
実施日	2010年8月7日（土）		
実施場所	三郷町中央公園		
協力団体			
参加人数	会員	7 名	会員参加率 14.6 %
	市民	名	
	その他	名（ ）	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域子ども達に残る夏休みの思い出を提供する。また、汚染度が全国屈指の悪さとなってしまう大和川を昔の綺麗な川に戻そうという意識を高める為。 地域の方々を中心とした大和川七夕まつりへの後援、並びに最終日メイン会場での模擬店（飲料販売）。		
事業結果	沢山の人々に参加して頂けました。今年で7回目となり、地域に定着して毎年の開催を楽しみにして頂いている様に感じました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	30,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2010～2011年度

大和郡山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者	役	職	:	委員長
	氏	名	:	島崎淳一
	担	当	委	員
	会	名	:	社会奉仕

事業名	第2回高齢者金魚すくい大会				
実施日	2010年9月26日(日)				
実施場所	かんざん園(養護老人ホーム)				
協力団体	かんざん園のスタッフの皆様				
参加人数	会員	12	名	会員参加率	25 %
	市民	84	名		
	その他	15	名(かんざん園の方々)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	高齢者の方々に金魚すくいをして頂いて、元気になっていただく。 金魚すくいを勝ち抜き方式で行いました。				
事業結果	参加の方々からも喜んで頂けて、とても良かったと思います。 優勝は3分間で41匹も金魚をすくった方でした。     				
新聞、TV等での報道	なし  				
事業予算	34,000	円			
事業執行額	36,000	円			

2010～2011年度

大和郡山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 島崎淳一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	竜田川紅葉祭 「鯉逃がし」		
実施日	2010年11月20日(土)		
実施場所	竜田川公園内 堂山橋付近		
協力団体	斑鳩町観光協会		
参加人数	会員	12 名	会員参加率 %
	市民	多数 名	
	その他	名()	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	竜田川への魚の放流を通して、身近な河川の環境へ意識を持って頂く。 (従来は鯉を放流していたが、鯉ヘルペスが流行した為、近年は金魚の放流となっています)		
事業結果	紅葉祭に訪れていた、小さな子どもさん達から大人に至るまで沢山の方々に金魚を放流して頂きました。		
新聞、TV等での報道	なし。		
事業予算	22,000	円	
事業執行額	22,000	円	

2010～2011年度

大和郡山 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	:	社会奉仕委員会 委員長
	氏	名	:	島崎 淳一
	担 当 委 員 会 名	:	社会奉仕委員会	

事業名	第3回 高齢者金魚すくい大会			
実施日	2011年6月5日(日)			
実施場所	大和園白鳳(奈良県香芝市)			
協力団体	大和園白鳳のスタッフの皆様			
参加人数	会員	18	名	会員参加率 35 %
	市民	41	名	
	その他	8	名	(大和園白鳳のスタッフの皆様)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他			
事業目的及び事業内容	高齢者の方々に童心に返って金魚すくいをしていただく事で、気分転換になり、 リハビリにもなり、それによって参加して頂いた方々に元気になって頂く事を目的とします。 内容は、3分間で1つのポイを使って金魚をすくうというルールで行う金魚すくいです。			
事業結果	多くの高齢者の方が元気に参加していただけた。			
新聞、TV等での報道				
次年度への見直し				
事業予算	30,000	円		
事業執行額	20,000	円		

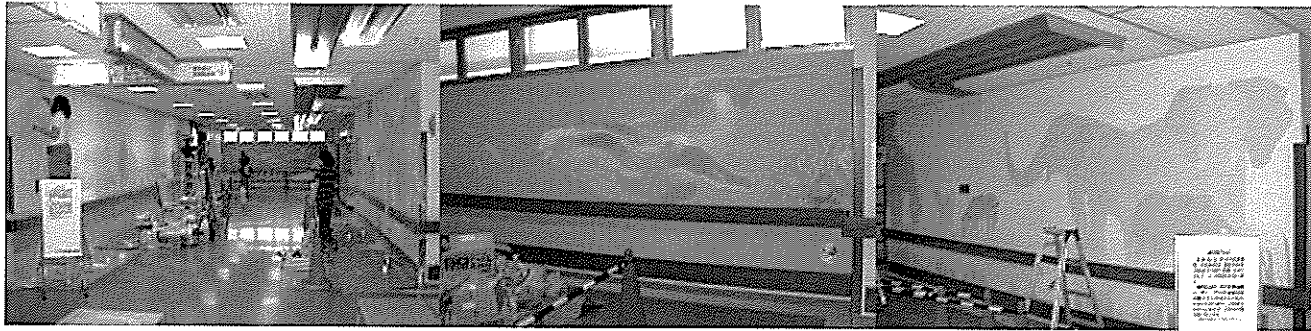
2010～2011年度
社会奉仕部門 事業報告書

大和高田ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 勝井 修
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	やまとたかだ元気ウィーク「消防フェスタ」における献血啓蒙キャンペーン
実施日	2010年11月14日
実施場所	奈良県産業会館北川駐車場
協力団体	大和高田ロータリークラブ
参加人数	会員 12名 市民 61名 その他 大和高田ロータリークラブ 4名
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	「やまとたかだ元気ウィーク」の「消防フェスタ」（高田消防署主催）に参加し、ロータリークラブの協力を得て献血の啓蒙活動を行った。
事業結果	61名の受付があり、55名の方に献血していただいた。
新聞、TV等での報道	
事業予算	
事業執行額	250,000円

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 勝井 修
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	大和高田市立病院アートプロジェクト
実施日	作業期間：2010年8月16日～9月4日（病院セレモニー：9月4日） 授与式：2010年10月12日
実施場所	制作・セレモニー：大和高田市立病院、授与式：大和高田ロータリークラブ例会場
協力団体	無し
参加人数	会員 作業(制作補助者)：延べ35名、病院セレモニー参加者：12名 例会時での授与式：82名（会員参加率88.17%） その他 病院職員 セレモニー参加者：約30名 例会時授与式：3名 制作者 奈良芸術短期大学学生およびOB：11名
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	事業内容：大和高田市立病院の小児科・整形外科の外来の壁面3面（高さ1.8m、長さ40m）に「躍動する命と自然」をテーマに動物の絵画を描いた。制作は奈良芸術短期大学の学生及びそのOBが主となり、我々ロータリアンも延べ35名が制作の補助を行った。（制作期間8月16日～9月4日） 完成時に病院側でセレモニーを開催、製作者に対し感謝状を贈呈。（9月4日） 当クラブ例会時に授与式を行い、病院側から感謝状を受けた。（10月12日） 事業目的：治療や介護の場をアートで彩ることで患者らの心を癒し回復を促す「ホスピタル・アート」という概念が広まりつつある。本事業により病院にぬくもりと潤いを与えるとともに、地域の人々が病院をもっと身近に感じ、回復を促していただくことで、地域の人々の健康維持と地域の活性化につなげていく。また、本事業によりロータリーの存在と知名度アップ及びイメージ向上を図る。
事業結果	病院院長をはじめとするスタッフ全員より感謝いただき、感謝状を受けた。また、患者や来院者らを和ませる空間を作ることができ、地域の人々にも喜んでいただいている。 この事業は当クラブ発足50周年の事業とも位置づけ、壁画の下にクラブ50周年の文字を入れた贈呈プレートを設置。地域に対し当クラブの知名度向上も図れた。
新聞、TV等での報道	新聞社への取材協力依頼および取材環境の準備をした結果、以下の新聞紙に掲載された。 毎日：8月31日 朝日：9月4日 産経：9月4日 奈良：9月5日
	
事業予算	1,100,000円
事業執行額	1,063,000円

2010～2011年度
社会奉仕部門事業報告書

大和高田ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 勝井 修
担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	一人暮らしのお年寄りに対する防災用具の贈呈
実施日	2011年5月31日
実施場所	当クラブ例会場
協力団体	奈良県香芝市
参加人数	会員 83名 出席率 94.32% 香芝市 2名 (市長、秘書広報課長)
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	香芝市在住の一人暮らしのお年寄りに対して、非常用持出しセットを100セット贈呈。 当日、香芝市長に臨席いただき目録を贈呈、市長より講演いただいた。
事業結果	過日の震災で多大な被害を受けた東北地方に対する義援金活動等も実施してきたが、当クラブのテリトリー地域に対しても震災発生時の備えとして本事業を実施した。 また、本事業は今年で4回目を向かえ、今回で当クラブの全地域への実施が完了した。
新聞、TV等での報道	毎日、奈良、中和新聞3紙に掲載された。
次年度への見直し	本事業は4年に渡る継続事業で当クラブの全地域への実施が完了したことから、今後、社会奉仕委員会として事前に検討し、新たな奉仕事業を展開させていく必要があると考える。
事業予算	500,000円
事業執行額	444,150円

国際ロータリー第2650地区

2010～2011年度

社会奉仕委員会

諮問委員	岡村 吾郎	(奈良R.C.)
委員長	池田 利一	(桜井R.C.)
副委員長	田中 伸二	(京都乙訓R.C.)
委員	仙坊 幸治	(福井北R.C.)
	小森 富夫	(福井R.C.)
	山添 和範	(宮津R.C.)
	北川恭司	(守山R.C.)
	瀬上 和史	(橿原R.C.)
	岩井美晴	(京都南R.C.)
	河合 衛	(奈良R.C.)
	野崎智之	(京都洛中R.C.)
	喜田全恵	(長浜北R.C.)

